滿洲日報
三月二十七日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 村武盛
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社

天皇陛下國書捧呈に優渥なる御諚を賜ふ
晴の修聘特使感激

日滿親善悠久

【東京特電二十七日發】輝ける滿洲國皇帝特使の最大の使命たる國書捧呈の日の本日、鄭、熙兩氏はこの日早朝に起きて身を淨め心を躍らせながら參內の準備をなし接伴役の宮內官から豫かじめ一切の手筈を聞かされる、斯くて午前十時十分帝國ホテル正面玄關前には前日と同じく宮內省差廻しの儀裝馬車が七臺整列するや特使は新に制定された滿洲國閣員の正裝たる金色美しき大禮服、白毛鮮かな大禮帽に嚴めしき威容を整へ、鄭氏は黑田接伴員、熙氏は醍醐接伴員同車し群衆歡呼の中を濠端を馬場先門より左に折れて二重橋正門より參內、林式部長官その他に誘導されて十時三十分鳳凰間に參進し、天皇陛下に拜謁仰付けられ、滿洲國皇帝の御親書を恭々しく捧呈した、陛下にはこれに對し優渥なる御諚を賜つたと拜聞する、特使はなほ入京に際し皇室より賜はつた御殊遇に對し感激に外なき旨を言上して御禮を申上げたが、同時に主なる隨員に對して拜謁を賜はつた、斯くて特使は御前を退下の後桐間において皇后陛下に拜謁後十一時一旦ホテルに歸り、午後零時十五分再び參內、千草間において丁公使、阪谷、星野、鄭禹の四隨員と共に陪食を賜はり齋藤首相、湯淺宮相、廣田外相、林式部長官その他も同じく賜餐の光榮に浴し、斯くて午後二時一行は御殊遇に感激して退出し、茲に今回の使命の最大役目を無事に果した

麗はしい交驩御宴
特使を豐明殿に召され

【東京二十七日發國通】重き使命を果して帝國ホテルに歸つた特使鄭國務總理、熙財政部大臣は丁公使及び隨員一行と共に通常服に身をあらため接待員等と共に午後零時十五分自動車を連ねてホテル發再び宮城に參內、天皇陛下の畏き思召による御歡迎の午餐會に臨んだ、この折、陛下には御洋裝も御麗しく御臨席の皇族方、牧野內府、湯淺宮相、鈴木侍從長、本庄武官長、廣幡皇后宮大夫、林式部長官、竹屋女官長以下側近並に齋藤首相、廣田外相等を從へさせられ、午後零時半千種間に出御、特使一行に賜謁の上、豐明殿に出御、特使を中心に正面の御座に着御一同に[illegible]宴を終へれば、更に千種間に席を移させ給ひ、陛下には通譯の奉仕で滿洲國三年の輝かしき發展などを御覽ぎのうちに種々御物語などあらせられ、陛下には二時頃入御特使一行は限りなき光榮に感激しつゝ宮城を退下した

御答訪の御使 御差遣

【東京二十七日發國通】天皇陛下には滿洲國特使參內の御答訪御使さして、林式部長官を帝國ホテルに差遣はされる御沙汰あり、林式部長官は午後二時十五分ホテルに赴き、鄭、熙兩使を訪問、御答禮の御沙汰を傳達し宮城に歸還した

鄭總理芳澤氏 感激の會見

【東京二十六日發國通】鄭、熙兩特使が首相以下各關係挨拶に出かけ樣と隨員に見送られホテル玄關に現れた三時過ぎそこへあたふた馳つけた元駐支公使で鄭總理とも緣故深い芳澤謙吉氏夫妻がいきなり鄭總理の手を握つてはんさによくこそ心から歡迎の辭を述ぶれば、鄭總理も謹嚴な顏を崩して笑みかけ明朗な日本語で「どうも有難う、お丈夫で」と感激の末相抱かんばかりであつた

兩特使各方面を歷訪

【東京廿六日發國通】鄭、熙兩特使は午前十一時宮中に參內、着京の挨拶を兼ね直に大宮御所、秩父宮、伏見各宮家にも來朝の挨拶をなし一旦ホテルに歸り午餐後疲れを醫す間もなく三時四十分再びホテルを出門、齋藤首相以下陸海各國務大臣、牧野內大臣、林式部長官等を訪れ來朝の挨拶及び出迎への御禮を述べた、夜は特使始め一行水入らずの晚餐に寛ぎ明日の大任を果すべく早春帝都における第一夜を過した

各派今後の政局對策
けふ議員總會で夫々決定

【東京二十七日發國通】各政黨は夫々議會終了の政局に善處する方針を定むる筈で、民政黨は二十六日議員總會を開き町田總務より政黨共同政務調査に關し意味深長な挨拶をなし民政黨の今後の政局に對する方針を明かにしてゐるが、[illegible]に國民同盟は二十七日午後三時より議員總會を開いて安達總裁より激勵演說ある筈であり、政友會は二十七日午前十一時より總務會を正午幹事會、午後一時より常議員、同二時より議員總會を開いて幹事長以下本部役員を決定、同時に鈴木總裁よりも今後の政局に處する方針を示す挨拶をなす事となり、各政黨とも之れにて地方在住の議員は地方に歸ること〻なるのであらうが、民政黨の常議員總會における町田、賴母木兩氏の挨拶にも明かである如く今後は政友會の新役員の決定をまつて政民の聯攜として共同政調問題が進展するものと觀られ、この發展如何は政局にデリケートな關係を齎すであらうと觀られてゐる

民政の政局對策
町田總務の演說要旨

【東京二十七日發國通】二十六日の民政黨總會席上町田總務は若槻總裁代理で左の演說をなした

今議會は重大議案が山積してゐたが我黨は終始一糸亂れず行動し得た、政友會との間に面倒な交涉もあつたが結局誠意を以つて政策共同調査提議迄進めた、政友會中には幹部派と非幹部派等ありと聞くが兩派に考慮を拂ふ必要はない、現內閣が時局對策を實行するだけの力量ありやを檢討の上、實行の決心明らかなれば鞭撻支持するが力量なければ總裁指導下に時局に任する他の方法をさらればならぬ、その方針は來月十五日の黨員懇談會で總裁より指示されるであらう

は國陛下並に皇室の御繁榮殊に皇太子殿下の御成育を祝し奉つて御

主要國との外交關係著しく改善さる
けふ聯盟脫退一周年

【東京二十七日發國通】帝國政府が昨年三月二十七日國際聯盟脫退を通告して以來早くも滿一ケ年を經過するが、過去一ケ年の外交關係は脫退に際し渙發された詔書の聖旨を體し

協調政策を基調として國際局面の打開調整に努力し、特に昨秋廣田外相が就任して皇道外交工作に專念した結果、英國、米國、ロシア、支那等主要關係國との接觸面が著しく改善され、當初憂慮された悲觀的要素は次第に解消されつゝある、殊に滿洲國關係においては三月一日帝政が實施され愈々健全なる建設の地歩を進めるに從つて、列國の認識も次第に好轉に向ひ正式承認の前提としての經濟的提攜の機運も擡頭して來たが、之と關聯して日本の極東平和政策の眞意が次第に諒解されつゝある事は今後の外交局面に多大の好望材料を提供するものとみられてゐる、この現在の協調政策がその效果を擧げて行けば明年三月

正式脫退後も無事に聯盟局面に急激な變化なからしめる事は充分に期待し得るところである、從つて政府は過去一年の國際情勢に鑑み今後の一年は更に從來の外交工作を強化して國際情勢に善處せんとするものである、兎も角も脫退が何等帝國の國際的地位に動搖を與へざるのみか、內には國民的緊張を喚起し、外には歐洲諸國の紛亂の渦中に捲き込まれる危險を排除し大局より見れば寧ろ

我國際的立場がより鮮明となり鞏固になりつゝあり、聯盟脫退を何等悔ゆるところがなかつたのは特に注目される

國難繼續
林陸相談

【東京二十七日發國通】聯盟脫退記念日に際し林陸相は語る

二十七日は聯盟脫退詔書渙發の一年記念日で當時を回顧すれば感慨無量である、昨年五月には停戰協定成り、本年三月には滿洲國帝制實現で東洋平和のため欣快に堪へぬ、國際情勢は今後も依然偷安を許さず國難は今後久しき間繼續すべしと覺悟の要あり、我等一同聖旨を奉體し世界平和に貢獻を期したい

小林中佐あす來連

關東軍第四課より千葉佐倉步兵第五十七聯隊へ榮轉した小林中佐は豫定を變更し二十八日午前七時四十分大連着星乃家に宿泊するが三十日出帆の扶桑丸にて離連凱旋する

早川部隊長凱旋

長城線確保に勇名を馳せた早川部隊長は廿六日奉天に凱旋した(寫眞は奉天驛にて)

賴母木氏演說

【東京二十七日發國通】昨日の民政黨議員總會で賴母木桂吉氏は左の演說をなした

今議會で三百名の政友會を引き廻したのは慶賀に堪へず、政友會の內部抗爭で議會淨化が水泡に歸せしは遺憾だつたが、我黨の正義の行動は理解されて來た、五・一五事件後國民思想が變化し來つたが政民兩黨が何處まで信用され居るか、ファッショが何處まで瀰漫してゐるか、政府は議會を解散し國民の信任を明かにして國策を樹立することが肝要である

長老閣僚の方針
けふ閣議前に協議

【東京二十七日發國通】政府は漸く第六十五議會を切拔ける事が出來たので、齋藤首相は愈々居据りの肚を決め今後の時局に處する最高方針確立のため二十七日議會終了後、最初の定例閣議に先立ち午前九時半首相官邸に長老閣僚たる高橋藏相、山本內相の來邸を求め先づ內外の時局極めて重大なるに鑑み政府は一層結束を固くし今後の時局に處する根本方針につき隔意なき意見の交換を行ひたる後

一、貴衆兩院の要望に基き米穀問題に關する恒久的根本策を樹立する方針

一、組閣當初よりの一枚看板たる選擧法改正案を始め重要法案の處理

一、專任文相詮衡方針及びこれに伴ふ內閣の補強工作

一、齋藤首相の園公訪問の際報告すべき事項

一、地方長官招集

その他重要諸問題につき四十分間協議を遂げ閣議に出席したが、この會合の結果齋藤首相の園公訪問は案外早くなる模樣である

政友新役員

【東京二十七日發國通】政友會では本日午後二時本部で議員總會を開き、追加顧問、幹事長を決定するが、新幹事長に前田米藏氏が出馬しないため結局若宮貞夫氏に決定の筈、追加顧問さして島田俊雄、中島知久平、濱田國松、松野鶴平、山崎達之輔、田邊熊一、淸水銀藏、木下成太郞、志賀和多利、今井健彥の諸氏、政務調査會長には中島知久平氏が推されてゐる

地方長官の大異動
四月下旬頃斷行

【東京二十七日發國通】政黨內閣成立以來地方長官界に行詰りを生じ士氣振興の要が叫ばれ居るので內務省では四月下旬五月上旬長官會議さそれに續く內務部長會議席上特に山本內相より訓示の筈だが同會議を前にし內務省首腦部間には地方長官の異動斷行が考慮され居る模樣で、古參長官二、三名の勇退を求めて入替へし部長級全般に異動を斷行新進拔擢、人心刷新に重點を置く筈

國民政府內部の暗鬪激化暴露
汪氏靜養發表の內情

【上海特電二十六日發】上海から南京に歸つた汪精衛氏は突然病氣靜養の旨を發表した、これは國民政府內部暗鬪の激化を暴露したものである、卽ち廣東の政治改革案に對し陳濟棠氏は胡漢民氏を政府の要職に就任せしむることを條件として要求して汪精衛排斥の意を示し、更に廣東派の長老唐紹儀氏等は蔣介石に對し汪精衛氏を彈劾してその下野を要求したところへ、汪氏は蔣介石氏の要求により共產軍討伐費三千萬元の調達をはかつたのを孫科、宋子文一派に妨害されてその立場に窮したものであつて、國民政府內部はこれにより大動搖を來すであらう(寫眞は汪精衛氏)

人口百萬を目標
大奉天の都市計畫

【奉天特電二十七日發】人口百萬を目標さする大奉天の都市計畫はいよいよ康德元年度より着手すること〻なり、これが實行に當る委員會を設置することゝし既に市政公署において日滿各機關代表者を選任し中央民政部に認可申請中のところ二十四日正式に認可があつたので、本日左の如く決定發表した、なほ第一回委員會は四月上旬に開催する筈であるが、委員會は委員長臧式毅、副委員長閻奉天市長、委員に滿洲國側奉天省公署總務、民政、警務、實業、教育の各廳長、[illegible]、瀋陽警察廳長、瀋陽縣長、三陵辦事總辦、國道建設局事務所長、奉天市商工農教各會長、日本側奉天獨立守備隊司令官、特務機關長、關東軍經理部出張所長、鐵路總局員、地方事務所地方係長、總領事、警察署長、商工會議所會頭で都市計畫の第一期計畫としては本年四月より着手されるものは上水道、瓦斯、中央卸賣市場が主なるもので、その中水道は第一期工費八十萬元をもつて本年十一月までに完成の筈で、延長四〇キロのメーンパイプを敷設し第一期は人口十萬人を目標とし一日約二十萬立方呎の給水を爲し料金も極めて低廉にて一立方呎五厘で現在給水より約四分の一の料金に當り、第二期より更に擴張し二十年後には人口百萬人に給水し得ること〻なつて完成する筈で完成までに要する總經費は約三百萬元で、水質は極めて良好にて水源地は小渾河沿に決定し且下水道の檢査中で材料その他も購入中である、瓦斯は四十萬圓の經費をもつて南滿瓦斯が委託を受けて本年度中に商埠地一圓に亘つて引込完了し漸次城內及び中央卸賣市場は三ケ年計畫で約十三萬元の經費をもつて建設されることになつてゐる

今後十ケ年間に二十萬戶百萬人
朝鮮總督府の滿洲移民計畫

【京城二十七日發國通】朝鮮總督府ではかねて滿洲への移民計畫を考究中であつたが愈々昭和十年度から計畫に着手すること〻なつた、移民方法は未だ決定してゐないが大體東亞勸業公司を中心として半官半民の大會社を作り十年計畫で一ケ年約二萬戶、十萬人、計二十萬戶、百萬人の大量移民を滿洲に送る計畫である

アイール省に飛行場新設

【チチハル二十七日發國通】本日某所に達した情報によればソ聯アイール省ムス停車場附近に最近飛行場を新設し本日迄既に最新式飛行機二十餘臺を常備さして駐屯せしめ該飛行場警備のため騎兵二百餘名を駐屯せしめたさ

雄羅線は明夏開通
田邊建設次長談

二週間に亘つて天圖線、羅津築港工事等を視察中であつた滿鐵々道建設局次長田邊利男氏は二十六日歸連したが語る

天圖鐵道の開通で龍井の人から非常な感謝を受けたが同線一帶は完全に耕作されてをり物資の輸送も期して待つべきものがある、本營業の開始は四月一日から運行の點も心配はない、唯稅關事務取扱の問題が殘つてゐるがこれも數日中に解決するだらう、羅津築港の工事はまだ準備時代だがいよいよ六、七月ごろから岸壁となるケーソンの据付が始まるだらう、雄羅線の隧道は岩盤が固いので工事の點では心配はなく豫定より早く進捗してゐるから明年七月には雄羅線の開通を見ることゝならう

全滿縣參事官會議了る

【新京特電二十七日發】農村救濟を中心として幾多の地方問題を論議研究された全滿縣參事官會議は豫定通り二十六日午後二時遠藤總務廳長の閉會の辭に次ぎ蛸井頴穆縣參事官の謝辭ありて終了したが、地方改善の實施を前にして赤裸々なその實情が披瀝されたので政府としてもこれを十分參酌愼重なる態度を以て善處すること〻なる模樣である

千歲丸

二十八日午後一時大連港外着に變更各等滿員

人事

▲長山猪重氏(鞍山警察署長)二十七日午前七時着列車にて來連
▲大內成美氏(大連市會議長)同上歸連
▲水谷秀雄氏(關東廳文書課長)同日午前七時四十分着列車にて歸任
▲伍堂卓雄氏(昭和製鋼所社長)同日午前九時發はとにて歸任
▲羽田公司氏(滿鐵々道部長)同上北行
▲森島侃一郎氏(關東軍二等軍醫正)同上
▲岡部平太氏(革新聯盟代表)廿七日出帆しあさる丸で內地へ
▲新京高女南支旅行團一行四十七名 二十七日午前六時二十分着列車にて來連
▲大岩峰吉氏(大連市收入役)新任挨拶のため二十七日市內各方面歷訪

蛇角

けふは聯盟脫退記念日。其後の一ケ年、驚異すべき實情を見よ。

◇

正義日本の力強い步みよ、純情滿洲の直々たる成長よ。

◇

國際聯盟特派員「來非男」君、支那に愛想をつかして、引揚ぐ。

◇

手を觸るれば燒傷する蒸汽も、善用すれば大船や機關を動かす。

◇

兇勇恐るべしと雖も若しそれ善用せんか、蒸汽も三舍を避けん。

◇

川上君發願する處の大道會、この意味で大いに意義あり。

◇

[illegible]行つゝ[illegible]の方に[illegible]。

生活の虹 (84)
菊池寬作 志村立美畫

妹と妹 (一)

「綾子さん、お家から電話がかゝりましたよ。急用があるから、すぐ歸つて下さいつて、圓タクで歸つて下さいつて!私代つてあげますよ」

エレヴェーターが、地階へ來たとき、そこで待つてゐたらしい仲よしの水野さんが云つた。

「さう。電話切れた?」

「貴女が、働いてゐると云つたら言傳でいゝと云つたわ」

「さう!ぢや、おれがひします」

綾子は、そんな電話がかゝつて來たのは今日が初めてなので、急に不安な氣で、胸をさざされながら、大急ぎで、制服を脫ぎ捨てゝ、メリンスの普段着に着換へると、電氣係の人に斷つて、Oビルを出た。

ガマ口を見ると、七十錢しかは入つてゐなかつたので、目黑迄六十錢に値切つて圓タクを走らせた(伯母が病氣かしら。けさ迄、丈夫で働いてゐたのに、それとも伯父かしら!)きつと、どちらかゞ病氣だと思ふと、憂鬱になつてしまつた。

だが、自分の家の在る路次の入口に、圓タクを止めると、伯父が其處で、綾子を待ちかれてゐた。

「伯母さん病氣?」

「いや、さうぢやない!」

伯父はとても緊張してゐたが、病氣ながりはどこにもなかつた。

「さても、目出度いことだ!」

伯父は、さうつぶやくと、先きに立つて家の方へ急いだ。

「どうして?」

綾子は、伯父に追ひすがりながら訊いた。

「工藤と云ふ華族さまから、お前を迎ひにいらしつた!」

「まあ!」

綾子は、驚きのまゝ、そこへ立ちすくんだ。あんなに斷つてゐるのに、また自分の斷りを一度は、聽き屆けて置きながら、伯父夫婦を說服して、自分をむりにでも、お嫁に迎へようとするのか、あの方らしくもない!さう思ふと、綾子は家の前で、立ち止まりかけると、もう戶口をくゞつた伯父は、

綾子をふりかへりながら、

「お待ちかねだ!こんな目出度いことはない!、早く行つて、[illegible]見せてあげろ!」

「でも伯父さん!……」

綾子が、何か云はうとすると、

「お前の死んだお母も、冥土できつとよろこんでゐるぞ!さあ、早く。早く」

伯父は、綾子の肩に手をやつて二階へ押し上げやうとするのだ。

いつもは、自分の氣持を何でも聽いてくれる伯父までが——と思ふと、綾子は悲しくなつたが、そんなにまで非常手段に出る子爵が急に憎くらしい氣がして、自分でハツキリ斷つてやるつもりで、[illegible]二階へ上つて行つた。

日滿定期船の變革 宇品にも寄港す
中國地方の乘客に頗る便利 陸軍、商船協議の結果

大連、宇品間の連絡に就き事變以來從來の御用船のみでは不備の點多く過般來陸軍運輸部、商船本社の間に種々協議が重ねられてゐたが、二十七日に至り定期船あめりか、香港、しあとる、たこまの四隻が四月以降御用船となり宇品大連間の求めに應ずることゝなり往航月三回、復航月二回寄港することになつた、大正初期定期船が宇品に寄港してゐた例もありこれによつて中國方面の乘客も便宜を與へられるわけである、なほ前記四隻は大連神戸港入港がそれ〴〵一日延びることになるが船賃は從前通りで宇品—神戸、門司—大連間の料金は一兩日中に決定の筈、尙ほ前記寄港に伴ふ定期船の一部變更は次の通り（四月五日から中旬迄發表）

ばいかる丸五日入港七日出帆、しあとる丸七日、九日、はるびん丸九日、十一日、あめりか丸十日、十二日、香港丸十二日、十四日、たこま丸十四日、十六日

右寄港について商船大連支店長渡部氏は語る

しあとる、たこま丸は門司行きの人が多いですし、神戸方面の客はうすりい、うらる、扶桑丸に多く、旅行期にはいりますのでそんなに大きな影響もないと思ひます、又荷物の方は特產だけですしこれも影響が少ないです、この前矢張り寄港してゐた事もあり一時的のものだと思つてゐます

三業組合改革に 大連署乘出す
寄せ來る犠牲と情實を拂ひ まづ兼業廢止の大鉈

大連三業組合では正副組合長以下役員の改選を明日に控へて傳統的二大暗流が猛烈な軋轢を生み例により醜い內訌が暴露せんとして注目を惹いてゐる、同組合が問題の事每に

紛糾 を釀し內部の醜狀を世上に曝け出しつゝあることは組合組織の根本に矛盾があり、これが機構の改正は保安行政上の癌を除く意味において重要視すべきものであるとなし、監督官廳たる大連署保安係ではいよ〳〵三業制度の改革に本腰をもつて乘り出すことゝなり、目下岩井保安主任の手許で專ら研究が重ねられてゐる卽ち三業組合の現在機構は、料理店、待合、藝妓置屋といふ利害相反せる三つの異れる業態が一丸となり組合を組織してゐる爲め

常に 問題の起こる每に利害相反して紛糾を來し、これが派生的なものとして黨中黨を生んで勢力爭ひに憂き身をやつし、遂に組合內部に一朝にして除去し難い深淵を作るに至つたものである

殊に三業組合が組織されたのは軍政時代であつて、今日から見れば社會事情も一變し、時勢の進運に伴ひ規則の改正、機構の改革は必然的な事態となつて差し迫つてゐる、この見地から保安當局では傳統的紛糾を看過してゐることは

制度 の罪に歸すべきものであるとなし、根本的機構の改革を行はんとするにあるが、先づ第一案としては待合、料理店、置屋の三業を獨立せしめて各組合を組織せしめ檢番經營その他取引上の問題は三組合聯合會において協議せしめんとするにある

これには先決問題として現在一軒で三業を兼營してゐる淡月、湖月ほか二、三軒の業態を一業主義に改めさすことであるが、この兼業廢止問題は歷代保安主任の

懸案 となつてゐるも種々なる事情から今日なほ實現せず、組合內部の癌となつてゐるものである、故に大連署では花柳行政の本格的改革の斷行を前にして幾分の犠牲と情實とを拂ひ除けても兼業廢止に向つて大鉈を揮ふべく研究を進めつゝあり岩井保安主任の手腕に大きい期待が掛けられてゐる、右に就き岩井保安主任は語る

三業組合の揉めるのは賣手である置屋と買手である待合、料理屋が一緒になつて組合を作つてゐるのが最大原因であることは

今更 云ふまでもない、合理的な方法に改めるにあらざれば到底圓滑な花柳行政を司ることの出來ないことも充分判つてゐる、しかし根本的機構を改めるには規則の改正や久しい慣習を打破して行かねばならぬので一朝一夕に斷行される問題ではないが、幸に時勢もその必要を要求してゐるやうだから、自分の在職中に實現するかどうかは判らないが、兎も角研究だけはして置く義務があると思ひ頭を惱ましてゐる、改革案といつた具體的な考へも持つてゐないが、假りに有るとしても只今

發表 する譯にゆかぬが、しかし先決問題である兼業廢止は大分その機が熟してゐるといへやう、聯合會組織によつて內部的な紛糾を防止し得たものに全滿飲食店聯合會がある、麵類業飲食店、カフエーの三業が獨立して組合を作り問題が起れば聯合會を開いて議するといふ方法でやつてゐるが、案外に圓滿にゆき成功してゐるやうだ、三業組合もこの事實を大いに學ぶべきであると思ふ

三業組合の役員改選 暗鬪は猛烈

大連三業組合の役員改選は二十八日午後一時から中央公園西園亭で行はれるが、目下現役員派は田中現組合長を重任せしめんと必死の運動を續け、アンチ田中派は菊田、吉田兩氏がリーダーとなつて相生館加藤正太郎氏を組合長に擁立せんと躍起となつて委任狀の爭奪を行つてゐる、目下のところ兩派の勢力は五分々々で何れが勝を制するか豫測を許さないが、組合長の椅子を獲得することによつて組合內の勢力を自派に吸收することが出來るといふので日に夜をついて暗躍が演ぜられ、總會は相當波瀾を捲き起すものと注目されてゐる

暗黑街の行手に 一道の光明を
無職渡世人の教化事業のため 近く大道會が誕生

封建的思想を抱く無職渡世人が大連市內に約百五十名居住し一定の生業なく賭博を常習とし一宿一飯の義理から血の雨を降らせたり、繩張り爭ひから互に毆り込みを演ずるなど最近渡世人の殺伐事が頻發し、各署では治安維持のうへから彼等の取締に手を燒いてゐる矢先、渡世人の善導、救濟機關として大道會創立の議が具體化し、暗黑街を行く彼等の行手に一道の光明を與へんとしてゐる——教化事業たる大道會計畫者は市內若狹町二二八興業師川上啓次郎氏で國家非常時の今日、賭博と殺伐行爲を生命として時代を解せぬ無職渡世人が多く存在してゐることは社會的に見ても彼等個人の立場から見ても嘆かはしい現狀であるといふ義憤から教化事業を思ひ立ち過般來市內四警察署長及び各方面の有力者約四十名の贊助を得て着々計畫を進めつゝあつたが、この程漸く大道會創立が具體化しいよ〳〵來る四月五日午後一時から大連神社において盛大な發會式を舉行する段取りとなつた、大道會の主なる事業としては

無職渡世人の思想善導、道德觀念の強調、失業者の救濟、渡世人の教導及び授產事業であり、會長には市會副議長若月太郎氏を推薦、顧問に寺田大連、久下沼水上、大場小崗子、廣石沙河口の各警察署長及び高田商議會頭、大內、齋藤兩辯護士を推しその他理事、評議員を贊助員の中から推薦することになつてゐる、なほ大道會事務所は當分若狹町二二八川上氏方に置く筈である

軍旗親授式 五日舉行さる

【新京特電二十七日發】四月五日宮廷府內で軍旗の親授式が行はれることになつたが、軍旗を下賜される部隊は禁衛步兵團外步騎兵十二團で、當日は張軍政部大臣が軍旗拜授の光榮に浴する全團長を率ゐ參內するはずである

新理事決定 ラグビー蹴球協會

滿洲ラグビー蹴球協會では過般大連で總會を開催し、種々本シーズンの計畫等を協議したが年々歲々ラグビー熱が擡頭し加盟團體數も益々增加するの形勢にあるので從來の三名の常務理事を五名に增員して州內の聯絡は勿論のこと事務の圓滑を期することゝなり、五名の新理事を選出中であつたが來る四月一日の改選期より左記五名の新理事が就任することに決定した

渡邊巓（滿鐵資料課）岡澤貞（大連一中）渡邊米男（滿鐵々道建設局）今泉經（撫順古城子採炭所）辻岡利夫（奉天驛）

なほ滿洲國側の加盟問題は特別委員會を設け同會で種々研究の上具體的案を作成することになり、セレクター以下の各役員は不日發表の筈である

鴨綠江解氷

鴨綠江河下の結氷は漸く解け二十六日本年度の第一線が鐵橋下まで上航した旨滿鐵港灣課に入電あつたが完全な川開きとなるにはなほ數日を要するとさ

彌生見學團

【東京二十七日發國通】連日の快晴に惠まれた大連彌生高女見學團は二十五日日光見學、二十六日は新宿御苑拜觀後官邸に永井拓相を訪問、二十七日の東京自由見學を最後に一同元氣で西下伊勢に向ふことゝなつた

春の樂壇に咲く 明朗"お蝶夫人"
明夜協和會館にデビューする マダム・ナンブ來る

日本樂壇が持つ最高のオペラ歌手南部たかれ女史は當地に馴染深いテナー平間文壽氏及び美しき伴奏者古莊百合子孃と共に二十七日午前七時着列車で來連し、午前中本社を訪問、函館火災義捐金募集「オペラと民謠の夕」について種々打合せを行つたが、たかれ女史は明朗な口調で次の如く語つた

一昨々年日本に歸つて來ましたばかりで、滿洲、殊に大連には初めて參りました、滿洲には樂壇の權威者諸先輩がしば〳〵おいでになつてゐると聞いて、是非一度參りたいと思つてゐましたがやつと思ひを達することが出來まして心から喜んでゐます唯諸先輩の後を承けて、初めての私が滿足していたゞけるかどうかを一番心配してゐますが、思ひ切つて、出るだけの聲をしぼつて唱ふ覺悟でゐます、是非見て、聽いていたゞきたいのは「お蝶夫人」と「カヴアレリアルスチカーナ」です兩方とも歌劇扮裝で「お蝶夫人」は私一人「カヴアレリア」はお馴染の平間さんとの二重唱です、函館火災の義捐金募集音樂會とのお話して、私も一層はげみが出てゐます

「お蝶夫人」はたかれ女史の最も得意とするもので、曾てアメリカで獨唱會を開催した際、明朗性とデリカシーとのみなぎつた「マダム・バタフライ」は完全に聽衆を魅了し去つて、アメリカ樂壇に大きな驚きを投げつけ、現在のアメリカでは三浦環女史の「お蝶夫人」とは忘れられて「お蝶夫人」といへばマダム・ナンブと云はれる程である、尙明夜協和會館で催される「オペラと民謠の夕」は最初、會費一圓五十錢、讀者優待一圓の豫定であつたが義捐金募集のため特に割引券を刷り込まず會費一圓均一としたものであるから讀者諸賢にも本社の意のある所を察し奮つて來會されたい（寫眞は來連の南部女史一行）

晝盛りに辻强盜 二百圓を强奪
小崗子署員に凱歌

晝間集金中の看護婦を脅迫した上現金二百餘圓を强奪した不敵の辻强盜が捕まつた、去る二十五日午後一時四十分ごろ市內仲町八十六番地長濱內科小兒科醫院方看護婦宮原操（二〇）さんが集金に廻つての歸り途、市內霞町特十七號沙河口神社に通ずる道路上で背後から自轉車で追跡して來た年齡三十歲前後の滿人が矢庭に操さんの後頭部を强打し、打ち倒れひるむところを手にしてゐたハンドバッグ（現金二百圓入り）を奪ひ取りそのまゝ姿を晦ました、爾來各署で極秘裡に犯人搜查中のところ二十六日夜小崗子署刑事が犯人の乘つてゐた自轉車よりヒントを得て逮捕した

右犯人は山東生れ市內京町九十二番地洗濯屋外交員李開堂（三四）で當日操さんが集金に廻つてゐるのを見屆け隙をねらつてつけ廻つてゐたものであるが、該場所に通行人の少ないのを見計ひ右犯行に及んだものである

わが皇帝陛下の 御祝品を御贈進
けふ菱刈長官伺候

【新京特電二十七日發】滿洲國皇帝御卽位の御祝として日本天皇陛下より御贈進の御品は松隈一等書記官が捧持し二十一日午前七時新京着大使館に保管、大使の歸京を待つて御贈進の手續を執ることになつてゐたが、菱刈大使は廿七日午前十一時大禮服に身を固め鶴見、林出兩書記官その他を從へて右御祝品を捧持し大使館出發、宮廷府に伺候、溥儀皇帝に謁見御贈進の旨を言上退下したが、溥儀皇帝には殊の外御喜び遊ばされたと洩れ承る

必ず說伏する
上海圓卓會議へ三代表出發 岡部氏は內地へ

來る四月三日上海で開催する極東オリンピック大會滿洲國參加問題圓卓會議應援のため滿洲國體育協會より派遣する小川、神田、上村の三代表委員は二十七日出帆の大連丸で多數關係者の見送りを受けて赴滬したが三代表委員は決意のほどを面に現して語る

來る四月三日上海で支那側代表と日本側代表山本忠興博士及び比島代表ブエナン・アミノ博士アルセニオ・ルズ氏並に滿洲國代表久保田完三氏等で圓卓會議を開催することに決定したので應援のため急遽我等三名が上海に赴くことになつたのです、我々は政治とか外交とかいふ政策より脱して純スポーツとしてヒユマニズムに立脚して支那側を說伏したいと考へて居ります

なほ革新聯盟代表岡部平太氏も再度內地側との聯絡打合せのため二十七日出帆のしあとる丸で內地に赴いたが同氏もまた左の如く語る

上海方面の形勢では充分可能性があるが未だ樂觀を許さない、應援の方々も今日の定期船で上海に赴かれるやうだが、未だ內地の方ではこの問題の眞相について不徹底のところが多いので大阪體協や關西聯盟の人々と會見して隔意なき意見を交換するために急に出發することゝなつた、問題解決まで東京に滯在の上滿洲國側並びに革新聯盟として所期の目的貫徹を期する覺悟でゐる

高等商業講習

規則書は大連基督教青年會

東京天照園 移民團 けふ橫濱出發

【東京特電二十七日發】東京天照園からの移民三十四名は小阪園長に率ゐられて二十七日橫濱出帆の近海郵船勝浦丸で勇ましく滿洲に向つた、一行は何れもカーキ色青年團服に兵隊靴、卷ゲートルといふいでたちだが、その中に男二名、女一名の子供が加はつて異彩を放つてゐる、小阪氏は「この次には移民達に對して滿洲の嫁さんを連れて行つてやります」と語つた、一行は四月三日大連着、金州の實習所に入りしかる後錢家店の移民村建設に從事する豫定

海事思想普及 講演と映畫の夕

今廿七日午後六時半 協和會館に於て

原因判れば 滿鐵負擔 洮南丸の損害

大汽洮南丸の船腹破損原因は大體甘井子埠頭の縱防舷材止ボルトが約二吋出つぱつてゐたことによるものとの見込で滿鐵でも調査を急いでゐるが同ボルトおよび一件調査書類は二十七日港灣課か清水次長の許に提出されたので近く鐵道部關係課長會議にかけ原因が全くこれに起因するものであることが明らかとなれば損害全額を滿鐵で負擔することゝなつた

月俸社員登格を申請 高島氏の殉職

去る二十四日午後八時三十分拉濱線五常驛で一一四列車連絡の無火機關車の動輪修理中、突如列車が一米ばかり移動したため無殘車輪で頸部を轢斷されて卽死したハルピン建設事務所雇員修繕方高島萬平氏の殉職は何分闇夜の出來事であつたので高島氏としては全く不幸の災禍であり、しかも同氏は十五年勤續社員として來る一日には表彰されることに內定してをり、家族二名を四平街に殘してゐる事情等も考慮し鐵道建設局では同氏の月俸社員登格を二十七日總務部に申請した

大連觀正會

大連觀正會では來る四月一日（日曜）午前九時から中央公園や西園亭で春季謠會を催す番組左の如くで外に連吟獨吟仕舞數番ある

鵜飼、小袖曾我、草紙洗小町、善知鳥、定家、楠露、俊寬、雪雀山、大原御幸、嵐山、千手、盛久、鵜飼、猩々、忠度（番外）

函館市大火義捐金

自三月二十四日 至三月二十六日

▲三千圓大連紅卍字會々長張本政▲百圓甘栗太郎▲五十圓宛大連株式取引人組合員一同、衛藤イチ、豐榮樓從業員一同、大連寺婦人會イワンダンツキし、ピ・イ・ザゴルスキ▲三十圓帝國明治生命保險會社大連出張所員一同、武田昌雄▲二十五圓宛マンチユリヤデリーニユウス社及社員一同、若菜カフエー從業員一同▲二十一圓三十五錢大連商工會議所々員一同▲二十圓大連百貨店▲十九圓大連中央國旅店▲十圓宛大賀トラムプ占ひ、若菜アサノ、佐藤興吉、碇子隆三、西潟源治、此花、佐々木義道、森尾直切外七名▲九圓此花從業員一同▲五圓十錢大連常盤小學校匿名二兒童▲五圓一錢大連聖德小學校高等一年二組▲五圓宛山室房一、藤原茂、ポール、ワアスケキチ、匿名氏、リンエン、大和商會、八津川利三郎▲二圓高桑吉藏▲一圓宛福島常太、太田光雄▲五十錢七島清外一名、小計三千七百八圓九十六錢也

天氣予報

二十八日 北の風 曇

各地溫度（二十七日）

	午前五時	午前十一時
大連	一	二
旅順	一	一
營口	零下三	零下一
奉天	同五	同三
新京	同一二	同六
新義州	同一	四

今日の小洋相場（十一時半） 金百圓につき百十九圓五十五錢

新講談

丹下左膳 (58)

林不忘作　小田富彌畫

發願奇特帳（七）

……さいつたやうなわけで。一石飛驒守の使者が

「ぜひとも、是非とも、日光お役の一つを、わたくしどもへお命じ下さいますやう、平に御容赦、イエ、切にお願ひつかまつります」

と、何だかシドロモドロのことを言つて、でか〳〵とした大きな贈り物を置いて、歸り仕度をしながら

「ちよつと伺ひますが、あれなる床の間に飾つてございますのは、あれは、こけ猿の茶壺で……？」

「はア。左樣です。だいぶ世話を燒かされましたが、近頃やつと手に戻りました次第」

「それは〳〵、結構でございましたなあ。ヘエエ！あれが有名なるこけ猿。何ともお見事なる品で――もうこれで、お家萬代で御座りまするな。いや、お目出度うございます」

そこへ、また取次ぎの者があらはれて

「エ、御家老樣、堀口但馬守樣からお使ひの方がお見えになりまして……」

「ウム、こちらへ」

「では、拙者はこれにて御めんを」

飛驒守の家來、あわてゝ歸つて行く折から、玄關への廊下で、入れ違ひに這入つて來た堀口但馬の臣と、擦れちがひ

「イヤ何うも」

「イヤ何うも」

双方でバツの惡い挨拶。

飛驒守の使ひ、相手の手にある進物の包みを、ちらと橫眼に見てナニ、おれのはうが大分大きい、この分だと逃れられるワイと、安心して出てゆく。

座に直つた堀口但馬守お使者は

「この度びは名譽ある日光御造營奉行にお當たりになりましたる段、實にもつて祝着至極」から始めて、

「これが戰國の世ならば――主人堀口但馬は神佛に祈願――水ごり――せめてはお奉行かお作事目附に……」

「これはホンの名刺代り」

と何やらお三寳に乘せた操な神しずゝめて

「さて、チョット伺ひますが、あれはこけ猿――？」

「御家老樣へ申し上げます。井上大膳亮樣のお使ひがお見えになりまして」

「千客萬來、皆來るで困るなり」

なんて口の中で言ひながら、田丸主水正、ひどくいゝ氣もちさうだ。

井上大膳亮の臣、

「このたびは名譽ある……これが戰國の世ならば……神佛に祈願……水垢離……せめてはおたゝみ奉行……これはほんのお印しで。ところで、あれが有名なるこけ猿で？」

「御家老、山脇播磨守さまのおつかひ……」

次ぎ――宇都木圖書殿。

次ぎ……岡本能登守。

次ぎッ！、お早く願ひます。混み合ひますから中程へ。これぢやア何の話だかわからない。

この柳生の上屋敷の前は、各大名の使者にくつついて來た供の者仲間折助たちで押すな押すなの混雜。豆大福を賣るお婆さんや、燒鳥屋の店が出て、縄細をかけたお巡りさんが整理に當つてゐる。

主水正の若黨儀作は、下足番で聲を嗄らしてゐます。

「エ、ろの十六――ろの十六。おうい、一石飛驒守樣のお供ウ、お歸りだぞウツ。」

なんて騷ぎ。

門前には、近所の人たちがぎつしり犇めいて、

「いま出てきたのは、河骨菱の御紋だから、堀口但馬樣の御家臣だ」

「オー、三つ追ひ撥羽の紋が這入つてゆく。宇都木さまだぜ。繪のやうな景色だなア」

新興作品

鐵の街

映樂館上映中

書き入れの大物「月よりの使者」の完成が遲れた新興キネマが、三月發表中の大物として又「月よりの使者」の代りとして發表したのがこの「鐵の街」である、久々の高田稔物

職工丈吉、民夫兄弟の住むアパートの隣室に住む闇の女かほるが前夫のために苦しめられてゐるのを民夫は救つてやつたが、自然、戀といふやうなものが出來る、丈吉は心配だ、社長には見出され、社長令嬢からは慕はれてゐたが、丈吉は己れの全てを捨てゝ弟のためにかほるの前夫を殺し、弟とかほるの幸福を祈りつゝ曳かれて行く……

原作は中野實氏で最初舞臺劇として作られたもので、それを竹井諒が脚色し、阿部豐監督がメガホンを執つてゐる、この映畫を見て最もピンと來るのは阿部豐物らしくないことだ、所謂長編、大物のみを手がけ、物語りをのばすことに苦心してゐた阿部豐の姿はこの映畫では全くかくれて、撮影を急いだむらも所々に見えるが大體に於てキチンとした中篇物に纒め上げてゐる

キャストは高田稔の丈吉、月田一郎の民夫、森静子のかほる、松本泰輔の社長、桂珠子の令嬢見明凡太郎の前夫、中で矢張高田が光り、高田の出るカットのみが大きく見える、月田、森は平凡、松本、桂は出場が少く損な役割

ラストシーンのキレもよく、監督の興味もないが、難をいへば筋の有りふれてゐることだらう。（S）

うわさ話

映樂館事件に關して長館主と入れ代りにツメタイ所に行つてゐた平田映樂館管理人は昨夜目出度歸宅▲之で大體映樂館事件も大團圓に近づいたので長氏もいよ〳〵仕事に本腰を入れるべく、二十七日出帆の定期船で關西方面へ……▲常盤座の四月第一週は久々で高松少女歌劇「少年少女優待二十錢」の新戰術で公開

婦系圖

野村芳亭監督する處の蒲田映畫、文豪泉鏡花の原作を暢山寮が脚色したもので、主演は岡、田中、志賀、大塚の四優競演、目下中央映畫館にて上映中

【寫眞は岡の早瀬と田中のお蔦】

北滿の石炭供給策 撫順炭主義を抛棄

大部分を鶴立崗、穆稜炭其他で

燃料に惠まれぬ北滿において、ハルビンの石炭市場は滿洲事變後異常な發展に伴ひ、石炭の需要も激增して九年度には三十五萬噸の石炭消費を見越されてゐるが、是に對して滿鐵商事部では地賣炭の配給に就いて從來の撫順炭主義を棄て根本方針の大變革を行ふことに決した、卽ち從來ハルビンの石炭販賣に當つては約二十七萬噸の

供給 に當り、撫順炭十四萬噸を主として殘り半分を鶴立崗と穆稜の兩炭を以て充てゝゐたが既に鶴立崗炭礦の滿鐵經營以來出炭量も增加し、續いて奶子山炭礦も滿鐵買收以來出炭供給するに至つたので、撫順炭不足を緩和する爲めハルビンに於ける地賣炭供給は撫順炭に代ふるに鶴立崗炭を以てし、これに穆稜、西安、奶子山の諸炭を充て撫順炭はこの不足を補ふ爲め最少限度に送炭することゝなり、四月よりこれを實行することに決した、卽ち九年度ハルビン石炭販賣豫想量三十五萬噸のうち供給炭種は次の如く豫定された

鶴立崗炭十五萬噸、穆稜炭八萬噸、西安炭五萬噸、奶子山三萬噸、撫順四―五萬噸

而して

穆稜 炭礦は目下吉林省政府と露人との折半經營によつてゐるが、露人側の資產整理によつて近き將來滿洲炭礦會社に包含されることに豫定されて居り、品種も鶴立崗穆稜兩炭は撫順炭と同等の良質で、兩炭礦とも埋藏量豐富であるから、將來北滿の石炭販賣は兩炭礦によつて充分供給されることになつてゐる

滿洲の不足米を鮮米に仰ぐ案

大連商議で專念研究

出來れば外米問題に一緩和

去る六十五議會に於て農村對策の中心問題として議場や論壇を賑はせた外地米統制に關連して大連商工會議所では四月十三、四の兩日平壤に開かれる滿鮮商議聯合理事會に於て鮮米の滿洲輸入問題を提議し外地米の內地農村壓迫に對する緩和策たらしむべしとの論が有力となり、目下研究を遂げつゝある、滿洲國は農業國でありながら水田開發が主として鮮人によつて行はれまた歷史なほ淺き結果過去米穀に關する限り可成り巨額の入超を續け年々五十萬擔內外(約二十萬石)の不足を告げつゝある事實並に今後水田開發が從來のテムポを以て進む限り內鮮人の滿洲在住者增と共にその不足額はいよいよ擴大され、米穀の輸入が異常の巨額に達する必然的運命にあるに鑑みこの際鮮米の內地流入に手加減を加へ、內地農村壓迫を緩和する意味に於て今後の不足米は積極的に鮮米によつて補ふべしといふにある、勿論現在の滿洲國內に於ける需要量並に不足額は鮮米の過剩額緩和に對して大なる期待はかけ得られないが、近い將來においてその不足量は多量に達すべく、それだけその緩和にも貢獻するところは容易に期待されるところで政府の外地米壓迫に猛烈な反擊を加へた朝鮮の當業者間にも多大の共鳴と支持を受け得ることゝ豫想されるので、或ひは滿鮮商議理事會を契機に鮮米輸入問題が急速に具體化するのではないかと觀測される

大豆辛くも臺割れ喰止め

豆粕の買氣一服で投げ物續出し三圓臺割れを懸念されてゐる大豆は二十六日後場に於て續落を入れ、三月末日限は三圓丁度と止めて危く大關門割れを免れたが二十七日前場では銀價の軟弱を移して邦商及び奧地筋の買物出で三圓二錢と引けて稍反撥をみせた

林區割込に滿洲側反對熾烈

【東京二十七日發國通】既報內地財閥の林區割込み問題に對する日滿林木業者の反對運動は次第に熾烈を加へ、滿洲側では總商會まで乘り出し、場合によつては滿洲側の市民大會を開催して輿論に訴へんとする情勢に立至つた

大汽配當復活 年五分と決定

二十七日の株主總會で決議

大連汽船會社の定時總會は二十七日午前十一時から同社重役室に於て開催、昭和八年下半期の決算を附議、株主配當年五分を決定し、更に取締役一名增員の件は武部監査役が取締役に就任し、監査役後任として大澤愼一氏が就任した、しかして同期の業績をみると總收入七百五十萬一千六十九圓(圓以下省略以下同じ)總支出六百十一萬五千四百九十五圓で差引百三十九萬五千五百七十四圓の利益金を得たわけだが、更に船舶減價償却金として三十二萬七百四十七圓、船舶大修繕積立金として二十四萬五千三百八十九圓、建物減價償却金として六千九百九十三圓を控除し、當期純益金としては八十二萬二千四百四十三圓を計上し、前期繰越金十八萬八千八百六十一圓を合計して百一萬一千三百五圓となつたものである、今利益金處分案を示せば左の如し(單位圓以下省略)

項目	金額
法定積立	四一、五〇〇
特別積立金	二〇〇、〇〇〇
社員退職手當資金	一七二、七八四
株主配當金(年五分ノ割)	三六一、二五〇
役員賞與金	一三、一〇〇
後期繰越金	二二二、六七〇

なほ大汽としては昭和四年期以來海運界不況のため無配を繼續し今回五年振りに配當復活をみたものである

產業組合金庫 利息引下決定

【東京特電二十七日發】產業組合中央金庫は現行貸付利率たる年賦定期とも七分、手形日步一錢九厘を、新年度より年利六分三厘方各引下げることに決定し認可を申請した

電々會社總會 三十日新京で

滿洲電信電話會社にては來る三十日新京商業學校に於て定時株主總會を開催今期配當六分案を決議する筈である

經委全體會議 第一回開催

金融制度改善決定

【上海特電二十七日發】第一回全國經濟委員會全體會議は二十六日開催、對米棉麥借款の中棉花四千萬金弗を四分の一に減額、これに麥の分を合せた二千萬金弗の四割を幣制と金融制度の改善に充てること及び今年度における各種の事業計畫を決定したが支那の經濟發展は絕對的に日本と提携する必要あることを明かに認めた模樣である

日滿貿易館主催 見本市豫期通り盛會

熱河、東邊道方面よりも來觀

【奉天特電二十七日發】日滿貿易館主催各府縣駐在協會の後援による三府十四縣の見本市は二十五日から開催されたが、第一日は六百餘名の來會者あり多額の商談成立、第二日目は午前中既に數百名の入場者あり會場は夏帽子、岡山の花莚、小倉地、京都その他の工藝美術品等を始め食料雜貨類の先物契約に各府縣係員は多忙を極め、遠きは熱河、承德、凌源、朝陽を始め山城鎭の東邊道から滿鐵本線の各都市よりの滿人商人が來會取引を進めてゐたが、熱河、東邊道は是より完全な大奉天の商圈背後地として今後開拓の餘地あることが裏書され大いに期待されてゐる

大連卸賣市場 專任市場長內定

京都市場次長の森本氏

中央卸賣市場改善問題について大連市では過般大野勇氏を招聘機構の打診を行ひ、大野氏の答申を基礎に新年度より積極的改善を策することゝなり、目下愼重研究を進めつゝあるが、これと併行して經營不評の中央市場機能刷新を行ふ衝に當る市場幹部に就ても大野氏に人選方を一任するところあり大野氏は市の依賴に應じ、內地各方面に亘つて詮衡を進めつゝあつたところ、いろ〳〵京都中央卸賣市場次長として京都市場の創設以來同市場を守りたてた、森本靜也氏に白羽の矢を立て、交涉の結果就任を快諾し、こゝに漸く專任市場長の內定を見るに至つた、新市場長は大野勇氏の懷刀として京都市場創設以來京都市場の發展に盡瘁した人で仲買人當業者はもとより一般よりも信賴を博し京都市場の生字引として重きを爲した手腕家であると、因に森本新市場長は二十七日神戶出帆三十日着任の豫定である

新市場長の手腕に期待

岡野助役語る

右に就て岡野助役は語る

新市場長森本君は京都市場を今日あらしめた人で手腕は既に試驗濟みだ、人格も至つて圓滿、當業者より非常な信賴を受けてゐられた人である、今度大連市場長として大にその手腕を期待してゐるが市としても森本君の來任を機に根本的建直しを行ふべく研究を遂げてゐる、市場を仲賣市場と見るか、消費市場と見るか、地場物、山東物を如何に扱ふかに就ては大體成案を得てゐるが、森本君の正式就任を俟つて更に協議して實行に移したい、まだ官廳の手續が遲れてゐるが、これも一兩日中には書類も整備するから新年度と共に根本的改革を斷行するつもりである

東株の實物取引二部制

【東京特電二十七日發】東株取引所では實物取引を二部に分ち從來の株式を甲部に屬せしめ、別に新設會社及び小資本會社を乙部に置き、乙部の取引は取引員組合はこれを保證せず、取引所も小切手を發行しない事但し從前通り其の取引は取引所に登錄する事に內定した

南滿糖 會社愈々解散決定 手持株賣放の機
滿洲製粉株、賣買共に出合有
鞍山北一條町二 電五四九 松尾商店

南支の排日好轉

―商船香港航路復活計畫―

香港より某所への情報によれば南支方面に於ける排日事情は次第に好轉し廣東總領事、駐在武官及び汕頭方面の在留民間の觀測によつても今後は益々良好に赴くものと見られ、大阪商船にても目下休航中の香港、海防航路を復活せんと計畫中である、併しなほ考慮を要すべきことは裏面では依然相當の排日行動が行はれてゐることで、現に最近廣東の三井支店が石炭四百噸を大阪商船便にて廣東に輸送し、排日突破の先鞭をつけて支那側に賣りつけんとしたところ、救國黨殘黨の手によつて石炭積取拂を差押へ、苦力を監禁したが如き行動あり、また商敵開灤炭商の執拗な反對運動あり多大なる損害を蒙つた、斯の如く排日感情は相當に緩和されつゝあるも、これが舊態に復するまでは相當の困難を伴ふものと見らる

營業繼續認可

豐橋、岡崎取引所

【東京特電二十七日發】豐橋、岡崎兩取引所は二十二日附を以て更に十年間の營業繼續を認可されたが、岡崎取引所では是れを機會に格付清算を廢止し、銘柄別清算と實物のみを行ふ事に決し、申請中の處同時に認可された

四平街取信 五日解散總會

【四平街特電二十七日發】本月二十一日限り閉鎖した四平街取引所信託會社では四月五日午後二時より當地公會堂において解散に關する臨時株主總會を開催することに決定したが株主に對する解散拂戾金額は一株に付(金五十圓拂込)金六十三圓八十錢見當である

黄塵

◇…支那の全國經濟委員會の全體會議では例の棉麥借款の一部を基本資金として兵制と金融制度の刷新計畫を斷行することに決定した模樣だが、同時に支那の經濟發展のためには結局日本との提携必要を更めて認識した樣子だ。

◇…そんなことは今さらのことぢやない筈、南京の要人連は內心確と信じ切つて居ながら明かに轉向が出來にくいのも、畢竟面子尊重の傳習性に捉はれてる結果か。

◇…市場打診を了つた大野君の推薦で京都市場次長の森本君が新市場長として來任する、市場經營の良否は直ぐに三十萬市民の日常生活に緊切な影響を及ぼす森本君の手腕は大野君が太鼓判で保證してるのだから間違ひはあるまい。

◇…大連汽船が五年ぶりで配當を復活、年五分配を決議した、滿洲の新情勢に惠まれた如實の一現象である。

再燃の兆ある取引所合同問題

◇……合併工作と業績豫想 (五)

川島生

今假に新會社の成績が各社の既往における平均純益金を合せた半期五十萬五千餘圓程度であるとしても、新會社の拂込金七百五十萬圓に對しては一割三分六厘の利益率となり、大阪株式取引所の昨年度上半期における純益金百十七萬圓、同年下半期の百四十五萬圓、拂込資本金二千九百五十萬圓に對する利益率八分乃至九分八厘強なるに比較すれば、合併會社の業績は最近の大株取引所の業績より遙かに優れてゐることになる、更に合併による經費の節減をこれに加算すればもつと良い成績になるであらう、しかしながらこれを以て合併會社の將來の成績を豫想するのは未だ充分でない、なぜならば、それは三社が個々に働いた既往の成績に計算の基礎を置いてゐるからである、各社共皆それ〴〵種々の惡條件の節を經て今日に至つたのであるが、その間市場が幼稚であるため充分なる能率を擧げ得ないこともあつたらうし、市場の基礎未だ鞏固ならざる折に、財界稀有の變動のため不測の災厄を蒙つたこともあれば、重役の背任行爲、其他人による損害もあつた、前述の通りの成績を擧げてゐる、さすれば合併會社の將來における平均成績は各社の過去における平均成績より優秀なることは敢て豫斷することが出來るであらう。

◇

更に之に加へて考へねばならないのは民營合併取引所そのものが獲得する新しき力と働きである、一般の期待するのも實にその點にある、擔保力の增大と市場信用の向上によつて、各市場の繁榮を招來することは火を睹るより瞭かであらう、おそらくは東株、大株等に比肩する國際的大取引所として內外投資家の價値を認識せられ、內外投資家の視聽を集めると共に、同株式は年一割以上配當確實の新興花形株として、內地東西兩證券市場においては長、短期兩取引に上場せられ、白熱的人氣を博するに至るであらう、株價の如きも現在年七分六厘配當の新東株(三十七圓五十錢拂込)が百七十七八圓裏、年八分配當の大新株(二十五圓拂込)が百三十圓內外であることからみて、一割以上配當可能の新興大連株(十二圓五十錢拂込)が六七十圓乃至百圓程度の市價を維持し得るであらうことは想像するに難くない。

◇

要するに滿洲經濟界の消長をバロメーターする綜合大取引の出現は、前述の通り內外資本家に滿洲投資の標識を與へ投資の自由性と安全性を附與するが故に、滿洲投資を促進すると共に大連財界多年の懸案を解決し廣汎なる經濟的利便を齎すものであるが、直接的影響としては株價の昂騰により三社株主は勿論、市場關係者金融業者に非常な福利をもたらすことにならう、卽ち假に三社の合併後株價の昂騰を三四十圓見當としても總株二千萬圓內外の値上りとなり、その大部分は當地財界を霑すことになる、更に三社合併によつて當然起る問題は五品代行、商品取引信託兩社の處置であるが、これはおそらく資本金一千萬圓(拂込四分一)程度の新會社大連取引所代行會社を設立し、特產、錢鈔、株式、商品四市場取引人の金融並に四市場現物取引の清算機關たらしむる必要が生じよう、しかしてこの代行會社の設立は市場關係者の福利增進を圖る上に最も妙味あり且つ効果的のものであらう。

◇

三社合併の具體案は各社當事者を中心として研究作成すべきものであるが合併工作の順序としては

一、民營綜合取引所の設立は勅令の改廢を要するを以て官民一致各專門家においてこれを研究す

二、その結果によつて調査原案を基礎とし綜合取引所の機構を案出し、三社の代表者によつて合併假契約を作成する

三、新設取引所出願をなし、勅令の改廢が行はれた後に正式に各社の解散、株式の分布、引繼財產の評價を行ふ

大體において右の階程を踏むべきものであらうが吾人が大連においてこれが實現の急務たることを力說する所以は最近東京において某貴族院議員を中心とする一派、某財閥の一人を中心とした一派などによつて大連取引所合同計畫が行はれてゐることが頻に傳へられつゝあり、右は未だ如何なる內容のものか判明しないが、吾人はこれが利權的に發足した策動や、投機者流の妄動に終らざらんことを希望し、該問題は滿洲財界として最も利害休戚を有する問題なるを以て、飽くまで現地主義において解決すべきであることを提唱し、各機關當事者の自發的發動に依り當地財界有力者、官邊方面の積極的援助の下に之れが實現されんことを切望するからである。(終り)

特產

市況(廿七日)

買氣ありて大豆反撥

今朝の定期は大豆は買氣あつて反撥を示し豆粕も相伴れて強調を示し豆油は強保合高粱は邦商の賣に弱保合を辿つた

豆 けさ大豆は銀安の折柄邦商及び南支筋の買物ありて反撥を示し辛うじて三圓割れを免れた▲豆粕も大豆に伴れて強調を示し豆油も強保合を辿り高粱は邦商の賣物ありて弱保合を呈した▲昨後場に於て大豆は三圓丁度と續落商狀を呈したがけさ銀價の軟弱を移した買物出で、二錢方の反撥をなつたもの、必ずしも投げの一巡とのみはみられない▲現物大豆は三井三菱、豐年で三〇油房一二〇で百五十車の手合、油房は粕の先物を賣つてゐる關係上非常に強味があるわけだ

銀 海外銀塊は倫敦、紐育共同事、上海市場も不透明な商狀を入れ▲當市も材料薄で不引立な場面を呈し二、三十錢安の弱保合であつた▲米國の銀吊上運動も政府の氣乘薄から實現性薄しとみる人氣となり少々の材料が來ても相場を刺戟することにはならない▲餘程ハッキリした材料が出ない限り當分は買方の嫌氣投げを喚び不引立の商狀を免れまい

株 大阪市場は諸株共ボンヤリ東京短期の新京は六圓臺日產三、四圓臺と軟弱を入れ▲當市も五品新豆二、三十錢安他株も不引立の商狀を呈し相變らず鞘の商內のみ相當活況を呈した▲內地主力株も頭重い商狀にあるが崩れさうで深押しもせずウットウしい商狀にある▲盛を極めた雜株買の整理時代も必ず來さうだとみられてはゐるがその割に底固いところもある▲何か目新らしい材料の刺戟がなければ大した動きもあるまいが月末にかけては多少玉整理らしい相場をみせさうな氣配である

市場電報(廿七日)

銀塊及爲替

銘柄	相場
倫敦銀塊	二〇片〇分〇
同 先物	二〇片一六分一
紐育銀塊	四五仙八分七
孟買銀塊	―
スチール	五一弗四分三
アナコンダ	一四弗八分七
英米爲替	五弗一〇仙〇分〇
米日爲替	三〇弗三一仙
米支爲替	三四弗七五仙

神戶日米

回	相場
第一回	三〇弗〇分〇
第二回	三〇弗〇分〇
第三回	三〇弗〇分〇

棉花

●米棉

限月	相場
現物	一三仙一〇
五月	一二仙九九
七月	一三仙一〇
十月	一三仙二三
十二月	一三仙三四
一月	一三仙四〇
三月	一三仙四九

●印棉 ベンゴール ― ブローチ ―

大阪株式

銘柄	前場寄	前場引
大株	一三七〇	一三七四
大新	一三九〇	一三九〇
鐘紡	一三〇〇	一二八〇
鐘新	一三八〇	一三八一
日糖	一二九〇	一二九〇
郵船	八三〇	―
滿鐵	六八〇	六七〇
滿鐵新	―	―
東株	―	―
東新(短期)	一七八〇	一七八五

	大新	東新
寄値	一二七八〇	一七一〇
引値	一二七五〇	一七〇〇
高値	一二七九〇	一七五〇
安値	一二七一〇	一七二〇

	鐘新	日產
寄値	一三八〇	一二五〇
引値	一三七〇	一二四〇
高値	一三八〇	一二五〇
安値	一二〇〇	一二四〇

東京株式

銘柄	前場寄	前場引
帝人	―	六七〇
滿鐵	―	六六〇
	―	六六〇
	―	六六五

東株・五品・豆新

	東株	東新	五品(當)	五品(中)	五品(先)	豆新(當)	豆新(中)	豆新(先)
前場寄	一六六〇	一六九〇	二六一〇	―	二六五〇	二五五〇	二六〇〇	二六一〇
前場引	一六六〇	一六八〇	二六一〇	二六四〇	二六五〇	二五三〇	二五〇〇	二五四〇

大阪期米

限	前場寄	前場引
當限	二三二〇	二三二〇
中限	二三六八	二三四九
先限	二三九一	二三八二

神戶期米

限	前場寄	前場引
當限	二二九四	二二九三
中限	二三四七	二三三三
先限	二三六七	二三六四

東京期米

限	前場寄	前場引
當限	二三二七	二三三五
中限	二三六八	二三六六
先限	二三七七	二三七六

大阪綿糸

限月	前場寄	前場引
三月	―	―
四月	二〇〇八〇	二〇〇七〇
五月	一九六九〇	一九五〇〇
六月	一九六三〇	一九六四〇
七月	一九六五〇	一九六五〇
八月	一九六四〇	一九六五〇
九月	一九六九〇	一九六八〇

大阪棉花

限	寄付	大引
當限	六〇八五	六〇九五
先限	六一二〇	六一四〇

橫濱生糸

限月	前一節	前二節
三月	五五一〇〇	五五一〇〇
四月	五五二〇〇	五五七〇〇
五月	五五八〇〇	五五八〇〇
六月	五五八〇〇	五五八〇〇
七月	五五四〇〇	五五五〇〇
八月	五五六〇〇	五五六〇〇

印度麻袋

銘柄	相場
鐵筋直積	―
靑筋直積	―
爲替相場	―

◇定期前場(銀建)

▲大豆(強調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月末	三〇一〇	三〇三〇	三〇一〇	三〇三〇
四月末	三〇六〇	三〇七〇	三〇五〇	三〇六〇
五月末	三一〇〇	三一〇〇	三〇九〇	三一〇〇
六月末	三一五〇	三一五〇	三一二〇	三一四〇
七月末	三一六〇	三一八〇	三一五〇	三一七〇

出來高 三百四十四車

▲普通大豆 出來不申

▲豆粕(強調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月限	一〇四〇	一〇四〇	一〇四〇	一〇四〇
四月限	一〇五〇	一〇五〇	一〇四五	一〇四〇
五月限	一〇五〇	一〇五〇	一〇五〇	一〇五〇
六月限	一〇五〇	一〇六〇	一〇五〇	一〇五〇

出來高 四萬三千枚

▲豆油(強保合)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
四月限	七六〇	七六〇	七六〇	七六〇
五月限	七七五	七七五	七七〇	七七五

出來高 六千五百箱

▲高粱(保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月末	一三八〇	一三八〇	一三八〇	一三八〇
四月末	一三六〇	一三八〇	一三六〇	一三七〇
五月末	一六一〇	一六一〇	一六〇〇	一六一〇
六月末	一六一〇	一六二〇	一六一〇	一六一〇
七月末	一六四〇	一六四〇	一六三〇	一六三〇

出來高 四十六車

▲包米 出來不申

◇現物前場(銀建)

銘柄	寄付	大引
混保(袋込)	三〇三〇	三〇五〇
大豆(裸物)	―	―

銘柄	出來高	寄付	大引
普通大豆(袋込)	百五十車	二九九〇	二九九〇
大豆(裸物)	十車	―	―
豆粕	四萬六千枚	一〇四〇	一〇四〇
豆油	四千四百函	七六〇	七五五
高粱	五車	一五六〇	一五四〇
包米	三車	一八五〇	一八五〇

定期喰合高(廿六日帳入)

銘柄	喰合高	前日對比較
大豆	四五五五車	△九六車
高粱	一三一六車	△三〇車
豆粕	五〇一二千枚	一〇二千枚
豆油	三三〇五百函	四〇百函

豆粕生產高(二十七日) 九七、〇〇〇枚 三二軒

錢鈔

鈔票軟弱

材料變らず

海外情報は倫敦銀塊現物先物共同事、紐育銀塊同事、孟買休會、米英クロス八分五高、米支爲替同事米日爲替同事、滙甲九六元八二五滙煙九五元八二五、大洋九五元〇五 滙水百十五圓乃至五圓二分一、上海標金二三元高を入れ當市鈔票は二三十錢安と下押す

◇定期前場(單位錢)

限	寄付	高値	安値	大引
期近	一二九五〇	一二九五〇	一二九三〇	一二九四〇
遠期	一二九七五	一二九七五	一二九四五	一二九六五

出來高 期近三百九十五萬圓 遠期五百二十七萬圓

◇現物前場(單位錢)

時刻	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	一二九三〇	一三三五	一二九六五
十時	一二九二五	一三三五	一二九六〇
十一時	一二九四〇	一三二五	一二九五五
十一時半	一二九四〇	一三二五	一二九五五

出來高 銀對金五千六萬三千九百圓 銀對洋三萬五千圓

滿鐵株(保合)

▲東京短期 ―
▲滿鐵新株 六十八圓
▲大阪短期 ―
▲滿鐵舊株 六十八圓五十錢

株式

地株弱保合

內地株軟弱

北濱定期の前場寄は大株二十錢高大新二十錢安、鐘紡一圓十錢安、鐘新七十錢安、引はボンヤリ東京短期の新東は六圓裏、日產四圓臺と一割を入れ當市の五品は二十錢安、新豆三十錢安、新東八十錢安日產一圓方安に引けた

前場

◇定期(單位十錢)

銘柄	當限	先限
東新 寄	―	一二八五
東新 引	―	―
五品 寄	二八七	二八九
五品 中	―	二八八
五品 引	―	二八八

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
日產	―	三三一	三三八	三三八
五品	二六六	二六六	二六六	二六六
新豆	二二二	二二三	二二三	―
錢鈔	―	―	―	―
電々	一八五	一八五	一八四	―
東新	一七六	一七七	一七六	一七〇
鐘新	―	一二三五	一二二五	―
滿鐵	―	六六五	六六五	―
滿鐵二新	一九二	一九二	一九二	一九二

◇羅取引

銘柄	商取		銘柄	
代行	一九〇	三二	正隆舊	三六〇
電々乙	一六三		不動產	八五、八二
滿銀舊	三八〇			
大連火災	一二三		土木企業	一一〇
大連機械	一〇五〇		大連機械新	四六〇

○爲替及受渡日步

銘柄	爲替	受渡	代引	代渡	日步
五品	八九〇	一八〇	一八〇	―	二三五
新豆	六三〇	一六〇	一二〇	―	二三五
錢鈔	二八〇	三八〇	四〇	五〇	二三五
氷新	二二五	―	―	―	無
大新	三五〇	―	―	―	無
東新	一七〇	二八〇	一〇	一〇	三三五
鐘新	三二五	二一〇	一〇	一〇	三三五
滿鐵新	六六五	六〇	一〇	一〇	二三五
電々	一八五	三三〇	渡一〇	逆一〇	二三五
日產	三三〇	一四〇	一〇	一〇	二三五

株式出來高(廿六日)

定期	一、五〇〇枚
延	八、二〇〇枚
羅	二、二一〇枚
合計	三、一八〇枚

商品

綿糸弱保合

麻袋冴えず

●麻袋 產地休會、地場鈔票弱保合、當市は先限安値には買氣潛在の模樣あるも今一歩引立たず見送らる、引際氣配は現物三十六錢六厘、當限三十六錢六厘、四月三十六錢八厘見當

銘柄 約定期 値段 枚數
鐵筋 四月限 三六八 一〇
出來高 一萬枚

●綿糸 米棉現物五ポイント安、大阪三品は先限保合、印棉休會、先限同事、先限約一圓方安と小甘く當市も氣迷ひ濃厚にて見送る

銘柄 約定期 値段 梱數
福助 五月限 一九八 二〇
出來高 二十梱

爲替相場

鮮銀

銘柄	相場
倫敦向電賣(一圓)	一志二片八分一
紐育向電賣(金百圓)	二九弗八分七
同上海電賣(百弗)	二六圓〇〇
同 賣(銀百圓)	九六圓五〇
日本向電賣(同)	一一九圓〇〇
同一覽拂(同)	一二〇圓五〇

奧地相場

錢鈔

銘柄	寄付	大引
金票對奉天票(現物)	三、三〇	―
國幣對鈔票(奉天)	一〇八、四五	―
金票對國幣(現物)(奉天)	一二一、九〇	一二二、三〇
金票對國幣(先物)	八八、九〇	八八、九〇
新京國幣對金票(現物)	一二三、四〇	一二三、七〇
哈國幣對金票(現物)	一二二、五〇	一二二、三〇
安東鐘平銀(當限)	一二七五〇	―
安東鐘平銀(先限)	一二九五〇	―

特產

▲大豆

限月	寄付	大引
哈爾濱 四月限	四三〇〇	四二七五
五月限	四四〇〇	四三二五
六月限	四四二五	―
七月限	四四七〇	四四〇〇

▲小麥

限月	寄付	大引
哈爾濱 四月限	一〇八〇〇	一一〇〇〇
五月限	一〇八〇〇	一〇七五〇
六月限	一〇六〇〇	一〇四〇〇
七月限	一〇四五〇	一〇六五〇

滿洲日報

朝夕刊共十二頁

定價 一部金五錢 一ヶ月金一圓二十錢 郵税金十五錢
廣告料 普通一行金一圓三十錢 特別一行金二圓六十錢 場所指定二割以上加算
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛

發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社 振替口座大連六〇番

聯盟孤負の光榮 廣田協和外交勝利 危機を乘り切る自信

脫退一周年

【東京二十七日發國通】本日を以て聯盟脫退一周年だが此間我國は焦土外交より協和外交に方向轉換し、對外關係を調整し來たので著るしく改善し、明年、明後年の所謂危機も案ずるよりは生むが易き經過を辿るものと見られ、廣田外相の腕に期待がかけられるが、對外關係は左の如く觀られてゐる

一、米國　ルーズヴエルト氏大統領就任後スチムソン主義は漸次排除され移民法の修正唱へられ日米通商協議會も出來、殊に明朗な齋藤大使の赴任により好轉して來た、滿洲國の承認問題、比島の獨立に絡む西太平洋平和維持條約など今後考慮されやうがルーズヴエルト大統領、廣田外相共に實際主義なる故合理的理解が得らるゝかと觀られる

一、英國　通商關係で問題多かつたが日印會商で我國が讓歩して協定に達し日英會商も政府交渉で解決すべく利に敏い英國民故妥協は出來さうである

一、ソ聯邦　北鐵交渉を中心として合理的に進んでをり現在特に不安なし、漁區問題も解決の見込が立つた、北鐵交渉成立しソ聯邦が日滿ソ關係を調整の必要を認むれば不安はなし

一、支那　南京政府間と何等關係を見せぬが實業家間に提携の機運があり、由來支那は所謂以夷制夷、遠交近攻を以て傳統的政策となし歐米列國を利用するを對日策の基本として居るのであつて、その後打續く失敗に鑑み屢次對日策の轉向を見るが如き形勢なきに非ざれども而も傳統的感覺を清算し切れないのであつて從つて英、米關係が好轉せば自然好轉するであらう（寫眞は廣田外相）

〝晴れの參內〟了へて 兩特使感想を語る

【東京二十七日發國通】晴れの參內を終り國書捧呈の大任を果した鄭、熙兩特使は明治神宮、靖國神社參拜を終へた後謹嚴な面持ちで左の如き感想を語つた

今朝參內しまして畏れ多くも日本國皇帝陛下に拜謁仰付けられ國書を捧呈致しましたところ陛下には日滿兩國の關係につき優渥なる御勅語と御言葉を賜りまして思はず感涙に咽びました、御聖旨を奉じ將來益々固く日滿兩國永遠の親善提携のため粉骨碎身を惜まざるの覺悟を強めたのであります、宮中の御儀は洵に莊重森嚴を極め、たゞたゞ尊崇の念に打たれました、貴國の萬國に比類なき國體に更に深き感銘を覺えたのであります、午後明治神宮に參拜し明治大帝の御威德と偉業を偲び併せて滿洲國の將來に御加護を垂れ給はんことを祈願致しました、次いで靖國神社に參拜護國の英靈殊に滿洲國の創業に貢獻した犧牲者となられた方々に深き感謝を捧げた次第であります

望富岳の詩

【東京二十七日發國通】鄭、熙兩特使は靈峰を望み所感を次の詩に託して二十七日發表するところあつた

望富士　鄭孝胥
富士迎朝日　青天倚玉人
披雲能一面　照海自成春
峻潔誠難及　廻翔來可親
雪山及雖馥　吾道ィ東隣

車中望富山　熙洽
驚心遍野半娥黃
富士峰頭雪裏藏
不是山中無曆日
山娟原人榛要

特使 けふの豫定

【東京二十七日發國通】新皇帝よりの親書捧呈の重大使命を無事に果した鄭、熙兩特使は二十八日豫定通り午前九時ホテルを出發隨員一同を從へ多摩陵參拜、歸還後三時より深川清澄公園にて東京市主催の歡迎茶話會に臨むが、市では特に宮內省雅樂部が總出動して我國に由緒深い古典樂「陵王」を演奏して一行を慰め夜は六時半より外相官邸にて外相の招待晚餐會に臨む筈である

國賓帝都着

（上）宮內省御差廻しの儀裝馬車にて東京驛より帝國ホテルに向ふ鄭特使（中）同熙特使（下）東京驛前に出迎への女子青年團その他の團體（廿六日東京發）

小異を固執して 聯携實現せず

議會戰終幕記（三）

東京支社　一記者

◇この議會を通じて政黨政治復興の工作はかなりの眞劍味を以て行はれた。開會の當初政民兩黨が轡を並べてファッショ排擊陣を布き、兩黨の領袖が相呼應して政黨大同團結の必要を高調したときには、彼等は既往を反省して決死の構へを以て議會政治の擁護に邁進する覺悟を決めたもの、如くに想はれたのであるが、國民の期待も彼等の夢も間もなく彼等自らによつて無殘にも打ち挫がれたのである。即ち政民兩黨は共同の目的に向つて進む上に於てこの議會の言動は相互に努めて戒愼を要するに拘らず政友會は例のロンドン條約及びその以降の民政黨內閣の財政的失態を追究し、民政黨を嫌がらせ、民政黨は政友會との提携が動もすれば政友會に利することを恐れて二の足を踏み、各種の議案の討議に際してもその根本において大同し得る立場にありながら小異を固執して步調を整一にすることが出來なかつた。

◇固よりこの二大政黨は本質においての多くの差違を發見し得ないのであるが、たゞ民政黨は比較的自由主義の素質を多分に有し、その論理において相當透徹するものありながら之を貫かんとする熱意に缺くるところがある。一方政友會はその尨大なる黨內に各種の異分子を包容し、その色彩極めて多樣であるが、總て功利的であり便宜主義であることは一貫して渝らない。民政政友會との提携に黨が躊躇する所以は一にこの點に對する警戒氣分にある。若し政友會の黨情が純一であつて、政黨共同目的の前に玉碎を期して突進する陣容が整備してあらば、民政黨もまた何等の懸念なくこれに呼應するであらうが、今日の狀態ではまかりまちがへば政友會との盲目的提携は政友會自體の崩壞の傍杖を喰ふ虞がある。即ち民政黨は一步離れて政友會の內紛の歸趨を傍觀しその安定を俟つて提携問題を考慮しやうとしてゐる。

◇所謂國策問題の決議案は此の議會における政友會の「報告書」であり、自らの態度の申譯である。また政友會のヂレンマその儘を表現したものとも解することが出來る。政友會は多大の不滿を有しながら進んで倒閣を敢てしなかつた經路を明にし、議會の意思をこゝに結論的に表現して政府をして議會後の政局に重大な責任を負はしめるとゝもに、この責任を履行し得ない內閣は既に存在理由のないことをこゝに暗示したものである。政友會の現有勢力を以てして之を院議とするには必ずしも他黨の鼻息を窺ふ要はないのであるが、既に自信を失ひ自主獨往の念に乏しい政黨は途連れを誘ふことによつて案そのものに勿體づけやうとしたのである。

◇之を個別的に見ればこの議會における議案の審査振りは精勵周到であつて緻密を極め殆ど間然するところなかつたといふことが出來るに拘らず、之を集積した全般の歸結において政黨各派の態度にもの足らなさのあつたことは政黨自體の惱みを反映したものといはねばならぬ。所謂政黨聯携運動は民政黨の尻込みに拘らず、間斷なく政友會側から動きかけられてゐる。民政黨は例によつて不卽不離の態度を持しつゝ、徐ろに政友會の崩壞を誘導するであらう。政友會は今や鈴木總裁の威重の缺如と鳩山氏の一時的失脚によつて黨內情勢に重大なる轉換が起らうとしてゐる。政黨聯携に躍起となり居るものが床次系を中心とする反鈴木系であり、民政黨方面としても床次氏等の態度に好感を寄せてゐる事實は、政黨分解、新分野の集成の將來を按ずる點においての基礎的判斷資料である。要するに現內閣の運命と次の政局の動向とは政民兩黨を中心とする動搖集散と密接な相關性を有つものと見なければならぬ。

まづ園公の意中打診の後 文相の補充を決定

齋藤內閣補强工作

【東京二十七日發國通】齋藤首相は山本、高橋兩相と協議した後四月上旬西園寺公を訪問し議會經過と政局に關する所見を報告し公の意圖を打診した上文相の單獨補充か閣僚入替へを斷行して補强工事をなし政局に善處するものと觀られてゐる

今後の政局に處する最高方針に就いて重要協議を遂げたが此の三長老閣僚の會見の結果現內閣の使命は未だ果したとはいへないと同時に議會でも政府提案は殆ど全部協贊を得たのであるから別に今進退を決する必要はないと信ずる故齋藤首相は本月末か四月はじめ園公を訪問し政府の方針を說明、老公の意向をも聽取し歸京の上文相の後任は政友會に交渉專任文相を置くこととし、その交渉に對する政友會の態度如何に依つて

更に

考慮する必要があり、もし政友會が後任文相を出さないとか他の客觀的情勢が重大變化をした場合は更に考慮することとし政府の最高方針を決定した後、目下缺員中の樞密顧問官六名中若干の

補充

及び勅選缺員六名の補充についても意見の交換をなした

三老會見 居据りの協議

【東京二十七日發國通】政府は第六十五議會も無事に乘り切ることが出來たので齋藤首相は二十七日閣議に先立ち高橋藏相と會見、更に山本內相とも

會見

高橋藏相談

【東京二十七日發國通】高橋藏相は二十七日閣議に先立ち齋藤首相と會見したが藏相は右會見に關聯して同日午後左の如く語つた

專任文相の問題も何んとか決めなくてはならないだらうがこれは總理大臣の考へる事で我輩等は何も相談を受けない、政黨あたりではこの內閣が無能だ、無力だと盛んにいつてゐたが政黨自身何もはつきりした政策を持たず徒らに政府の攻擊をやつてゐるだけで寧ろ政黨の方が餘程無能だ、政局は今後どうなるか勿論判らないが、何、やつて行くならやつて行けるよ、我輩は汽車に乘れないので西園寺公に會ふやうな考へはないが總理大臣は議會の報告その他の事で近く行かれるだらう

米の問題

は今後どうするか或は關係大臣の間で相談するかも分らないが根本の問題は生產改良である以上これを制限するより外ない、それでは米の代りに何を作らせるかといふ事になるが之は地方々々の情況によつて決めて行く外ない、米の專賣に必ずしも反對ではないが、出來る事なら國で統制するやうな事はなるべく避ければならぬ、政黨の方では地方が大變疲弊してゐるやうに聞いてゐるが實際はそれ程でもないやうである、

不景氣の

底を突いた財界は回復に向つて來た、めみんなに欲が出てあれもやつて貰ひたい、これもしてくれと勝手な事をいつてゐるだけだ

三相居殘り協議

【東京二十七日發國通】正午閣議散會後三土、永井、後藤の三相居殘り米穀對策の機關設置の打合せを行ふところあつた

定例閣議

【東京二十七日發國通】議會後最初の定例閣議は本日午前十時半首相官邸に開會、齋藤首相以下各閣僚出席議會通過の法律案や豫算案の公布手續を完了した後松本商相より函館の火災保險會社は支拂ひ得る見込であるが保險金額二千萬圓に達するとの報告、十一時四十三分散會

本紙夕刊共十六頁

罪は我に在り

マンチエスター・ガーデアン紙論調

【マンチエスター廿六日發國通】ランカシヤ綿業團の代辯機關として日英通商協議會を通じ終始硬論を吐いて來たマンチエスター・ガーデアン紙も協議の決裂後漸く認識を改めたもの、如く英國政府の强硬政策が必ずしも豫期の結果を擧げ得ず却て情勢を激化する恐れありランカシヤ綿業界の內部改造が先決問題なる事を論じ次の如く述べてゐる

日英通商協議會の決裂は既に豫期されたところであるが會議決裂後ランカシヤ選出議員團が豫期された程强硬政策を英國政府に要求しなかつたのは彼等の健全な常識を消耗したものだ、日英通商條約廢棄案に對しランカシヤ商相は條約の廢棄は更に紛爭を惹起するに過ぎぬ旨言明してランカシヤ綿業團の反省を促した、商相が指摘した通り英帝國內に於ける本國政府の權力にも制限あり自治領に對する英本國政府の勢力も第三國に對すると同樣貿易の實勢如何によつて決定される、殊に日本政府は物々交換主義を基調として製品を提供し原料を收得する方針らしいから英本國政府の立場は益々困難となるわけだ、現在英國政府並にランカシヤ綿業團の執るべき方策は日本政府との間における慘憺たる關稅戰爭を避けると共に綿業界の內部的改造に邁進することである

師團長會議 林陸相の訓示

【東京二十七日發國通】林陸相就任後初めて召集された師團長會議第一日は二十七日午前九時から陸軍省において開會、林陸相は約四十分間に亘り訓示を行ひ一般所管事項に關する事務の打合せをなし正午休憩、更に午後一時陸相官邸で懇談會を開き陸相を中心として今期議會で問題になつた軍人の政治干與問題、徵兵實施その他時局問題について隔意なき懇談を行つた

◇訓示要旨◇

【東京二十七日發國通】林陸相の訓示要旨は左の如し

帝國の傳統的國是たる東洋永遠の平和維持のため既に今日まで執り來りたる我政策は着々として其の實績を納めてゐる、滿洲事變に端を發して惹き起された險惡なる國際情勢は未だ毫も弛緩を見ず更に我國內の情勢を見るに［illegible］界を通して［illegible］を要するもの多々あり、この間に處し軍の行くべき途は他になし、益々軍人精神を練り軍規を肅正し終始凜乎として侵すべからざる態度を持し、小異を捨てゝ大同につき鐵の如き團結を以てその本然の使命を果たすにある

承德兵營燒く 廿六日夜、宿舍三棟烏有

【承德特電二十七日發】二十六日午後十一時三十分頃○團司令部宿舍の煙突より出火し宿舍八棟の中三棟を全燒し翌午前一時三十分鎭火したが、一同必死の消火に力めたが給水不便のため前記三棟を燒失したが幸ひにも離宮內の正殿清音閣その他重要建築物は類燒を免れ人畜にも異狀がなかつた

重要建物被害なし

【新京特電二十七日發】二十六日夜熱河承德の離宮內より發火し離宮內の建物三棟を燒失した、原因その他については目下取調べ中

政友會議員總會 鈴木總裁の演說

【東京二十七日發國通】政友會議員總會は正午の幹部會に次いで午後二時より開催、鈴木總裁、床次、望月、久原各長老はじめ兩院議員三百餘名出席、鈴木總裁の演說後幹事長に若宮貞夫氏、政調會長に砂田重政氏、常議員會長に熊谷直太氏それぞれ決定した、鈴木總裁の演說要旨は左の如くである

今議會を通して認識せる我國民の議會に對する信賴であります國民の政府に對し責さんとし要求することが遺憾なく今議會の問題となり議會に依つて國民の意思の達成されんとすることが一層明確にされたことは憲法政治にとつて喜ぶべきことだ、換言すれば議會の權威が明かとなつたものである、政府の努力に依る御蔭だ不滿足だが國策の現狀に鑑み邁進して協贊するものである

社説　日滿經濟ブロックの難點

日滿經濟ブロックの提唱は、滿洲事變勃發直後、滿洲國成立の當初から行はれてゐるけれども、未だ容易に具體化せず、理論的には毫も異論のない問題であるが、實際には甚だ難事である。吾人は再三論じたる如く、その指標を對支關係に措き、又東亞全局を展望して、先づ日滿經濟提携の堅實なる展開を希ふものであるが、最近の動勢は日滿ブロック組成に頗る困難な事情が窺はれる。滿洲國政府當局中、國内の産業を發達さす爲めに保護關稅の必要を説く者あるは、最も具體的なブロック經濟の障碍であるが、更に産業統制を基幹とする滿鐵改組の停頓も確に經濟提携の進行を妨げてゐる。徒らにブロック組成に走ることは、無論宜しくないけれども、これ等の支障に關しては、仔細に檢討を加へて適切妥當の解釋を與ふることを必要とするであらう。

◇

先づ關稅問題に就いて見るに日滿間の關稅に觸れずしては何事も行はれないが、特に滿洲國關稅改正の必要性は、多言を要せずして明かである。理論的にブロック經濟の形態を點檢すれば、ブロックが一塊の意味で、特に同盟から區別した聯盟である以上兩國の國民經濟が綜合的一般的に結合されねばならぬ。日滿兩國は議定書を以て兩國の國防及び康寧を維持する軍事聯盟を結成したのであるが、經濟關係も亦聯合の力を以て、互に一塊としての國民經濟の安全を保障せんとする聯盟を欲する。その内容は單なる關稅同盟や貨幣同盟の如き個々に亘るものとは異なる。端的に言はゞ聯結する兩國の國民經濟が、生産に關して國境を撤廢することにならねば完全でないから、自然關稅問題が第一義的の重要性を有することは言を俟たぬ。

◇

今日の國民經濟は各別に生産社會を構成し、相互に儼然たる關稅障壁を設けてゐるので、啻に自國の生産を擁護するのみならず、その生産品を海外に賣込む爲めに、色々の役割を演ずる仕組になつて來た。畢竟國際經濟戰の爲めに、自國の經濟を擁護するあらゆる手段を含有し、關稅機能は餘程複雜となつたが滿洲國政府當局の意見は、此く戰以前の保護關稅の目的とされた如き廣汎なる意識とは相異して、消極的に關稅障壁を必要とする提唱のやうである。卽ち大戰以前の保護關稅の目的とされた國内の産業保護と、財政上の要求に依る收入を目的とする爲めに關稅率の低減を否認してゐる。誠に單純な理由であるが、これが爲めに舊支那の高率關稅を依然踏襲することは甚だ好ましくない。斯くては日滿ブロックは斷然成立しないので、又僅少なる輸入品の稅率低減の如きは殆どいふに足らず、全く効果的でない。

◇

蓋しブロック經濟に於ける生産社會の聯合は、二つの重要なる要素として、第一に聯合内に於ける貿易の自由を要し、第二に聯合内の生産力を共通に利用することを重點とするので、此の二要素を具備せねばブロックは完全でない。而して貿易の自由は恰も國内と同一に商品の流通を自由にする爲めに、關稅撤廢を理想とし、少くとも共通的關稅——互惠關稅を以てせねばならぬ。又生産力の共通は物的資源と資本の二要件と、人的要素たる勞力及び技術の二條件とが渾然一體となりて運用されねばならぬので、此の二つの觀點を外れては、未だブロック經濟を語るに足らぬ未熟なものとなる。

◇

勿論聯合内と雖も各個の國民經濟の統制は自由であるから、滿洲國の産業統制は既定の方針に依り、所謂修正資本主義を採用することを妨げない。併しながら關稅に關しては、決して獨自の強權的變動を容認しないので、吾人は先づ其の共同的疏通を望まねばならぬ。同時に産業統制に關し生産力を共通利用する爲めに、日滿企業の合流を促し、懸案たる滿鐵改組も亦解決を與ふべきことを要望せざるを得ない。

大連市九年度豫算　希望條項付で可決

きのふ大連市會續會

第八十二回大連市會續會は廿七日午後二時二十分、小川市長、岡野助役以下全參與員、大内議長以下三十議員出席して開會、大岩峰吉氏の收入役就任の挨拶あり、帝制實施につき市會が捧呈したる賀表に對する滿洲國の答禮を大内議長報告して日程に入らんとするや芦刈議員緊急質問ありとて

數日前西田、山口兩議員は市會淨化の意味を以て市長に市議辭職を申出られたと傳へられるが事實なりや

と質し小川市長

辭表の提出はなかつたが口頭で左樣の話があつた

と答ふれば芦刈議員は西田、山口兩議員に對し

辭職せざれば市會を淨化出來ぬと信ずるは何物かゞあると信ぜられるのか自分は淨化の言葉を使はれた以上、市會に忌むべき重大な問題が伏在するかの如く解釋される虞れがあると思ふ、御辯明あつて然るべし

と迫れば山口議員は

高橋委員長において委員會の空氣かくの如くなる以上職責を果し得ぬとの理由を以て決意されたので我々も亦左樣に考へて行動を共にしたのであり、この意味において淨化の言葉を使つたと答へ、芦刈議員重ねて「然らば市會淨化の言葉を使はれしも結局市會體面上不吉な存在があつたのを意味するのではないと解釋してよろしいか」と質したが大内議長は「さうであります、山口議員は芦刈議員の言葉を兎かく云つてゐられるのではない」と斷じてビシ〳〵議事を進め

▲市債償還方法變更の件
▲市豫算追加更正の件
▲基本財産繰入に關する件

を一括上程して高橋委員長より原案通り承認したる旨報告すれば滿場一致可決確定す、次で

一、大連市昭和九年度一般豫算
一、特別豫算

之に伴ふ諸議案、合計十五議案を上程、高橋委員長より逐次報道したる特別委員會審議結果を四十分に亘り詳細報告し希望條項として

希望條項

▲市吏員の給與は他の官公吏に比し稍々低額の感あり、市長は速かに實情を調査し優遇方法につき善處せられたし

と決議した旨報告し、最後に「議論はある程度まで自由たるべきも無秩序無統制に過ぎるは愼むべきだと信ずる、而して委員會において私の輕率より世間を騷がし各位に迷惑をかけたことは衷心恐縮に堪へぬ」と表明して降壇すれば笠原議員より

各委員の勞を感謝すると同時に最後の御辯明に對しては熱心のあまり愛市の念迸つた結果に過ぎぬと信じて寧ろ敬意を表せざるを得ぬ、從つて讀會を省略し全會一致報告通り可決したいとの動議を提出し議長これを諮れば滿場異議なく拍手裡に可決確定す、最後に芦刈議員も起つて「野人禮に嫺はずその非を承知してゐるが頑固なほど自分の主張を強く通すため結果において御迷惑をかけた、高橋委員長にお詫びすると共に折角市會向上のため善處するつもりであるから御諒解を願ひたい」と述べ、拍手を以て四時閉會し小川市長の招宴に臨んだ

棉麥借欵の減額　國民政府協議

二千萬米弗と決定

【南京二十六日發國通】本日午後國民政府會議室に於て開催された全國經濟委員會全體會議は討論の結果棉麥借欵五千萬元の減額を可決、今後棉花一千萬米弗、小麥六百萬米弗、小麥粉四百萬米弗、合計二千萬米弗の輸入に止めるに決した

失敗に鑑みて

【上海特電二十六日發】經濟委員會は對米借欵の失敗の鑑み棉花の部分四千萬弗を二千萬弗に減額した

日貨排斥の愚を知る紡績業者

支那經濟委員會全體會議報告

【上海特電二十七日發】全國經濟委員會全體會議において事業報告中力點を置いて説述されて居る事項左の通り

一、支那紡績の復興を目指せる綿業統制委員會は完全に失敗し當業者は日本との提携を希望してゐること

一、上海始め各地の商業資本沒落の原因は日貨排斥にあることが特に力説され日本を除外して支那の經濟發展の不可能なることの結論に到達することを餘儀なくされた

滿鐵九年度豫算

【東京特電二十七日發】拓務、大藏兩省に於て審査中であつた滿鐵の九年度豫算は認可を經て二十八日頃發表さる

滿鐵監理官　水谷文書課長

【東京特電二十七日發】關東廳に設置さるゝ滿鐵監理官としては拓務省の郡山拓務局長が就任する模樣である、なほ監理官制發布による人員の整備に伴ひ課長級に相當範圍の異動ありと豫想される

昭和九年度から設置される滿鐵監理官その他關東廳官制改正の件に關し拓務省その他主務官廳との折衝のため水谷文書課長は潮海屬を帶同來る三十日大連出帆はるびん丸で約一ケ月の豫定で東上するはずである

蘇聯飛行士引渡要求を拒絶

滿洲國側前例に鑑み

【ハルビン二十六日發國通】滿洲國では蘇聯の不時着陸飛行士引渡要求に對しポーランド、ラトビアが蘇聯政治犯脫走者の引渡要求に應ぜぬ先例と蘇炳文王德林等の引渡を蘇聯政府が拒絕せる前例に鑑み應ぜぬことに決定した

墺國憲法　職業代表制採用

【ウィーン二十六日發國通】オーストリア新憲法は愈々近く公布される筈であるが確實な筋より聞知するところに依れば右は職業組合制度を國家組織の根幹とするものでイタリーの職業組合代表制度と幾多の類似點を有して居り多分にファッシズムの理論と制度とを取入れた點において實現の曉にはイタリー、ドイツ兩國と並んでオーストリアに第三ファシスト國家が成立するものとして注目されてゐる

海軍航海學校

【東京二十七日發國通】海軍では來る四月一日より橫須賀に海軍航海學校を新設することゝなり二十七日の閣議において海軍航海學校令（勅令）を決定したが初代の校長は橫須賀鎭守府附太田垣富三郎

日下内務局長

上京中の日下内務局長の歸廳はその後延び〳〵となつてゐたがいよ〳〵來る三日の全國小學校教員精神作興大會に出席後五日東京出發と決定したが中村財務局長はこれに一足先だつて歸旅の途に就くはずである

開原取信の解散

一株主　開原生

◇久しく睡眠狀態にあつた開原、四平街、公主嶺の三取引所も愈々二十日限り閉鎖され、附屬信託會社も同時に自然解散の運命に逢着、來月六日總會開催の運びとなつた。

◇前記三信託の内容は孰も堅實であるから解散も容易のことゝ思はれるが、ただ茲に一株主として注目すべきは重役連の慰勞金問題である。

◇右につき、探聞するに開原は本總會において重役連が頭から十餘萬圓を引拔く手盛案を上程する模樣だと聞いてゐる、果して事實とすれば一般株主を無視した暴舉といはねばならぬ。

◇元來同社の重役連は茲數年來何等振興策を講ぜず、徒らに預金利息により維持し、この間經費節減と稱し多數の社員を淘汰したが、而も自分達の毎月の報酬は確實に受領し、なほ最近株主配當まで減じて毎期役員賞與を貪る等實に言語道斷といはなければならぬ。

◇來るべき總會に出席の株主諸賢よ、斯樣な不當な手盛案は大に排擊され、飽まで公正な額に逡減額あらん事を希望する。

實學生の叫び

ＹＫ生

◇「書働き夜學ぶ」之は「自分のことは自分でなす」と同じ意味であると私は思ひます。

◇社會に於ける自己の尊き生ける經驗と學校で覺えた學業とを適度に蓄積調和して一人格を養成することは實に理想的な教育方針であると思ひます、所謂實學とは此事を申すものでせう。

◇内地に於ては早くより夜間中學が設立されて居り遺憾なきやうでありますが滿洲に於ては夜學ぶ機關が内地に比し甚だ貧寂の誹を免れない（系統的夜間中學がないことの爲に）。

◇私は會社に出て居る高小卒或は中學中途退學生の多くが紅燈の下に酒色に耽るの多きを歎ずる、これは青年の向上心を滿足さし其精神を引締むる夜間中學などのなきことも一因をなして居るのではないかと思ふ。

◇思ふに現に青訓あり、青年の士氣の涵養に餘す處なしとするもこれを更に擴大強化して軍人精神の涵養の爲の教練と、中等教育による德操の豐富さを結びつけて一般中等學校と對等たらしめば如何に有意義なる結果を得るに至るであらうか。

旅順工大最近の研究

旅順工科大學教授間に於いて最近の研究に依り發表されたものは

一、風壓に依る懸垂碍子の横振れ　西山靜雄氏
二、高壓變壓器に關する一考察　熊谷三郎氏
三、酸化鐵の磁性と酸素結合狀態に就て　後藤有一氏
四、管内流れ口に依る空氣流量の測定　新津靖氏

で右の内一は特に山岳地帶送電線の設計に於てその鐵塔位置を決定する際役立つもの、又二は對稱的に設計製作された重壓器も實用上相當に非對稱であることに就て考究されたものである

四月五日發表　州内校長異動

今學年末を機に相當廣範圍に亘り行はれんとする關東州内小學校長の大異動案は目下關東廳學務課において極秘裡に進められつゝあるが來る四月三日の小學校教員精神作興大會のため出張不在の校長多數あることなどからその發表は遲らされて來る四月五日關東州内一齊に發表されることゝならう

日本よりの輸入品優勢

在奉業者打擊

【奉天二十七日發國通】現在奉天に於ける織布業者は合計百十九名資本金にして大洋五百五十八萬一千餘元及び小洋七千百餘元であるがこれ等織布業者は最近價額の低廉色彩模樣の美麗な點において遙かに他國品を壓倒してゐる日本の木綿類、人絹等の非常な進出に依り一、二工場を除いて他は殆ど辛うじて營業を繼續しつゝある狀態で之等同業者は目下これが對策を考究新生面開拓に躍起となつてゐる

人事

▲木村六郎氏（滿鐵地質調査所長）二十七日午後七後三十分着列車にて歸連
▲于靜遠氏（駐日滿洲國公使館附參事官）同上
▲藤井崇治氏（遞信局長）廿七日午後四時廿分發列車にて新京へ
▲鏡山旅順要塞司令官　二十七日午前自動車にて來連幕僚と共に雲水ホテルに投宿
▲依田四郎氏（興安總署次長）二十七日午後四時廿分發にて歸京
▲倉重四郎氏（興安總署産業科長）同上
▲川口清次郎氏（同上會計科長）同上
▲加藤信行氏（同上秘書役室）同上

大連汽船關係質疑（２）

外船購入の目的

三月十日衆議院委員會における滿鐵の國鐵委任經營並びに大連汽船に關連せる質問應答

葉梨委員　只今の政務次官の御答辯は、他に何等か御苦心の點がある關係上、只今のやうな御答辯を爲さつたことゝ思ふのでありますが、此問題は私共率直に考へまする時には、大連汽船會社と内地諸汽船會社との間に於きまして丁度昨年であつたやうに記憶して居りますが、外船輸入の問題が起つて、所謂大連汽船が大連港に船籍を置かず、關東州に船籍を持つて、大連港が自由港であるからして古船の輸入などをやつた、其古船を持つて來られては到底内地の船籍を有する汽船會社が競爭が出來ない、斯樣なことが非常に大きい關係であつたやうにも考へられるのであります、此外船輸入の問題に對しまして、遞信當局と拓務當局との昨年御協定になられました大綱につきまして伺ふことが出來ましたならば、甚だ結構と存じます

堤政府委員　これは大連汽船の言分は、大連汽船會社といふものは滿鐵の「レール」の延長として存在をして居るのである、滿洲の特産物が歐洲へ百五十萬噸以上輸送せられて居る、その大部分は諸威船とかドイツ船その他の外國船によつて運送せられて居る、又一部分は北滿鐵道によつて輸送せられて居る、これは洵に遺憾なことであるから、滿鐵の「レール」の延長としてこれを歐洲まで延ばしたい、かういふのが大體の根本であつたのであります

それから又日本の建前と致しましても、日本は海運、漁業などを奬勵して行かなければならぬ、そこで優秀な船を極く少數持つといふことが國家の海運の將來の爲めに必要であるか、ボロ船でも構はぬから多數これを持つて競爭をして行くことが日本の國情に適するか、例へば今玆で自動車屋を開業する、高級車を二三臺持つて居つて「タクシー」をやるか、古い自動車を澤山買入れてさうして「タクシー」を開業するか、日本は人間が澤山有り餘つて居るのである、いはゞ運轉手になる息子が多勢居るやうなものである、さういふやうな者は古い自動車を澤山持つて、さうして高級車より能く動かさぬ所の、道樂半分の金持がやつて居るといふ自動車屋を、どん〳〵追駈けて行かねければならぬ

斯ういふ遣方が宜からうといふ議論は非常に尤もなことでありまして、日本の國情として是は首肯かれる正論であります、海員なども澤山遊んで居る、外國人では引合はぬといつて繫いで居る、船員が外國人では引合はぬが日本人ならば引合ふ、どういふ譯かといふと外國人は洋食を食つて居て澤山に給料を取らなければ働かぬ、日本人は麥飯に味噌汁で喜んで働く、半年も一年も亭主が遠洋航路に從事して居つても、家内は貞淑に留守をして居る、西洋の海員の家内は却々我慢をしない、船の行先々々へ追駈歩いて居る、詰り其細君が亭主を追駈て歩く所の旅費までも給料に入れなければならぬ、外國人では給料が高くて引合はぬから船を繫いで居るけれども、日本人では之を買つても引合ふ、さういふものは之を多數に買入れて、さうしてどし〳〵世界の海運界に雄飛するといふことが日本の國情に適するのであるといふのが、大連汽船の言分である

此言分は一理あると思ふ、それから遞信省の方ではそれは船の多いことは固より必要だ、しかし經濟的に優秀なる船を蓄へて、さうして如何なる不況にも耐へ得られるだけのものを準備して置くことが必要だ、幸ひ其政策が緒に着かんとしつゝあるのに今其政策を壞すといふことは甚だ國家の爲に宜くない、此意見も洵に尤もなことである、それから又造船を保護するといふ點に於て新船を建造するやうにしなければならぬ、是も亦尤もなことであります

大連汽船の言分としては、一朝事ある場合には優秀船も必要であるけれども、優秀船が第一線に立つのでありますから、優秀ならざる船も後方勤務として澤山必要である、優秀ならざる船でも優秀船同樣に役に立つ、船腹を多く持つて居るといふことは國家の爲に必要である、是亦立派な議論である、却々あの問題は國家の海運をどうするかといふことについては、餘程重大な政策であつたのであります、そこで其結果皆立場に依つての論議が盡されたのでありますが、双方の言分を立てゝ、何でも既に輸入の契約を結んだ分だけを認めるとかいふやうなことで結末がついたのでありますが、詳細の條件は私は今記憶致して居りませぬ、唯双方が爭つた論據だけは今なほ記憶に殘つて居るのでありますが詳細の條件といふことは今記憶致して居りませぬ

葉梨委員　大變自由奔放な當時の御意見等も承りまして、略諒承致したのでありますが、何れにしろ妥協したのだが、併しながら其外船輸入をした大連汽船が北鮮航路に廻すといふことは内地汽船會社との競爭上困るのだといふことの、一番の根本の重大な原因が外船輸入の問題にあるのぢやないか、斯樣に思ふのでありますが、一體北鮮の航路の許可の取扱は是は何處で致すことに今なつて居りますか、朝鮮總督府を經由して拓務省でありますか、或は遞信省直接でありますか、其邊の關係を承りたい

林政府委員　北鮮の航路は申上げるまでもなく北鮮と内地との兩方に關係を持つて居るのでございます、隨ひまして朝鮮に關係致して居るといふ點からは朝鮮總督府に出て參るのでありますが、内地に關係を有つて居るといふ點からは内地の遞信省の方にもさういふ意見が參るのであります、兩方に色々の意見は參つて居るやうであります

葉梨委員　究極する所其許可權は一體何處が持つて居るのでありますか

林政府委員　朝鮮總督府で計畫致しまして豫算の御承認を得ましたものは、朝鮮總督府に於て許可も致します、命令も致すのであります、内地の遞信省において計畫せられました案が具體化致しました場合には、これは遞信省で許可せられるのであります

葉梨委員　目下大連汽船の出して居ります航路許可の申請は、これは命令航路としての申請でありますか、或ひは補助航路としての申請でありますか

堤政府委員　あれは補助を受けなくてもやるといふて居るのでありますから、命令航路ではありませぬ

話の種　賣ります
政界の内幕、軍部の勢力家、財界の利け者、外交、芝居、映畫、レヴュー等、全日本の巨人新人を網羅した現代四月號の豪華附錄『人物展望各界オール評判記』大評判！

大觀小觀

日本移民はブラジルの發展に寄與した、それを排斥するなどは以ての外だと、サンポウロ市有力紙上、社長署名の論説▲サンポウロはブラジル日本移民の中心地である、過去に於て然るが如く、今後もその發展に寄與する日本移民である▲我外務省の説明では、排日は一部の意見に過ぎず、政府ではよく考へてくれてゐるといふとだが、矢張油斷なく官民の善處を要す▲英國側でも、關稅戰で日本をヤツつけやうとするのは危險千萬▲自治領には英國威令の行はれぬ事情もあり、かた〳〵ランカシヤ綿業の業態自身を改善するが緊要だとの説が出て來た▲天狗的增上慢から追々覺めつゝある▲支那建直しの爲に國際聯盟からやつて來た例のライヒマン、支那の事情のだらしなさにあきれて、見切りをつけて引揚げる▲支那で歐洲なみの建設など出來る筈のものでないことが、今漸くと解つたとは解りが遲い▲これで技術合作委員全部引揚げ、まじめな建設に志す者なら、ペン〳〵と俸給を取つて居られない筈だ▲これで此人達にも良心あり、驕慢に政治的野心のないことも解つた▲支那は、日本の協力を受ければ何も出來ないとも、此人達が云つてゐる、實際に當つて實情が解つたのだ▲支那には技術的建直しの前に心の建直すべきものが多くあるのだ。

本日鹿報を添ふ

市況（廿七日）

株式

當市軟弱　内地株ヂリ安の新東は二十錢安、日産軟弱を入れ、當市に引け、五品、新豆二、三十錢方安に止めた

◇後場　◇定期（單位十錢）

銘柄	寄	引	中	先	限
五品	二八五	一	一	二八八	二八七

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	天六	天六	天四	天四
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	一三三	一三二	一三〇	一三〇
東新	一三五	一三五	一三五	一三五
日産	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇實取引　滿鐵一三、新二九〇、五品代行一九〇、滿洲化學三〇、滿銀内新九〇、周水子土地四四、三、不動産信託八四、大連機械四六五、郊外土地八五

特産

豆三圓割れ　投げ續出に

後場の定期は大豆は賣物多きと投げ續出に低落を辿り豆粕は油房筋の賣りに弱含み保合を辛し豆油は大豆安を眺め弱保合高粱は低落に大引した

◇定期後場（單位錢）

▲大豆（低落）單位厘
▲豆粕（弱合保合）單位厘
▲豆油（弱保合）單位錢

◇現物後場（銀建）

▲包米　出來不申

錢鈔

材料薄の弱保合　後場材料薄で人氣冴えず閑散裡の弱保合であつた

◇定期後場（單位錢）

◇現物後場（單位錢）

商品

綿糸見送り　麻袋保合

綿糸　大阪三品後場保合を入れ當市氣乘薄く見送つた
麻袋　銘柄約定期　値段　枚數　錢筋　五月限　三六八　一〇

奥地市況

▲奉天奉票對金票
▲奉天國幣對金票
▲奉天國幣對鈔票
▲新京國幣對金票
▲哈爾濱國幣對金票
▲哈爾濱大豆
▲哈爾濱小麥

市場電報

神戸特産　大豆現物　先物　豆粕現物　先物　滿洲小麥

東京株式（長期）　後場寄　後場引

銘柄	後場寄	後場引
東株	一六六二〇	一六六一〇
新	一七八八〇	一七八九〇
五品	二八一〇	一七八〇
中	不申	不申
先	二八三〇	二八三〇

東京株式（短期）

大阪株式（長期）

大阪株式（短期）

大阪綿糸

家庭

"四月馬鹿"近づく
噓言つきキング・コング

エイプリル・フウル——直譯すると四月馬鹿、意譯して萬愚節——が近づきました、あちらでは四月一日の午前中、平常の生眞面目さから解放されて、公然人を瞞すことも天下御免といふ習慣があります、この習慣が何時の頃からかニッポン人の間に入り込んで來て、盛んに眞似ごとされてゐるやうですが、餘り感心出來ない輸入習慣だと思はれます、殊に他愛のない噓言ならまだしものこと、時には念の入り過ぎた噓言から、飛んだ悲喜劇を演じたりするといふ罪の深いのなどがあるやうです、こんな惡い眞似は斷然止めてしまひ度いものです。

◇

しかし流石に本場だけに紐育では、この近づくエイプリル・フウルの準備?で目下大童の態ですが、大仕掛けなロボットを街頭に飾り付けて、大いに蹂し立て道行く人をアッといはせやうといふ趣向だ相です、まさに噓言つきキング・コングの出現といつた圖、皆さん、御用心、御用心！（寫眞はエイプリル・フウルのロボット）

土を馴らして
花壇や畠の用意をしませう
そろ〱露地園藝の準備

もう冬が去つたかと思ふと思ひ出したやうに雪が降つたりして露地園藝には未だすこし早過ぎるやうですが、凍つてゐた土もすつかりとけたやうですからソロ〱花壇や畠の用意をしませう。普通露地栽培をはじめるのは

滿洲 では八十八夜（初午から數へるのですから本年は五月二日）前後ですが、腐葉土や堆肥の用意のない方は早速畠や花壇を打かへし馬糞をすき込んで土を馴らして置く必要があります、苗を植ゑる間際になつて俄造りに用意しますと肥料や土が馴れないために蟲がついたり苗を傷めたりして成績がよくありません。今直ぐ着手なされば苗を移植するまでには未だ四、五十日もあるでせうから適當に馴れるでせう。種子播きは露地なら八十八夜頃からですが、フレームや溫室のある家や出窓でもあれば今直ぐ播いて

室内 で育て本植の時露地に下すやうにすると早く花が見られて娯しみです。又苗を育てる場所だけが節約されますから狹い庭しか持たない方には大變都合よいわけです。で室内で苗を育てるには肥料分のないやはらかい土に砂を混ぜ、平の植木鉢か菓子折の底に錐で水はきの孔を明けて用土を一寸厚位に入れ種子を播くのです。時々水を與へ土が乾燥しない程度にして日當りのよい窓際に置きます。發芽して双葉が出、更に本葉が五、六枚出た頃を見計らつて最初と同樣折箱か

平鉢 に砂まじりの土を用意して第一回の移植を行ひます。移植して一週間位は日光の直射しない半明り位の室内において水の切れないやうに（餘り水をやり過ぎると根腐れします）してやりますと活着しますから日當りのよい場所へ移し活潑に發育をはじめましたら今度いよ〱露地に移すのです。更に丁寧にすれば三回位も移植するのですが、かうして再三移植しますと根がしつかりして莖も丈夫になつて來ます。なほ室内に置いてもあたゝかい日中は窓を開放し空氣流通をよくしてやります。若しアブラ蟲やカイガラ

蟲が 寄生しましたら刻みタバコを一つかみ（兩切なら三四本）茶わんに入れて熱湯をかけるか煎じ出してその出汁をさつて筆でぬるか或は霧吹きで吹かけると完全に死滅します。（平岡與平治氏談）

家庭手帖　牛蒡のソテー

牛蒡三本（六錢）バタ、パセリ（三錢）鹽、胡椒

牛蒡は皮をこそげ四つ割にして、それを一寸程の長さに切つて水にはなつておきます、灰汁出しをした牛蒡を茹ますが、鹽を少々入れると眞白く上ります、軟かく茹だつたものは更に水で晒した後水氣を切つて、フライパンにバタを溶し、それでよくいため、鹽胡椒で味をつけ、終りにパセリをみじんに切つたのをふりかけて一寸いためます。

同胞の窮狀を救へ！
◆…函館市大火災救恤金募集

先頃の函館大火災の慘狀は既に各新聞紙上で詳しく報ぜられてゐますが、未だ春に早い北海の寒さと飢ゑにおびやかされてゐる十萬同胞の窮狀は想像以上の悲慘なものがありませう。この不幸な人たちのために

大連民政署、市役所、商工會議所、滿鐵、大連市商會、西崗子商會、西部商會、在鄕軍人大連聯合分會、大連北海道人會、市内各婦人團體、大連新聞、デイリーニユース、泰東日報、滿洲報、關東報並に本社共同主催で、ひろく大連全市民から救恤金を募集することになりました。募集はお金に限り金額は別に制限がありませんが、衣類其他の物品は輸送や消毒等の面倒があるから扱はないさうです。締切期日は四月末日、受附場所は大連市役所總務課ですから、なるべく各團體でまとめて差出されたく、個人で直接市役所へ持參されても結構ださうです。

家庭顧問　子宮が大變

爛れてゐる

【問】二十五歳の人妻、三年前に結婚致しましたが未だ子供がございません、私は子宮が大變ただれてゐるとかで時々血の塊りが下ります、たゞれは手術しなければ治らないでせうか、御教へ下さいませ（春子）

根氣よく治療をお受けなさい

【答】子宮膣部糜爛（ただれ）は頸管の炎症のため分泌增加し、その異常分泌物（帶下）の不斷の刺戟によつて、この病的變化を起しますので勿論手術を要しますが、糜爛面を健康上皮が全部被覆するには相當の時日を要します、根氣よく治療をお受けになりますれば姙娠も出來ます又一般の健康狀態も良好となります（岩男其二郎）

これから旬に向ふ
滿洲の河魚と海魚（四）
S・M生

春・美味求眞

グチやニベはいはゆる雜魚の類で、内地では誰も顧るものはないが、朝鮮人や支那人の間には寧ろ上魚として盛んに嗜好せられてゐる。鮮滿産は凡そ五種ほど知られてゐるが、支那人はこれを黄花魚、白迷子、同勒魚の大小三種に分けて呼んでゐる。黄花魚といふのは、菜の花の咲き誇る頃出廻るから名を得たかのやうに、一般に傳へられてゐるが、それは支那語を知らぬものゝこじつけで、實は黄ろい斑のある魚の義に他ならない。花の字は斑を意味する。これにはぐち、ていせんぐち、まんじうぐちの三種が含まれてゐて概れ褐色の櫛鱗を有し、いづれも一尺二、三寸ばかり、後の二種に比べて著しく小形に屬する方である。中にもていせんぐちは背は褐色、腹は銀色で、各鱗の央程が黒ずんでゐて、それがずつと續いて縦線を走らしたやうに見えるから、黄花魚の名に一番ふさはしい。朝鮮人が黄石魚といひ、又咸鏡道の方面で澤山取れる肋藤鱈の明太魚が上下を通じて非常に珍重せられるところから、全羅道沿岸で豐漁のある此魚を、それになぞらへて南鮮地方では俗に全羅明太とも呼んでゐる。

……◇……

次に白迷子といふのは、通身暗灰色を帶びた二、三尺もある大形種で、いしもちを指し、又同勒魚といふのは銀色の鱗を通して、縦に褐色の線が走つてゐて一體に赤く見えるから、あかぐちと名づけられる、これも二尺内外の前者に劣らぬ大形種である。石首魚又は石頭魚の總名の下に通呼せられるこれらの數種はいづれも江蘇、浙江、福建などいふ支那東海沿岸が本場で、清朝時代は初物は何に限らず即刻上納する掟に從ひ、先づ北京の朝廷に進貢して後、始めて市に卸すのを慣ひとし味の變らぬやうに氷詰にして、江南から遙々船で運送したものだといふ。左程甘くもないものを何故さう珍重するか、と誰しもちよいと不審に思ふくらゐのものであるが、そこがソレ世界に響いた支那料理の有難いところで、不味いものでも甘く食はせる庖丁鹽梅のお手柄。紅生薑などを振掛けた甘酸つぱい魚の丸煮を、好く支那料理で出されることがあるが、あれは紅燒全魚といつて、砂糖を焦がして着色し酢醬油で味を付けたもので、鯉魚、鮎魚（なまづ）鰆魚（たうなぎ）などが多い。

……◇……

かながしらは鹽燒か吸ひ物、めばるは煮付くらゐなところ、外にこれと思ふ料理の仕方も見當らないが、えび丈は庖丁鹽梅によりけりで、ちよいと乙に食へることがある。味噌汁にするとか、山椒味噌の付燒にするとか、ふかのやうにざつと湯を通して酢味噌で食ふとかは、何處の家庭でもさらにやつてゐるこ

さて、別段珍らしくもないが、洗ひは目先が變つてゐて、春先から夏場にかけては殊に妙である。えびを洗ひにするには、先づ成る丈け活きの好いのを選んで皮を去り、身を薄く丹念に削いでは、清水を更へ幾度も洗ひ皿に適宜に盛りわけて、辛口のらつきよう酢か煎酒で食ふのでらつきよう酢は唐辛子の入つたのに越すことはなく、それがなければ蓼酢に代へても可からう又煎酒といふのは一にわさび酒とも呼び、酒五合に梅干十くらゐを入れて少しく煮詰め、冷しておいてこれを用ゐるので、わさびを入れて煮れば更に妙である。これは小四海堂主人の躁書に出てゐるとかいふことで、鱸の洗ひには殊に持つて來いであると幸田露伴先生の請賣をしておくが、すゞきに可いとすれば、くろだひや鯉、鮒の洗ひにも可いに極まつてゐる。えびなどには少々勿體ないくらゐのもの。それ丈に旨く食べられるわけであるから、成らうことなら蓼酢やらつきよう酢はいはず、煎酒でゆきたいものである。

……◇……

前に述べたふぐのチリ、鯉の刺身には是非この煎酒でなければならぬので、關西などで普通に行はれる作り方は、醬油にわさびを添へる丈に止まるが、煮詰めて冷せば尚好からには、多少面倒な手數が掛かるくらゐのことは、嫌ところあるまい。たゞ煎酒といふから是非酒を加へなければならぬ、と極まつたものではなく、人々の好みによつて適宜に加減をすれば可いと思ふ。

……◇……

さて河魚と海魚との比較であるが、一般に河魚がすぐれてゐることは爭へない。たゞしかし、河産だからといつて必ずしも佳いとは限らず、海産だからといつて皆が皆佳くないとも斷ぜられず、互に長短優劣があつて概説し難い。殊に近年は陸に海に交通の便が開け、鮮魚を遠きに送る方法も備はり、座ながら四方の土産を朝夕の膳に上すことが出來て、旬といふことも一と頃ほど餘り八かましく口にしないで濟むやうになつたので、なほ更その感を深うするものであるが、それにつけてもわれ〱は寒暖兩様、晝短さり〱の鱗族を思ひのまゝに取られる天惠の裕かなるに對して、今更ながら感謝の念を捧げないわけにはゆかないのである。（をはり）

ラヂオ
大連　JQAK　三月二十八日

▲午前六時卅分　ラヂオ體操第二
▲午前七時　ラヂオ體操第一、各地溫度通報
▲午前十一時　相場（錢鈔、特産株式、各地相場、公設市場値段）
▲午前十一時五分（奉天より全日滿）講演「滿洲移民の機熟す」滿洲移民補導協會主幹　萩原昌彦
▲正午　時報
▲午後零時五分　相場（錢鈔、特産、株式、各地相場）ニユース
▲午後三時三十分　相場（錢鈔、特産、株式、各地相場）ニユース
▲午後五時三十分　英語講座「テキスト（二）第八頁第二節」大連第二中學校　片山篤郎
▲午後六時　ニユース、職業紹介事項
▲午後六時三十分（以下東京より）日本放送開始拾周年記念放送（番組不着）
▲午後八時卅分　時報（東京より）
▲午後八時三十一分　ニユース、氣象通報

日本棋院春秋季大手合戰譜（第十五回）
先相先番　初段　鈴木憲章
二段　宮下秀洋

一　二　三　四　五　六　七　八　九　十　十一　十二　十三　十四　十五　十六　十七　十八　十九

—【8】—

●一四一レ十一　○一四二タ六
●一四三ヌ六　○一四四カ七
●一四五ヨ六　○一四六ル九
●一四七ヨ二　○一四八タ一
●一四九タ七　○一五〇レ七
●一五一ソ十一　○一五二ソ九
●一五三ソ六　○一五四ソ七
●一五五チ十五　○一五六リ十四
●一五七テ十　○一五八テ八
●一五九ル十　○一六〇ヌ九

所要時間累計（白五時五十七分　黒三時三十一分）（制限時間各六時間）

對局者のことば

白　百四十二は、はぶけません又この手を百四十九と打つのは黒百四十四が利いて居りますからいけません

黒　百四十三で直接百六十にキルのは百四十三のツケコシがあつてはうまくゆきません

白　百四十八をはぶくと次ぎに黒（レ二）と打たれて簡單に手です

白　黒百五十七とノゾかれて困りました、かうきびしく來られては白ガタ〱です

黒　どうやら一安心致しましたが相手が宮下さんだけにまだ油斷は出來ません

戰の跡

◇黒百四十一までとなつては黒の形がさゝのひ、黒百五のウチコミ以下かなりの成果をおさめ得た

◇黒百四十三賛成である、いろいろアヂをネラつてゐて、アツイ手である

◇白百四十八を打たぬと次に黒から（レ二）とオサへられて手である、白もし百四十八なれば黒（ソ二）と曲り（タ四）のワリコミ（ソ四）の一目取りとがある

◇黒百五十七は白のウスミをネラつたきびしい手—黒百五十九とこゝを切斷することになつては下邊の白が非常にウスク白に敗色の見えるのは否めない、さすがに若手だけに鈴木君元氣一ぱいで、百五と打込んでからの打ちぶりは見事なものである

本社特選　新棋戰（其六）
平手　先六段　△寺田梅吉
六段　▲平野信助

【圖は一七馬迄の局面】

寺田氏持駒角銀歩歩
平野氏持駒角香歩歩歩歩

△五九飛　△四五銀打　△三四歩　△五六銀　△六五銀
▲五五歩　▲五六歩　▲三二金　▲五五歩　▲六四歩

累計六十六手

土居八段講評

平野君の五五歩は、その筋より仕掛けを圖る意味なれば、咎むる程の手ではないが、些か急ぎ過ぎた感なきや目下敵に攻めらるゝ憂れのない局面なれば、一旦三二金と退き形を整へて置く方が安全である。その時寺田君は手懸りを造る意味に四五銀と打つたのは好手段である。

萩原七段解説

寺田氏の五九飛で二九飛と指すと、一八馬三九飛、二八馬と飽く迄も追はれるので、五九飛と指したのである平野氏の五五歩は、同歩なら五六香打を狙ふのである、寺田氏の四五銀は次に三四歩を狙ひ攻防の意味を含むのである、平野氏の五六歩は四五銀と交換して後に五六歩では敵に銀を待たすることになるから、五六歩と取つて四四銀なら同馬と手順を攻防に用ひんとするのである、寺田氏の三四歩は、一の手懸りを殘す意味で、次の五六銀は、敵の五七香の打込みを消す意味である、平野氏の五五歩は同銀なら同銀、同銀、五七歩と攻める含みである、寺田氏の六五銀は、敵に六四歩の好手があるから四五銀と出て、同銀、同銀、五六歩、六八銀と指す方が優つてゐたのである。

日本人が珍しく取卷く住民達

いまなほ物々交換時代を現出 平和境の長嶺縣城

【吉林】吉林省長嶺縣といへば未だ餘りに世に知られてゐないが可成り根據のある縣城とは樂人悉く想像する處である假にも縣として縣公署を有する限り縣内にも相當な人口を包容し産業的にもある程度迄の發展は來してゐるものと推察してゐた事實に反し、計らずも同縣は全滿に

類似 のない天國として樂土境たるの珍しい事實が警務廳久保氏の視察に依つて判明した、卽ち長嶺縣は今より約二十五年前に建設され當時二、三年といふものは破天荒の躍進振りを呈して當時の發展振から推量するとき將來の長嶺縣の發展は實に素晴しいものと期待されてゐた

然るに二、三年後に至つて今の四平街より四洮線の開通が實施されたために同縣城の物資特産の類は總て四平街方面に集中されるに至り同縣城の發展は逆のコースを辿るやうになりその後年々衰運に傾いてゐた、果てしなき曠原を開拓し農業に勤しむ人々の姿もさては外縣に續々として移動を開始する縣城の物資は缺乏するばかり此處に至つては

全く 同縣城は一部農民の居住する外、外縣者の一時的稼ぎ場所として其の縣所在の價値はいとも哀れな存在となつた、引續く今日滿洲帝國として基礎固なる國家を迎へ同縣發展の對策も種々考究されて居る模樣であるが、現在の人口約十二萬、其の内六割は蒙古人が占めて居る、大體同地の土地と言ふものは一定の所有者がなく全部が蒙古王の所有土地として居住農民は適當に耕作し自由な天地として安らかな毎日を續けてゐる、故に諸税の納入額と言へば全體を八割と假定し三割五分を蒙古王に、四割五分は滿洲國に納入して水入らずの平和境を現出して居る、距離としては長春街路より長嶺縣城迄三十五里此の間に

部落 として名の付くもの僅かに一個所、大體同縣は十里以内に一部落を求むる事は困難なる位點々として、又部落も少ない處である、見渡す限り曠原自然の風景に彩られ綠林の大木又僅少で商人の數と言へば一部落にも足らない程である、とにかく農民で固めた縣城だけに極少の耕作段別を持ち物品の購入は總て物々交換が主となつて居る

以上の如き狀態で今回配置された警務指導官が第一の邦人踏破者にて未だ邦人の姿を見た事のない同縣人は同警務指導官や其の妻君をなかなかしな人間が來たとて毎日山の如く總出となつて日本人を見に來る、若し妻君が外出でもしたら三重四重に取り卷かれ歩く事も出來ない狀態で、これに困つた同妻君は家に閉ち籠つた儘出る事も出來ない有樣である

石炭 はある譯でなし、もとよりストーブなんて見た事もない、警務指導官の一個のストーブが同縣の寶物として珍しがられて居るとは世にも面白いものである、建設以來廿五ケ年進出者の最も盛んなる鮮人さへ一人だに姿を見る事は出來ない、同縣城は自給自足農作物を食料として、燃料は木草やキビの殼を使つて居る丁度四、五月頃ともなれば砂塵に吹き砂漠のそれにも似た狀況で全部木製の家屋は砂塵に投じて存在さへ知名しない恐らく蓄音器でも持つて行つてかけやうならビックリして逃亡する事だらう、此の一縣を支へる縣公署が又面白い事には全財産が相三個で事務の充實を計つて居るのだから如何に幼稚な縣であるかゞ想像される、以上の如く世の想像と事實に於て

格別 の相違がある同縣城は金も要らない名譽も要らない、只安らかな天國として樂土境として平和な其の日を送るが最大の日課である、年々現居住者も外縣に移動をなし縣の衰運は急速力を以て衰へて行くこれでは同縣の前途は暗黒だ併し幸ひな事に土地肥沃にして湧水も三箇所あり水田を經營する一ケ年なき曠野を利用して牧畜を經營するならば幾分の向上は期せらるべく目下のところでは豆が無いため豆腐さへ買ふことの出來ない縣城である、交通を開き文化を注入し資源を投じて大豐を起さんとせば又何等かの役にもなる縣だ滿蒙の一角に靜かな眠りを續ける長嶺縣の全貌を康德元年の春に當つて面白い存在ではないか

【寫眞は平和な夢に安らかな生活を續ける農家の全貌】

譽れの門出の赤飯 親代りの"祝入營"

單身來滿した新入營兵を 自宅に伴ひ武運祈願

【開原】今回北滿〇〇〇に移駐決定二十六日勇躍出動した當地守備隊の一兵士の入營に絡り在留一邦人との間に麗かな軍國美談があつたことがはしなくも世間に傳はつてゐる、一兵士とは今では伍長勤務上等兵の高橋恒次君で、同君は山形縣の生れであるが陸軍補充兵として開原守備隊に入隊すべしとの召集令狀を手にしたのは昭和七年の農家では田の除草に忙殺されてる六月の初めであつた、この名譽ある召集令に接した同君の腦裡にはそれまで惱んでゐた米價も凶作の事も又困憊の極に喘いでゐる家計の事も消え、只國家非常の秋身を君國に捧げ得る榮譽と新生滿洲國の第一線に皇國の干城として奉公し得る感激で滿たされたのであつた、下附された旅費も家計の一端にと切符一枚で固い覺悟と燃ゆる希望に双眸を輝かして滿洲に旅立つたが僅か五日の旅ではあつたが其の間殆ど絶食に疲れ果てた身を奉天からの午後の輕油車に横へ入營地開原へと急いだ、列車が鐵嶺に着いた時乘車した一邦人は滿人の乘客の中にカーキ色の靑年訓練服を着た同君を認め色々事情を聞くに及んで在滿邦人として常々治安工作に討匪行に具に皇軍將士の勞苦に感謝と感激を捧げつゝある時今や入營せんとを途々單身來滿せるこれ等の人を激勵し慰安するのは當然の義務であると自宅に伴ひ夫妻共々その勞を犒ひ心からもてなし翌日は譽の門出に赤飯を祝ひ開原神社に武運を祈り入營せしめたと云ふ、この奇特なる邦人とは當地にて有價證券業を營む大貫眞一氏である、同氏は今回北滿警備第一線に立つことになつた同君及び同君の戰友を出發の前日家に招じ訣別の晩餐を共にしてこの晴れの出動を祝つた

關東廳と滿鐵の助成金は中止

四月一日を以て打切りと決定 内地、朝鮮の輸出木材

【安東】滿洲から内地及び朝鮮に輸出する木材に對しては日本の輸入税一立方尺六圓を課ぜられるので從來その全額を大藏省四圓九十錢、關東廳五十五錢、滿鐵五十五錢の割で補助し實際上無税で輸出せしめてゐたが右のうち關東廳滿鐵の助成金一圓十錢は四月一日より下附しないことに決定した、大藏省の助成金は明年度も繼續される

最近滿洲における木材需要旺盛にて滿洲材主として安東材の朝鮮向け輸出の餘裕なく關東廳、滿鐵の助成金打切りは現在の狀況では左程の影響は無いが將來内鮮向け輸出を必要とする時期が來ることは明かなので過般上京した伊藤安東木材商組合理事長は拓務省當局に對し明年度は已むを得ざるもそれ以後は關東廳滿鐵の助成金復活を考慮さるゝやう諒解を求むるところあつた

市街の淨化

バラックの羅津港 衛生施設が不完全

【羅津】一昨々年來儼然と建ち並んだ急造バラック街の羅津を視察して先づ驚かされるものは公衆衛生施設の不完全である、街の中程に在る屠殺場は舊態依然として文字通りの掘立小舍だし、火葬場と言へばドノ町内からでも見える共同墓地で而も露天燒、共同便所はなし朝夕御婦人連が通ふ市場は至極不衛生的だし、防疫戰に備へる隔離病舍はなし、各戸の塵芥は其處此處に棄つ放し、下水溝は不完全といふより不設備に近く解氷期の昨今上の家の下水は下の家の溜穴に遠慮なく浸水するといふ有樣で市街の淨化が叫ばれて居る、自治體の面の八年度の豫算が約一萬圓であつたゝめ羅津期の羅津としては已むを得ない事態であつたが、九年度の面豫算は約六萬四千圓で其の内新設事業として隔離病舍の新設、火葬場の新設、屠殺場の新設、公設市場の新設、共同便所の新設等面當局も市街の淨化といふ點には相等力瘤を入れてゐる

各地片々

◇鞍山 鐵西滿人有志間では豫て當地に中學校及女學校を新設すべく計畫中であつたが、今回奉天省教育廳及遼陽縣教育局の斡旋援助により校長姜聲遠氏外教員三名日本語教師等も決定したので來る四月一日校名も聲遠高中補習學校と名づけて盛大なる開校式を擧行する筈で目下元農商聯合會自動車部跡を校舍に充つべく準備中であるが生徒は志願者二百餘人中より男女計九十四人だけを合格採用した向千山附屬地の日語學校は廿五日開校式を擧げ生徒六十六人を收容してゐるが、王道治下の滿人間には滔々として教育文化の波がくり擴げられて來た

◇撫順 撫順產馬組合では二十七日午後一時より實業協會樓上において創立總會を開き、組合員十八名によつて定款案、理事、監事等が承認された

◇鐵嶺 當小學校では四月の新學期を前にして訓導の擔任學級異動を行ひ左の如く定めた

尋一大畑、熊谷、尋二加藤、氷飼、尋三男須古、同女山田、尋四男木村、同女富永、尋五男岡村、同女江見、尋六男中村、同女山本、高一、小池、高二猪股

◇鐵嶺 旅行シーズンを前に激増する旅客輸送緩和の爲め鐵道部では今回營口新京間、大石橋新京間の上下旅客列車を增發したるが右は當分の間實施されるといふが十月の時間改正まで繼續されるらしく鐵嶺驛通過時刻は左の如し

行先	到着	發車
新京	二四、〇〇	二四、〇八
大石橋	一、三八	一、四八

◇鐵嶺 鐵嶺小學校第二十二回家政女學校第十七回の卒業式は二十四日午前十時より講堂に於て行はれ來賓父兄百數十名列席高等科男子十三名、女子十五名尋常科男子四十四名、同女子廿八名、家政女學校本科五名專科四名に對し卒業證書、進級生に修了證書、優等生五十餘名に賞狀、高等二年上田和夫君に對する特別賞等が授與せられ岡山校長の訓告、山田管理者の告辭、在校生總代送別辭卒業生總代の謝辭保護者會長の謝辭あり在校生は螢の光の合唱で卒業生を送り卒業生は仰げば尊しを合唱して恩師に謝し下級生との訣別を惜みつゝ學びの庭を巣立つた

◇鐵嶺 鐵嶺驛管内の鐵道愛護村聯合會は來る三十一日午前十時より鐵嶺驛講堂に於て開催せられ愛護主村長日滿各機關より約三十名出席の豫定と

◇鞍山 長山新鞍山警察署長は二十六日午後六時より柳町幡家に在鞍有志六十餘名を招待就任披露の淸宴を張つたが、定刻一同の着席を待つて長山署長の挨拶及び來賓代表滿鐵地方事務所長の謝辭ありそれより主客大いに酒杯を傾け歡

譽れの早川部隊 錦州を通過凱旋

早川部隊長も過錦

【錦州】國境古北口の早川部隊主力は二十五日午後八時四分、軍用特別列車で來錦し車中少憩の後二十六日午前二時輝かしい凱旋の途に就いた、輸送指揮官宮崎少佐は語る

本部隊は出動以來六十九名の戰死者を出した河北作戰には順義まで進出し北平の牙城を指呼の間に眺めて意氣込んだが恰度停戰協定となつたので其處から引き返した、以來古北口に駐屯し國境一帶の警備に當つてゐたが今回の凱旋には幸ひ病氣戻りもなく全員欣びを共にする事が出來た、途中灤平に滯在し〇〇から乘車したので時間の都合上遲くなつたが夜中にも拘らず態々御出迎へ下されて感謝に堪へない

なほ早川部隊長は二十六日午前三時十一分月魄白き撫順の熱河路を錦州に到着し同六時赫々たる武勳を殘して内地へ向け出發凱旋した

在撫小學校 教員の異動

【撫順】全滿的な學校職員異動の波に乘つて在撫小學校でも來る四月一日を期し濱野永安小學校長が奉天春日小學校へ榮轉し、その後任に山本新屯小學校長が据り、また荒井永安小學校次席が新屯小學校長に昇進し、東七條小學校望月訓導が奉天中學校教諭に榮轉するほか、新屯小學校、千金小學校よりそれぞれ二名、永安小學校より八名の職員が他へ轉出するなど相當廣範圍な異動が行はれる模樣でまた中等學校でも寺田中學校長、植村女學校長がそれぞれ奉天の中女學校長に榮轉し、一般職員間にも交迭が行はれるものとみられてゐる

◇奉天 世界探檢家菅野力夫氏の大講演會は在鄕軍人會奉天聯合分會、菅野探檢家後援會主催在奉三新聞、滿鐵地方事務所後援の下に來る四月二日午後七時より滿鐵社員俱樂部で開催會費一圓である

◇チチハル チチハル滿鐵事務所庶務係勤務松野正一氏は今回安奉線本溪湖に於て新炭商を經營すべく辭表提出中のところ、この程許可になり愈よ來る二十七日離齊する事となつたが、氏は在齊五ケ年有餘、チチハル事務所の生字引として知られ、一面支那語に堪能にして華語講習所の講師を兼務し市民の馴染深かつただけに離任を惜まれてゐる

滿洲の砂金を種に 内地人を欺く

奉天署に三名を引致

【奉天】滿洲のゴールドラッシュに關しては不況に喘ぐ内地では聞いてもゐないことで非常なショックを與へ我こそこの寶の山に入り込んで採金したいものだなどゝ前後も辨へず滿洲に飛び出して來るものが最近激增したが、一方このに乘じて惡事を働くものが跡を絶たない爲め當局ではかうした不逞の徹底的檢擧に努めてゐる、奉天署司法係では山本潔三(三七)(假名)外二名を引致し二十六日來嚴重取調べを行つてゐるが彼等は砂金採取に關し事情も知らない内地人を欺き多額の金を詐取してゐるもの、如く取調べの進むに從ひ事件は相當擴大する模樣である

夫は"テッポダマ"

滿洲に就職した夫を搜して 若い女房から搜査願

【奉天】待つ夫は今何處に……鹿兒島市生れ高木藤吉(二七)は三年前郷里に於て有川あい(一九)と結婚して兩人の間には二つになる愛の結晶まで惠まれたが不景氣のため高木は失職し生活の基礎を作るため景氣のよい滿洲に行つて一働きすることゝなり、就職したら共に呼びよせるからといふので高木は昨年五月來奉し早速就職口を探した處滿鐵に就職することゝなつた、これを聞いたあいは今か今かと夫よりの呼びよせを待つてゐただけに飛び立つ思ひで呼寄せて貰ひたいと手紙を出したがどうしたものかそれきり何の返事も來ないばかりか便りもないので失望落膽したあいは「賴りにしてゐた夫です二人の間には子供も居りますので可哀相です、私も今更他に嫁ぐことも出來ず困つて居ります、どうぞ高木をさがして呼びよせるやう話をして下さい」とその筋へ說諭願ひを出した

映畫觀賞會

奉天に生る

【奉天】奉天映畫界向上の目的をもつて映畫ファン同人をもつて組織された映畫觀賞會は多數申込者の中より奉天に於ける映畫ファン同人中より特に十數名を觀賞會員として今後奉天の映畫界に「映畫を觀る會」として活躍することになり二十五日午後一時からヤマトホテルに於て發會式をかねて同人の第一回顏合せを行ひ今後の映畫觀賞方法について打合せをなした

鮮滿會議所聯合 事會議の提案

【奉天】平壤に於いて開催される鮮滿商工會議所理事會議に奉天商議では

一、朝鮮と對滿の經濟關係に於いていかなる點を不便とするかこれが改善の方策

二、鮮内各地に於ける滿洲粟需給關係に就いて

三、鮮滿商議聯合會開催は遺憾であるとの聲あり各所理事の意向を承り度し

の三項を提案する事になつた

記念祝賀式

鞍山聯合會

【鞍山】滿鐵社員會鞍山聯合會では來る四月一日の滿鐵創立記念日を卜し午前十時より左の通り鞍中講堂において記念祝賀式及び春季總會を催す由

▲創立記念祝賀式 十時二十分一同集合、宮城遙拜、國旗掲揚式君が代、社旗及び社員會旗掲揚社歌、聯合會長挨拶、天皇陛下萬歲

▲勤續者表彰式 十時三十分着席表彰者氏名報告及び表彰狀授與地方事務所長告辭、滿鐵萬歲

▲聯合會總會 十一時着席、開會辭、議長推薦、八年度會務報告同上役員へ感謝、新役員紹介及び挨拶、本部役員演說、會員五分間演說、社員會萬歲

▲中食 零時半より三十分間

▲社員並に家族慰安映畫會 一時半より約二時間半

遼陽片々

▲日語學校の第十六回卒業式は二十六日午前十時から平賀地方事務所長代理、若林實習所長、米澤小學校長陳遼陽縣教育局長を始め日滿官民多數臨席の上擧行されたが當日の卒業生は四十六名で既に就職決定しゐる者滿鐵經濟調査會囑託四名、遼陽縣公署稅務局三名、滿紡一名、昭和製鋼所五名、洮昂鐵路局十三名を始め四十餘名の多數に達してゐる隅校長から卒業證書を授與し優等生金鳳律に地方事務所長賞(置時計)徐錫恩には增井賞(置時計)を、本科二年皆勤者五名、同一年皆勤者二十三名には賞狀と賞品をそれぞれ授與、校長の訓告、管理者の告辭、來賓の祝辭等があり午前十一時五十分終了した

▲小學校は新入兒童の增加と高等科生の增加により學級增加の申請中であつたが二十六日二學級增加の認可に接したと

▲滿洲セメント會社の監査役峰護良充氏は二十五日社用で來遼したが同氏の談に依れば工場敷地も愈々附屬地内と決定近く起工することになり假事務所宿舍準備等の爲め東京より近日係員到着の筈であるが同氏も同夜新京に赴き關係方面と諸般の打合せを遂げ五六日後に再び來遼すると

滿洲國帝政宣布祝賀記念号

日本電報通信社扱

女學校新卒業生の諸孃へ

オリエ・津坂孃

ミツワ文庫

お芽出度うございます。嘸かし此春は明かな上にも明かな事と、全國の新卒業生諸孃のため

「レデー」を踊りましたが、私達の巧く無いダンスでもアンコール又アンコール、とつても喝采

に心からお喜びを申上げます。

實は此間も日比谷の公會堂で盛大に催されました或る矢張、女學校新卒業生を祝ふ會の餘興に招かれ、勿論喜んで出演、仲間の春江氏とタンゴの「ハロー

を懷しましたのは、つまりはファンの方々であればこそと、遂嬉しく成つてしまひまして、何か一言と仰有られる儘に、お化粧の事を一言だけ饒舌つてしまつた譯です。

なぜつて、今迄は學校ですから校長先生のお眼々が怖い。然し卒業するが最期人生の花です即ちお化粧の第一課に入らなければ成りません。此事がチラッと頭をかすめましたから「私は白粉は最近發明のサーワ白粉です。とつても素晴しい白粉ですから皆樣もゼヒ」と心から皆樣のお爲を思つて申上げてしまつたんです。

皆樣のお爲、といふ理由は、此白粉こそ健康白粉で、あの怖い有毒な鉛は勿論、或るチタニウム白粉のやうに矢張有害なリトフオーン等の決して入つて居ない、眞實のチタニウム主劑の安心白粉な上に、又そのお化粧效果が素晴しく、一口に三倍と云はれて居る通りホンノ小量でもつて、何方にも直ぐと好きなお化粧が出來ますからです。

先づ最初はサーワのクリーム白粉を使つて御覽なさい。それから粉、水白粉、煉白粉、固形といふ順が宜しいでせう。

新派劇へ初出演

竹久千惠子孃

菊池先生の御紹介で此三月に初めて東京劇場の大舞臺へ出演いたしましたが、何しろ初めての新派劇、それもオールスターの大合同なのですから、隨分と心配を致しました。が、何うやら無事に演了へましたのでホッと致し、同時に多少自信みたいなものも出來ました次第。

御一緒に出演の[illegible]さんが實に御親切で技藝の事は固より、衣裳からお化粧の事まで手を採る樣にして教へて頂きまし

役は矢張菊池先生が朝日新聞に連載して居らつしやる「三家庭」の久美子、御承知の通り父が相場に失敗してからは父の知人の辯護士の家に引取られたが性格として家庭にヂットして居られない、それで色々な生活をする、云はゞ現代的な若い女性の役なんでございます。

たが、男女優さん共化粧品は總て私同樣石鹸はミツワ、白粉はサーワを使つて居られましたのには、聊か意を強うさせられました。

勿論舞臺化粧は客席と間隔があり、旁々遠目を主としますので、普通皆樣のお化粧とは少し違ひますが、然しお化粧のコツとては全く同じ事。こゝでも私愛用のサーワ白粉についての自信は一層強められましたのです。

サーワ白粉は御承知のやうに從來に無く自然に美しいお化粧ができます。分子が特別に細かですから、そして又乾きが速い白粉ですから、手早く水刷毛を掛ける程實によく伸びまして、それが地肌に沈んでホントウの美しさに見せてくれます。生きたお化粧ができるわけでございます。

それに粉と水白粉には色味も四種類からあり、近代風のお化粧も自由自在にできます。

サーワの固煉色味(白・肌)二種、水と粉白粉色味(白・肌・新肌・濃肌)各四種づつ、他にヴアニシング・クリームとクリーム白粉、以上十二種何れも携帶用小器入一揃ひ、新聞名記入、郵便切手五十錢封入、東京市日本橋區米澤町ミツワ石鹸本舗丸見屋商店へ御申越次第、早速郵送致します。（内地以外は關税實費を加ふ）

胃腸 榮養　錠劑 わかもと

第二國民の健康線確保に！

乳不足の赤ちやんは消化不良にかゝり易い

お乳の足りない赤ちやんは、補ひに與へるミルクや穀粉などの、人工榮養料の爲にも胃腸を害し易く、また榮養不十分の爲に、胃腸の働きも衰へるので、重い消化不良にかゝり勝ちであるが、『錠劑わかもと』を授乳毎に與へると、ミルクや穀粉などの、缺陷を補ふ役にも立ち、發育を助けて胃腸の發達を促す効果もあるから、相俟つて消化不良を防ぐ事が出來る。

現在かゝつてゐる赤ちやんは、綠便や顆粒便が、普通の黄色軟便となり、溢乳や吐乳も止み、體重が増して來るが、お乳の不足してゐる母親にも、新陳代謝を旺んにして、身體の各機能を活潑にする効果があるから乳腺の働きを促して、お乳の出を増すことが出來る。

都會の兒童には案外結核感染者が多い

怖るべき肺結核は大人になつて罹ることは少く、大半は小兒時代に感染し潜伏してゐるのが、發病するに過ぎない事は、今日の定説となつてゐる。結核も早ケー氏反應を以て檢するに、都會地の小學校兒童をビルケー氏反應を以て檢するに、結核菌の感染潜伏せるを認められる者甚だ多く、全員の九割に達せる報告さへある小學校においては、寒心の極みである。

『錠劑わかもと』は胃腸の機能を活潑にして榮養を昂め、身體の抵抗力を増し、自然に結核菌の繁殖を防止するのみならず、その主成分たるヘーフエ菌には、白血球を増殖して體内の細菌を殺滅する作用や、結核菌の被膜を溶解するリパーゼ酵素の存在が認められてをり、潜伏結核を退治して發病を未然に防ぐには、最も適當した藥といへる。

小中學生の學業成績を昂め運動過勞を防ぐ

榮養研究所が、小學校兒童に就いて調査した所によると低能兒は概して榮養不良兒であり、學業優秀の兒童は、榮養も佳良であるといふ統計が得られた。而もこの現象は、高學年に到る程明瞭となり、中學、專門學校と進むにつれて、愈々榮養狀態と學業成績とは並行して來るといふ事實も、他の調査によつて判明した。

近時諸方の小學校において榮養不良の虚弱兒童の爲養護施設として『錠劑わかもと』を給與する事が行はれて來たが、かゝる場合兒童の體質が强固となるにつれて、學業成績も從つて向上を示すといふ報告が多い。

それは『錠劑わかもと』の包含する多くの貴重な榮養素、酵素が相共に、少年子女の體組織を强め全身の機能を活潑ならしめるに因るが、同時にその中にレチチン、ヌクレイン等頭腦の養ひとなる成分、ヴイタミンBの如き身心の精力原となつて、勉强の疲勞を防ぎ記憶をよくする等の成分を含むからである。これは又頭腦のみならず運動精力の補給にも役立ち、過勞が齎す怖るべき疾患を未然に防止し得るものとして廣く推奬される。

懸賞彩色畫當選發表

（一等　八神淑子）

（一等　鈴木清）

（一等　菱田英子）

（一等　龜梨兵治）

（一等　永井淳一）

坊ちやん、孃ちやん方新年のお慰みに募集いたしました大懸賞彩色畫は、大變皆さんから喜んで頂き、内地全國はもとより、遠く滿洲、海外からも、夥しい應募のありましたことを有難く御禮申上げます。左記の先生方に審査して頂き左記の方々が入選せられました。賞品は二週間以内にそれぞれお送り申上げます。

審査員（イロハ順）

- 東京高等師範學校教授　阿部七五三吉先生
- 東京美術學校教授　高橋吉雄先生
- 童畫家　武井武雄先生

一等　子供洋服　一着宛

住所	氏名
岩手縣水澤町横町二ノ一	龜井兵治（六歳）
新潟市古町二眞淨寺小路	永井淳一（七歳）
滿洲奉天加茂町	八神淑子（十歳）
名古屋市中區白河町三ノ二三	菱田英子（十一歳）
淀橋區東大久保三丁目五三〇	鈴木清（十二歳）

二等　寫生道具　一揃宛

住所	氏名
神奈川縣小田原町幸二丁目一〇八	堀切競雄（四歳）
兵庫縣西宮市今津字網引十三	德地屋雅之（五歳）
神奈川縣小田原町十字三ノ六四一	中島明子（五歳）
京都市東山區山科上安朱菱林方	西村千枝子（六歳）
札幌市南八條西九丁目	イマカワショウジ（七歳）
東京市下谷區御徒町一ノ六九	井上源十郎（七歳）
大阪市住吉區阪南町中三ノ三〇	數重俊昌（八歳）
京都中究校一年孝組	土山紀一（八歳）
東京市麻布區三軒家町五十六	堀井春一郎（八歳）
京都市東山區山科上安朱菱林別莊	園フミコ（九歳）
大阪市北區小松原町四七	工藤英雄（九歳）
北海道空知郡砂川町	長谷部六郎（九歳）
福島縣若松市博勞町百	神山敏（十歳）
東京本郷區眞砂町三〇	尾崎憲之輔（十歳）
大阪府泉北郡濱寺町下石津驛前一〇九七	森本賢三（十一歳）
三重縣津市櫻町四十九	後藤四郎（十一歳）
朝鮮平壤府若松町二番地	町田要（十一歳）
香川縣高松市福田町	横山幸子（十二歳）
愛媛縣東宇和郡宇和町下松葉	池田武（十二歳）
小石川區高田老松町二八	中島庚二（十二歳）

三等　文房具詰合　一函宛

東朝千仙東青神熊京北大大名東兵北淡島廣奈臺朝埼滋朝富東仙千神秋大兵
西菅金石シ高マ高市ウ川坂永高川奥磯高北吉施今飯シ郷フナノ細八鈴石田岸
[illegible]

山朝神福兵東名東兵臺東神朝福愛福東廣福東宮靜福名廣高長臺愛福朝香
上ム今堀佐島内西阿田阪村金宋加栗龍大富田山西菅高磯高龜中長長中岩有齋中
[illegible]

八名米廣東東八下武福廣高東島東島富朝栃秋岡滿臺山神大北小東朝岐朝
開鬼三渡幡栗田石戸白水黒木中鹽小稲市酒横脇樋鈴鈴藤村工増馬沼佐野那伊桑
[illegible]

四等　特製クレヨン　一函宛　一千名

五等　子供衛生繪噺　一冊宛　八千八百七十五名

右四五等入選の方は紙上發表を略し、賞品發送を以て御通知にかへます。

腦溢血

姿なき殺人魔

高血壓腦溢血襲來

▼君子危ふきを識らば
▼自ら避くるに道あり

春は徐かに動き始めた、吹く風は東から、のどけさを含んでゐる、肌觸りも何となくぬくみを覺える春風はやがて桃を咲かせ、櫻を咲かせるのである。

春風や春雨は花を咲かせ芽を萌え出ださしむるほどの強い力を有つてゐる。

早春の自然界は眠りから覺めて忙しい、この春の勢は人體にいかなる變化を與へるであらう。

それは動脈硬化症のために起る血壓亢進症、いはゆる高血壓と腦溢血といふ、姿なき殺人魔をばっこせしめる。

腦充血といひ、のぼせ、めまひ、立くらみも早春の節に多い。

神經衰弱症で不眠症となりヒステリーで狂態を演ぜしむるも又悩ましき春であらう。

神經痛リウマチスといひ全身の關節と筋肉が腫脹し伸縮の自由を失つたり、又到る所の神經が痛み、しびれ、引つりを發するのも又春先に多い。

心悸亢進症といひ、どうき息切、脈搏の不整、心臓部が絞めつけられるやうな症状に苦しめられるのも春季に先だつて多くなる。

頭痛は主として常習性であるが、發熱を伴はない頭痛は動脈硬化症腦神經衰弱症、血壓亢進症、ヒステリー症等の一症状である。

又早春頃から最も多く發病する便秘症、耳鳴症は腦動脈硬化症と腹部動脈硬化症に認められる。

肩のこりに大抵動脈硬化症に因る血行の不良に因ることは疑ふ餘地がない。

以上の疾病に最も有効なるものは海草精鄰海貴來である。

君子は危ふきに近寄らず

君子は危ふきに近寄らずといふが四十歳以上の大多數の人々は危ふきに近よつて平然としてゐる。

身の危ふきを知らば何人と雖も自ら避くるのであるが識らざるが故に近よつて避けないのである。

此の位危険な話しはあるまい。

何と恐るべき姿なき殺人魔、腦溢血、狭心症、尿毒症よ

之を避くるには前兆を識ることが最も肝腎である、然らば自ら避くる道がある、襲來の警報は。

血壓が病的に亢進する、之は血壓計で測らねば判らぬが病的亢進といつて百六十ミリ以上に高くなつてゐる、其自覺症狀は。

肩かこる、頭が重い、耳鳴がする便通かない、不眠症を起す、めまいがする、其他神經衰弱に似た不快な氣分が時々に起る。

これは腦溢血、中風、狭心症、萎縮腎などの原因であるところの動脈硬化症、高血壓、等の容態であるから、直ちに海草精鄰海貴來で治療することが急を要するのである。

不攝生は避けなければならぬ

不老長壽を冀ふならば、あらゆる不攝生は愼まなければならぬ。

第一大酒を愼むこと、第二喫煙を節すること、第三精神の酷使を避けること、第四腎臓、梅毒、糖尿等を治療すること、第五肉食美食主義を廢して野菜食を主とすること、そして動脈硬化を治療すればあらゆる老衰病も豫防されて天壽を完ふすることができる。

四十歳以上の男女がよく手足が冷へて困るといふがかやうな人を調べて見ると大抵は動脈硬化症のために血管閉塞症を起し血行が不良になるから手足が冷へるので血壓も高くなつてゐるから腦溢血の危険も多い。

海草精鄰海貴來で治療すれば血行を良くして手足の冷へは忘れポカぐくと春のやうに暖かになつてくる。

不幸にして腦溢血中風、ちらきで半身不隨の憂目を見てゐる人も海貴來を持續服用してゐるとだんだん死血は排泄されて回春の喜びを得られるので豫防にも治療にも本邦唯一の海草精鄰として海の内外を問はず賞讃を辱ふしてゐる。

海貴來 適應症 動脈硬化症、腦溢血、血壓亢進症、中風症、腦充血、腦神經衰弱、神經痛、リウマチス、ヒステリー症、心悸亢進症、頭痛、不眠症、便秘、利尿、肩のコリ、腰痛み等。

前金注文に限り送料無料、代金引換は送費廿五錢切手にて必ず前納の事、全國各藥店にあり品切時は類似藥に迷はず直接御申込を乞ふ　これ御身の爲に！

藥價	
百九十二錠入	貳圓
四百〇八錠入	四圓
六百四十八錠入	六圓
千二百錠入	十一圓
二千四百錠入	二十一圓

東京市本郷區菊坂町五十二番地
日本總發賣元 河合洋行
振替東京 四六一八一
電話小石川 五一一一

▼病理說明新刊「健康への道」御入用の方へ申込次第進呈

海貴來

血液の循環を良くして下さい

血液の循環は女性の生命…喜谷實母散は貴女の血液をぐんぐん良くする女性專門の藥です

婦人良藥

喜谷實母散

に

健康に美に輝くのも

女性に榮光あれ

オール

産前産後に處女の方にも…

主効　四季感冒　産前産後　足腰冷込　つわり　月經不順　脚氣浮腫　經期腹痛　流産早産　こしけ　頭痛眩暈　子宮病　ヒステリー

定價	
一日分	二十錢
三日分	五十錢
七日分	一圓十錢
十四日分	二圓十錢
卅一日分	四圓五十錢

本舗 喜谷市郎右衛門
東京京橋一丁目
電話京橋五五五六番
振替東京一一五四番

ブロチン＝痰祛咳鎭

醫學博士吉村喜作先生發見

咳嗽並に喀痰を伴ふ急性慢性の呼吸器疾患並に百日咳に對し快妙なる良果を齎らすは夙に實驗諸醫の認むるところ、今や鎭咳祛痰劑として新藥界に拔群の聲價を博しつゝあり……

說明書御申越次第進呈

東京日本橋區室町 三共株式會社

BROCIN ブロチン錠

三共 SANKYO

販賣品種　ブロチンボンボン、ブロチン錠、ブロチン液、ブロチン末

大連山縣通一八一　株式會社 三共藥品販賣所

三共 SANKYO

盗汗にグリコナール。

特に衰弱せる重病者、結核患者、神經衰弱者の盗汗に良果を奏す……

說明書進呈

東京室町 三共株式會社

補血 强壯 ぶどう酒

疲れの恢復に

一杯の赤玉は有效ですしかし赤玉のほんとうの價値は平素の連用效果にあるのです　即ちその榮養素は一杯ごとに體力を增し一日ごとに疲れる率を少くして普通以上に根氣の續く躰にする—といふ偉效を顯すのです

522

大連若狹町三（西通入口）

專門　科　花柳科　皮膚科　泌尿器科　梅毒科　レントゲン科

尾形醫院

入院室完備　電七七七六

医学博士 尾形一郎

不斷の改良を經て今や全く粉齒磨の達し得る最高の品質

美術額椽と洋畫材料から

常盤號

連鎖街北斉橋通　電話二二二一〇
浪速町分店　電話四七七六

スポーツ麻雀は日滿聯盟本部 大三元へ

日活館裏通　電二三〇二九

一個・五錢 十錢

これさへあれば　一日元氣　一日愉快

マーク合せ懸賞募集中
規定カードはキャラメルのサックの中に入つてゐます、どしぐくお出し下さい

住民の感情一變し 殘匪討伐捗る
三角地帶の掃匪軍
各匪賊頭目を續々逮捕

【奉天】殘匪の掃蕩、三角地帶の肅淸に努めつゝある日滿兩軍は連日に亘つて猛烈な急追戰が演ぜられて居り去る二十一日は岫巖東南方大房身附近において佟司令の率ゐる約七十名の匪團を發見した日本軍はこれに猛烈な攻擊を加へ賊團は高地を利して頑强に抵抗を試み激戰三時間にして西方に潰走したが、この戰鬪において賊は死體九を遺棄し日本軍は兵一名戰死負傷兵二名を出した、最近三角地帶の一般村民は對官憲對匪賊感情が著るしく變化し潛伏匪賊の發見が容易となり二十四日には滿洲國混成第三旅は匪首双龍鳳娥驍騎隊は于深海を更に二十五日は混成第二旅で匪首仁義中同占五馬を逮捕し討伐隊は殘匪の掃蕩と共に隱匿銃器の發見に努めてゐる、また東邊道に蟠居し部下一千餘名を率ゐて興京、淸原、柳河三縣を中心として猛威を揮ひ日滿兩軍の間斷なき討伐にも執拗に匪賊行爲を續けてゐた東北民衆救國義勇軍司令梁法章は昨年末來四散した僅かの手兵を率ひ西豐、開原縣境に潛伏し御大典を期して一擧に再起を圖らんとしたが日滿軍の討伐急にして遂に目的を達し得ず再起不能となつたので最近部下を解散し農民に變裝して單身北平に逃走した

掃匪部隊歸る

景九（四〇）外十數名を射殺して一時惡名を轟かしてゐた頭目天龍海棠等の配下に加はり前記數十回の事件に參加したる强暴なる犯人なるにも拘らず昨年末頃昭和製鋼所苦力に變裝その筋の目をくらまさんと計つてゐたものであるが天網洩らさず最近の惡事計畫を鞍山署に探知されたのが惡運の盡きであつた

【奉天】獨立守備隊第〇隊〇〇〇名は約二ケ月の三角地帶掃匪を終へ二十六日午前十時半佐藤中尉に指揮され歸奉し水原守備第〇〇隊長の挨拶をうけ原隊に歸還した

施療宣撫工作班歸る

【公主嶺】滿洲國協和會懷德縣聯合分會の同縣一圓に亘る施療宣撫經濟工作は高橋分會主事、小林警務員、警務局水澤指導官、公主嶺地方事務所有海情報係の諸氏と漫安原議伯等は十五日公主嶺を出發し范家屯、黑林鎭、大嶺、懷德、楊大城子、毛家城子、秦家屯の各地で好評を博し二十三日無事歸公した、今回の工作は第一回の試みとして頗る順調に進捗し地方民はこの工作に感激し施療方面の一般を述べると八ケ所に於ける施療人員は四百六名で最も多い地方は秦家屯の七十名最も少きは毛家城子の三十二名であつて病氣は眼に眼病で被施療者の六割であると

出獄間もなく 匪賊に早變り
鴻恩に叛く不所存者

【鞍山】逃賊に背き匪徒捕はる、遼陽縣下第九區首山西北三邦里莊家溝鐵山（二〇）事匪首王金一配下賊名小扣子は過般の恩赦に浴し出獄するを得たがその後も素行改まらず附近部落一帶を徘徊匪賊行爲を敢行してゐたが、同村自警團等よりもかれて鞍山警察署に對し逮捕方を輸み込んで來てゐたので同署では二十六日早朝佐藤刑事が李警尉巡捕を伴ひ自警團の應援を得て右隱れ家を襲ひ抵抗する賊を格鬪裡にこれを逮捕主署に連行したが恩赦出獄後も數回殺人强盜等を敢行してゐると

罪狀判明し 遂に銃殺
匪賊の南海

【鞍山】匪賊南海銃殺さる――本籍遼陽縣第七區高力堡賊名南海事張希德（三〇）は本月十一日午前四時鞍山警察署の手に逮捕され爾來滿洲國法院其他の取調を受けてゐたが次の如く强盜殺人掠奪數知れぬ重罪人なること判明するに至つたので二十六日午後四時八卦溝刑場に於いて鞍山守備隊の銃殺に附された

卽ち右は昨年二月匪首三勝以下一味の歸順に際し逃走し昨夏中千山川水源地同警官派出所或は立山驛及同社宅を襲擊わが軍警と數度の交戰をなし或は縣下第七區三台子部落、遼中、海城縣新臺子部落其他遼陽、遼中、海城縣下一帶の各村落を襲擊自警團を武裝解除して百數十挺の銃器及數千發の彈丸並に數百頭の馬匹、金品を掠奪したる外新臺子村長趙

人口增加に 小賣市場を增設
奉天の滿洲市場會社

【奉天】滿洲市場會社では人口の增加に伴ひ生活必需品である鮮魚、野菜等小賣市場を靑葉町に設け市民の利便をはかつてゐるが今回加茂町小賣市場も新築決定し約十萬圓餘にて愈々本月中に工事に着手する事となつたが外廓店舖二十二、內部二十四店、平屋にして衞生その他の立場より市場內居住をゆるさぬ方針で更に市場會社としては館日町元鑄市場跡に二階建店舖十軒を敷築千日と對抗して市の美觀を添へると共に若葉町小賣市場外廓にも約二十八軒の店舖を新築計畫して居り又日用品市價の調節のため冷藏庫の設置計畫もありこの總額約三十萬圓と云はれ、一部は拂込方法に依ると云はれてゐる、又斯くの如き市民の激增につれ、砂山方面の總局社宅建設と同時に砂山附近にも小賣市場增設も二、三年後には必要と思はれなほ鐵西工業區方面の發展と共にこの方面居住民の利便のため鐵西小賣市場新設も計畫されてゐる

滿鐵々道愛護村第一回總會
廿六日奉天で開く

【奉天】滿鐵鐵道愛護村總會は二十六日午後零時半より彌生小學校に於いて開かれたが來賓として三毛獨立守備隊司令官代理水原第二大隊長、憲兵隊側、奉天、撫順、蘇家屯警察署長代理、省公署より一名瀋陽縣撫順縣より縣長參事官警務局長指導官等滿鐵側よりは白井鐵事所長、堀江工務長、各係長、鎌田奉天驛長外各方面驛長九名各區長等出席、それに第二大隊管下の愛護村長約八十名出席したが先づ堀江副委員長の開會の挨拶あり白井委員長の挨拶に次ぎ水原獨立守備第二大隊長、愛護村の將來とその使命に關しての訓辭あり瀋陽、撫順縣長の挨拶あつて鐵道愛護村長を代表して奉天攬軍屯村長吳魁五氏は

鐵道愛護村のお蔭で匪害は勿論產業上に於いて非常なる恩惠を受け感謝に堪へない、今後私達は愛護村の主旨に背く事なく努力したいと思ひます

との意味の答辭を述べ次いで白井委員長は左記五名の村長に對し表彰狀を贈り功を讃へ終つて愛護村に就いての懇談をなした

奉天攬軍屯村長	吳魁五
文官屯村長	于福海
上深溝子村長	信忠印
李石寨村長	鄭玉福
大瓢屯村長	趙殿甲

懇談會を終へるや一同幼稚園に於いて浸畫映畫を觀覽し午後四時第一回總會を盛況裡に終へた、尙ほ優良村長への表彰狀は次の通りである（寫眞は總會々場）

鐵道愛護村長　〇〇〇

右者昭和八年十月鐵道愛護村設立せらるゝや愛護村長として克くその設立の趣旨を民衆に徹底せしめ且率先垂範民衆を指導誘掖し鐵道愛護に貢獻せし功勞洵に大なり仍つて茲に之を表彰す

地委聯合會の 決議事項懇談

【奉天】新京に於ける第十一回全滿地委聯合會第一回常任委員會に出席した奉天地委議長大野書記長は二十五日はさにて歸奉し、第十一回聯合會に於ける可決事項促進に關し軍司令部、總務廳、特務部、大使館、交通部、郵務司長、財政部關稅司長、實業廳農務司長を訪問したが各方面に於いても地委聯合會の可決事項に關し考慮する旨返答あつたと

奉天露人學校 寄附金募集

【奉天】露人唯一の學校である露人實務學校は資金不足のため屢々經營困難を招來し各方面からの寄附を仰ぎ漸く支持して來た處今回又復經營難に陷り同校の教師は數ケ月來給料を受けてゐない有樣なのでこれが救濟方法に就いて在奉露人民會その他に於いても種々對策を考究中であるが同校兒童父兄會では淚をもつて綴られた左の如き意味の回章を廻し同校救濟のため寄附金を募る事となつた

兒童は人生の花である、兒童の教育は最も重且大である、殊に吾等の前途は第二國民たる兒童の將來と大なる關係あり彼等兒童の前途如何により祖國の復興も決するのである、奉天露人實務學校經營は在奉露人全部の重責である、よろしくこれを救濟支持すべきである

小學生の義金

【奉天】加茂小學校四年生渡邊昇君は二十五日奉天署に出頭しこれは親戚から貰つたお小遣でほんの僅かですが、困つてゐる人に何か買つてあげて下さいと金一圓を贈つて立去つたがお菓子の欲しい眞盛りのこうした少年がお小遣をつかひもせず貧しい人を救ひたいために届出たその純情の發露には係官も感激してゐた

函館大火義金

【安東】函館の大火災罹災民救恤のため衣類、義金の寄附を申出る人が少くなく滿洲中央銀行安東支行經理淳于喜亭氏は二十六日安東領事館を經て金四百圓を寄附した、なほ安東においても領事館、地方事務所商議其他の團體が發起となつて一般から義捐金を募集する筈である

函館大火義金

【奉天】北海道函館における大火災で千に餘る犧牲者を出したのには各方面から同情が集まつてゐるが二十六日奉天署に對しても僅かですがどうぞこれで罹災民を救つて下さい

皇姑屯の火事

【奉天】二十六日午前四時二十分頃皇姑屯滿蒙毛織會社滿人職工宿舍より出火し消防隊の活動により一棟十一戶を燒いて午前五時鎭火した、原因は溫突の煙突不完全、損害約六百圓、同宿舍は海上火災に一萬圓の保險が附してあると

（…）方を依賴して出た▲十一個彌生町十二番地古谷光親▲二圓柳町七番地西川定吉▲二圓彌生町三十四番地上岡敏子

撫順高女旅行團

【撫順】憧れの母國、櫻咲く日本を訪れて撫順高女四年生七十三名は二十五日午前十一時五十分發列車で朝鮮經由、內地見學の旅にのぼつた、往きは京城、嚴島、京都を見東京に到り、歸路日光、橫須賀、鎌倉、伊勢、吉野、大阪、別府を見學し、海路大連を經て四月二十三日歸撫すると

齋藤貢氏赴任

【新京】多年新京商業學校の教頭として又寄宿舍生徒監として校內を一人で背負つてゐた觀のあつた齋藤貢氏は滿鐵今回の異動で大連本社地方部商工課勤務となり二十五日午後四時半發列車にて家族同伴赴任

二十圓引拔く

【奉天】市內藤浪町八番地鐵路總局警務指導員山田淸一氏が去る二十五日正午頃靑葉町一番地榮湯に赴き八十九圓入りの財布を番臺の五十嵐德義（二五）に預け置き入浴を濟ませて後から調べたところ十圓札二枚引拔かれてあるのを發見びつくりして届出た奉天署では五十嵐を留置し目下取調中である

羊羹を盜む

【奉天】二十六日午前四時半頃千代田通り十番地先を徘徊して居る擧動怪しい一邦人を警邏中の警官が發見取調べの結果同人は熊本市花園町生れ住所不定無職柴垣保（二四）と稱し住吉町五番地銀杏商會工場から羊羹四斤、卵六個價格一圓を竊取した事を自白したので本署に留置し目下餘罪取調中である

チチハル邦人 小學校卒業式

【チチハル】チチハル邦人發展史上に輝かしい一頁を占むべきチチハル尋常高等小學校の第一回卒業式は二十四日午前十時から同校講堂に於て擧行されたが、內田領事高原民會長以下來賓多數參列し君ケ代合唱に式は始められ勅語奉讀、勅語奉答歌奉唱の後けふの榮譽の卒業證書を受けたのは尋常科十六名高等科三名の男女兒童に卒業證書を授與、學事報告、校長告辭等型の通り正午終了名譽ある領事賞は久保幹君に授與された

新京公學校卒業式擧行

【新京】新京公學校に於ては高級第十九回、日語專修科第二回の卒業式を二十六日午前十時より同校講堂に於て日滿來賓、父兄及同窓會員等百六十名餘列席のもとに擧行したが大限校長は開式に次ぎ訓辭を行ひ管理者の告辭、金市長代理馬教育科長及び室町小學校長上原氏の祝辭、修業生總代馬占華君の送辭あつて後卒業生代表高永興君の流暢たる日本語の答辭に次ぎ卒業生父兄代表孫氏の謝辭あり、卒業生徒の校歌合唱後閉式となつたが卒業生百十四名中受賞者八名であつた

遠足や旅行に これだけはぜひ

櫻の蕾もそろ〳〵ふくらんで參ります。遠足やピクニックや旅行のシーズンです。さて遠足や旅行に、忘れてならぬものが色々ありますがどりこの〈も〉その一つです。川柳にも

ピクニック　みなどりこのを持つてくる

といふのがありますが、美味しくて、身體の爲めになつて、疲れを恢復するのですから申分ありません。

女の部屋（125）
林芙美子作　一木弴畫

萌芽（九）

アフターヌーンを、厚目の英國布の輕快な通學服に着かへて出て來ると、洋子は中田の安樂椅子の傍に行つてお喋りを始めた。

――ねえ、今日こそ聞かしてよ。

と張り切つた聲で先づ云つた。中田は何時ものやうに甘い兄貴みたいな、パチクリした目をあげて、豐滿な彼女の頰から、濡れたルビーのやうに艶々しい唇にかけて躍動する飾實に見惚れながら聞く心構へをした。

――仕事があるわよ、仕事が！

――職業婦人になる話よ。

――一體いくら月給くれるんです？

――まだ知らないわ。

そして二人とも惡戲兒らしく大きな目を見合せて、こつそり笑つた。

そしてふと振り返つた洋子は、別々に話しこんでゐるとばかり思つてゐた三人の男が何時の間にか話を止めて、三人が三人とも此方を見てゐるのを發見して慌てゝしまつた。

――殿方はパリジエンヌがお好き、だよ。

――あ、そ云へば、睥くの忘れてゐたけど、と洋子が急に眞面目になつて云つた。何時かの夜、東響の定期演奏の時一緒だつた金髮婦人はどなた？

――金髮婦人？

秋山は明らかに狼狽してきゝかへした。

――えゝ。貴方達二階の正面から五六列目に居たでせう？妾あの時地下の樓廊に山梨さんつて方御夫婦と一緒にゐたのよ。

――あゝ、あれか……

――どんな方？お友達？フランス人でせう？だつたら紹介してくれるといゝんだけど、……お友達になつて只で會話の稽古臺にしちまふつて計畫よ。

――さうですか？何の

――仕事よ！

――だからどんな？

――ショップガール！

――へえ

――へえぢやないわよ。妾ショップガールになつて、自分でお金を稼ぐのよ。素敵ぢやないの。妾ショップガールになつて、も、誰にも文句云はせやしないつもりよ。妾のお友達の義姉さんがやつてらつしやる旭東ビルの地階の煙草屋よ。あんたが、松葉杖かなんかで買ひに來たら、アナダラ位只であげる事よ。妾もいつちまふわ

と、求められもしないのに、何もなくてれて説明して見たが、洋子はぽつと紅潮する自分の頰を出來るなら勝手でかくして了ひたいやうに思つた。

自分がこんなにまで仕事につき度がつてゐる事は、中田以外には母にも、まして土方にすら知られ度くない、と云ふ年相應のプライドを彼女も持つてゐた。

――そんな事したつて、君の日給代にも足りまいぜ。

秋山が何時ものやうに揶揄つた。

――白粉なんかつけないわよ。

秋山はやゝ安心したやうに、何時もの「どうでもよい主義」みたいな態度に還つて

――友達になるつて……紹介位何時でもするけど、横濱にゐるんだよ。東京には滅多に出て來ないから、會話の稽古臺にはならないよ。

――さう。でも綺麗な方ね。どうして知り合つたの？

――佛蘭西以來の舊知さ。

――ぢや古いのね。

そして目をチカチカと電氣のやうに動かして笑つた。

富山房五十年記念出版

國民百科大辭典

發賣!!

第一卷

發賣前すでに五萬部は確實に賣切れた!!

恐ろしい程の人氣だ!!

「百科辭典は國民のもの、一戸に一部百科辭典」この標語の下に百科普及に向つて精進ここに四十年、今、國民百科大辭典出でて始めて富山房多年の志は見事に酬いられた。見よ、一秒一刻、上へ上へとぐんぐんあがる景氣のバロメーター！

「家庭大百科」より「大言海」「大言海」より更に「國民百科」へと、全國五千の賣捌書店の熱度は白熱的に昂まり、販賣戰線は際限なく擴がらんとしつつあり。眞に良きものは擴めずして自ら擴がる。況やそれを廉く、多く、賣る――まさに虎に翼である。勢の趣く所、未だ一冊の實物も市場に現れず、しかも確定の注文部數早くも五萬部・六十萬冊、別表の如き爆發的成績を現出するに至つた。

最低一百萬冊頒布の第一目標はあまりにも速かに迫つて來た。努力、努力、この涙ぐましきまでの國民的熱誠による御支援に對し、我等の全力をあげて奉仕しなければならぬ。踵をあげて御待兼のこの沸騰する大人氣を前にして、堅牢製本に手間どれたが第一卷は富山房式入念の堅牢製本にして初版二萬部は今日まづ發賣された。

今や萬事好矣！矢は弦をはなれた。印刷、製本とともに工場は晝夜兼行凄じい輪轉の音を立てゐる。

供給は春の水のごとく溢れて實物は到處書店の店頭に飾られてある。行きて、見、而してまづ、インクの匂新しき一冊を優先せられよ!!

而して現代に生きて文化人、教養人たる幸福感に心ゆくまでひたられよ!!

國民百科の三大特長
1 大さが手頃、國民の生活にぴつたり合ふ。
2 組方が新鮮、時代の感覺にぴつたり合ふ。
3 計劃が堅實、百科の使命にぴつたり合ふ。

昭和日本を明るくする永遠不滅の國民的大出版

特價　全十二卷六十圓　各卷五圓
定價（全十二卷）八十四圓・各卷七圓

寄稿家＝一、〇〇〇餘名
全十二卷＝總一二、〇〇〇頁・各卷本文二段組横書八百餘頁・插圖百餘面
體裁＝革裝天金・堅牢壯麗な裝幀（竪八寸三分・横五寸九分）、用紙は特選新漉す
送料各卷市内・一三　内地・四五　領土・七五

一円の分拂あり・詳細内容見本進呈

價廉大ノ法合デ法無

1冊タツタ5圓、全12卷60圓ハ間違デハ無イ。特價・廉價ノ沙汰ヲ遙カニ超エタ、價デ無イ價デ斷然押通スノモ、アタタカキ100萬人ノ手ガ必ズコノ“われ等が國民の寶の本”ニ向ツテ一齊ニサシノベラレル確信ノ基礎ニ立ツ採算デアルコトヲ知ラレヨ

試ニ愈々發賣サレタ第一卷“國民百科”ノ數字ヲ擧ゲル、以下12卷ニ至ルマデ毎卷コノ例ニ倣フ。

國民百科大辭典〔1〕ニ現レタ數字

1. 標語：―あヨリそうんニ至ル10,146語
2. 本文：―8ポイント6ポイント活字、1頁約3,000字（1冊800頁、總字數2,400,000字）
3. 特輯：―特輯・頁頁・索引等ノ頁32頁（約100,000字以上）
4. 插圖：―本文挿入插圖（カット）1,352個、毎1頁ニ2個弱
5. 地圖：―亞細亞洲歷史地圖（彩色）16圖
6. 圖版：―四色版・七色版・オフセット版・石版・寫眞版・グラヴイア版・凸版106圖（本文7頁ニ圖版1頁以上ノ割）
7. 日本及東洋ヲ主トシタ世界大地圖90圖及大地名索引ハ第十二卷ニ附錄スル

「國民百科」發賣前の全國書店大口注文數
五萬六千四百部
六十七萬六千八百冊
（三月六日現在）

書店	部數
東京 ◇ 柳澤書店・有精堂	三・六〇〇部
大阪 ◇ 柳原書店	三・〇〇〇部
大阪 ◇ 盛文館・三宅書店	四・〇〇〇部
京都 ◇ 京都書籍	三・〇〇〇部
福岡 ◇ 菊竹金文堂	三・〇〇〇部
名古屋 ◇ 川瀬書店・星野書店	三・五〇〇部
金澤 ◇ 宇都宮書店・新潟	八・三〇〇部
覺帳、目黒書店外三十餘店	

東京神田・振替東京一五一番

富山房

チチハル、新義州を一日 大連まで七時間 空のダイヤ改正さる

【奉天特電二十七日發】滿洲航空會社では日滿兩國間の關係益々密接の度を加へつゝあるので、日滿連絡空輸のスピードアップにより旅客貨物郵便物の空輸に便ならしめんと、來る四月一日よりダイヤの變更改正をなすこととなり當局に認可申請中のところ二十七日認可された

今回のダイヤ改正によつて北滿よりの空輸は奉天止りで翌朝新義州に送られてゐたものが、四月一日からはチチハルを出發してこの日に新義州に到着することゝなつたので、北滿より内地への旅客貨物は多大の便宜を得ることゝなつた、新ダイヤによると

▲滿洲里チチハル間（毎週水、金曜日往復）滿洲里發正午チチハル着十五時二十分、チチハル發七時三十分滿洲里着十一時廿分

▲チチハル大連間＝南行＝チチハル八時發、ハルビン九時半、新京十一時十分、奉天十二時五十分で大連着が十五時二十分＝北行＝大連發八時、奉天十時、新京十一時五十分、ハルビン十三時十五分、チチハル十五時

▲奉天新義州間　奉天發十五時二十分、新義州着十六時四十分、新義州發十三時二十分、奉天着十四時三十分

▲新京龍井村間　毎週火、木、土三往復、新京發八時三十分、吉林着九時、敦化着九時五十五分、龍井村着十時四十五分、圖們着十一時、圖們發十一時十分、龍井村着十一時二十五分、敦化着十二時二十五分、吉林着十三時二十五分、新京十四時三十分

大連大阪一日間

ダイヤ改正の結果、大連大阪間を一日で繋ぐ劃期的な發達を齎した即ち大連周水子飛行場を午前五時三十分に出發した旅客機は同じ日の午後五時四十分（内地時間）大阪に到着し、大阪を午前六時三十分離陸した旅客機は周水子飛行場に午後四時五十分（滿洲時間）到着するので大阪で朝飯を食つた客は其の晩大連に着いて油つこい支那料理をつゝけるといふわけだ

郵便は大連から差出す場合には同日更に東京まで飛行機で連絡されて八時二十分東京着市中は夜中に速配される、東京より大連向の下り便は未だ大連の夜間飛行設備なきため郵便の一日連絡は行はれないが、近き將來大連周水子飛行場の夜間發着設備が完備されゝば郵便は勿論旅客も東京、大連間一日航路となる筈で同時にまた滿洲國航空會社側も新京飛行場の夜間發着施設を行つて新京、大阪間の一日航路を設定される筈である

然し現在の日滿航路に使用される旅客機は百八十キロのフォッカー機でダイヤによれば大連、大阪間一千六百八十三キロを十一時間半にて飛翔することになつてゐるがこれを現在有する二百五十キロの優秀機を使用せば大連、大阪間を六時間位で樂に翔破出來、また大連、東京間の一日航路も優に可能となるわけで航空會社においてもこれが實現に向つて計畫を進めてゐる

改正されるダイヤ

	上り（日本時間）	下り（滿洲時間）
大連	5•30發	4•50着
新義州	8•10着 8•30發	4•00着 4•10發
平壤	9•30着 9•40發	2•50着 3•00發
京城	10•40着 10•50發	午後1•30着 1•40發
蔚山	午後12•40着 12•50發	11•30着 11•40發
福岡	2•40着 2•50發	9•30着 9•40發
大阪	5•40着	6•30發

（なほ郵便飛行は大阪より同日午後六時發、八時二十分東京着、毎週月曜日休み）

空便集配時間

四月一日より定期航路ダイヤ變更に伴ひ航空郵便は大連中央郵便局區内航空郵便ポストに午前三時五十分まで沙河口區内にては午前二時四十分まで投函すべく變更された

三宅部隊凱旋 隊長は語る 全身に敵彈受け 生きて歸るは不思議

【奉天特電二十七日發】○兵第○○隊長子爵三宅忠溫大佐は歩兵第○○隊長島村英次郎少佐とゝもに二十七日午前十時五十分の奉山線で凱旋のため來奉したが、驛には粟野地方事務所長、木下在鄉軍人その他各團體代表者多數の歡迎あり三宅大佐は下車、直に歡迎者に對して「皇軍の出動以來數次當奉天を通過するに當り熱心なる歡送迎を受け感謝に堪へぬ」と挨拶を述べ驛貴賓室において語る

一昨年五月第○團の指揮を受け北滿の各地に轉戰し

馬占山 を一掃し後克山から呼海線兩側一帶の討匪行を終へ、九月十八日には奉天の警備に任じ山海關事變には九門の占領に參加し、熱河聖戰には長驅錦州から北票に追擊し朝陽、凌源、承德に進み、三月十日の陸軍記念日には長城線古北口を占領、三晝夜敵の逆襲を防いで長城を死守し、それより滿洲軍と協力豐寧に向ひ再び北支工作に出動長城線の確保で豐寧の守備に任じてゐた、今回凱旋に當り多數の部下將兵を失つたことは殘念であるが幸ひ自分は玉田十八番線において敵の包圍攻擊を受け

全身に 敵彈を浴びたが、どうしたものか生き永らへ凱旋することは不思議である

と感慨の色を浮べ今や傷も癒り寒さにも何等疼痛を感じないが、兎に角ある際は附近に殘つてゐるものは寫眞機とか飯盒その他の器物だけであつた、山岳累々の熱河攻略に○兵隊としては、常に後方各隊と聯絡をとり側面攻擊で反滿抗日軍を一掃し、古北口占領には自動車の迅速さともに東北健兒○兵隊の勇名を遺した

同行の島村少佐 は曾て一萬有餘の反滿抗日軍が降を乞ふふりをして使者を派遣し欺いて奇襲を試みんとした奸策を觀破し使者を斬り殺して士氣を鼓舞し頑强なる興隆の陣地を占領した勇士で、現代の北條時宗であると傳へられた人である（寫眞は三宅隊長）

苦しめた賊を發見して訴ふ 來連して徘徊中を

馬賊と人質の不思議な因緣話し——大連市見物に來た山東省青州籠縣資産家鳳仙弟、同妻王氏が二十五日午前十時頃市内大廣場を散歩中山東省方面に於て暴虐の限りを盡してゐる馬賊張某の配下牛福忠（三〇）がぶら〳〵歩いてゐるのを發見し[illegible]ひしつゝ水上署に訴へたので二十七日午前市内某支那商店内で逮捕、目下嚴重取調中であるが、王夫妻の語るところによれば彼等は昭和三年四年の二回に亘り前記馬賊一團の襲撃を受け約八ケ月間その城塞に人質として捕はれた上、約二千餘圓の現金を奪はれたが、その際監視人牛のためさん〴〵苦しめられたことゝ同人の人相が忘れられず、突然大連市の眞中でぶつゝかつたことゝて驚愕し訴へたが、彼等の相棒が未だ山東方面に於て根を張つてゐることゝて「私のことは何も云はないでくれ」と懇願してゐる、從つて本紙では特に匿名……

滿洲陸聯の專門委員會

今秋内地遠征を計畫しつゝある滿洲陸上競技聯盟では左記の如く斯界のエキスパートを總動員の上滿洲地域專門委員會を組織し、日本陸上競技聯盟と密接なる連絡をなし全面的の活動を開始することに決定した

▲女子競技委員會（中等學校競技委員會）小林武生（大連）三原正藏（大連）進藤正之（同）西本佳二郎（同）片岡語咲（同）十河彌市（奉天）永田靜意（奉天）山本芳松（撫順）村上武（新京）山口直一（撫順）宮畑虎彦（旅順）

▲財務委員會　下田一夫（大連）林田學（大連）林周介（同）山田直之助（同）村上國平（同）木谷辰巳（奉天）十河彌市（奉天）關屋悌藏（安東）前島昊一（撫順）山本壽喜太（旅順）本野仁治（新京）秋野良成（公主嶺）

▲技術委員會　岡部平太（大連）浦野勇（同）仲田周一（同）小數賀源一郎（同）松重秀男（同）三木清（同）三雲宗敏（同）永谷壽一（同）村上國平（同）齋藤兼吉（奉天）木谷辰巳（同）伊藤精八郎（同）十河彌市（同）川野達也（新京）衣川藤二（旅順）上倉勝一（旅順）米津午郎（撫順）村上武（新京）中野次夫（鞍山）岡田勝壽（撫順）中川正計（安東）三宅欣吾（鞍山）倉橋鐵夫（哈爾濱）

▲計畫委員會　岡部平太（大連）立上武三（同）林周介（同）村上國平（同）秋月寅義（同）木谷辰巳（奉天）松崎勇（新京）高橋俊夫（本溪湖）

▲競技記錄委員會　岡澤亘（大連）金光秀三（同）寺井龍一（同）蜂須賀正（旅順）三宅欣吾（鞍山）大塚武夫（奉天）中川正計（安東）川野達也（新京）谷村[illegible]介（撫順）倉橋鐵夫（哈爾濱）野間清（大連）

▲檢定委員會　林田學（大連）中川哲三（同）木谷辰巳（奉天）古屋誠一（同）川崎秀男（撫順）

▲資格審査委員會　小數賀源一郎（大連）中西榮八（奉天）福元義德（大連）田中盛一（撫順）中村鐵一（旅順）松崎勇（新京）中川正計（安東）中野次夫（鞍山）

▲編輯委員會　林周介（大連）島田幸一（同）西眞一（同）權泰夏（同）

南滿商科學院募生

詳細規則書は敷島町同學院へ

南滿競馬協會總會

南滿競馬協會では第一回定期總會を二十八日午前十時より敷島町商工會議所において開催することになつたが、當日は關東廳、滿鐵、滿洲國より日下内務局長を始め馬事關係者が出席し各倶樂部より提出の議案について審議を行ふ筈

滿洲國皇帝陛下 五萬圓を御下附 函館罹災民救恤に

【新京特電二十七日發】滿洲國皇帝陛下には友邦日本函館の大火に對し深く御軫念遊ばされこれが救恤の爲に特に御内帑金中より五萬圓を贈與されることになつた

賑災委員會 滿洲國が組織

【新京特電二十七日發】函館の大火の報に接した滿洲國政府では著しく同情し、二十七日滿外交部大臣を委員長に榮中銀總裁を副委員長に各部司長、各特別市長、各省の總務廳長を委員に外交部呂通商司長以下三名を幹事とする滿洲國賑災日本函館賑災委員會を組織し、同事務所を外交部に設け滿洲國官民有志より義捐金を募集することになつた

巡捕長寄附

市内東鄉町九二、水上署高等係巡捕長張慶和氏は昨年十月逮捕された中國共産黨大連支部員の公判の際通譯をした手當としてこの程七圓五十錢を給與されたが、奇特な同氏はそれをそのまゝ「函館の罹災民に送つて下さい」と二十七日人手を介して本社に届けたので、本社は直ちに市役所に傳達した

忠靈塔建設基金 寄附者芳名

三月二十七日夕迄の分

▲金五十圓也　マンチユリヤデーリーニユウス社及社員一同
▲金五十圓也　扶桑仙館
▲金三十圓也　明治生命保險株式會社大連出張所員一同
▲金二十圓也　鈴木芳太郎
▲金一圓也　川邊英治郎
小計金百五十一圓也
累計九百三十五圓七十一錢也

恭親王 東陵に奉告祭

【奉天特電二十七日發】陵墓祭祀の勅使として派遣された恭親王は新京の永陵祭典を了へ二十五日歸奉、凱旋ホテルに投宿中であつたが、二十七日東陵において奉告祭を執行することゝなり、勅使恭親王は沿道もの〳〵しい警戒の中を多數の從者を從へ午前九時東陵に到着、十五分間休憩の後太祖故皇帝の拜殿において古式に則り莊嚴なる奉告祭を執行、同十時終了し恭親王は陵門を巡視の上十一時旅館に歸還した

AKの交驩放送

【東京二十七日發國通】黒船が維新日本を騒がしてから本年は八十年、來る三十日は米提督ペルリが浦賀に來航した記念日に當るので東京中央放送局では同日、日米交驩放送を行ふことゝなつた、詳細は目下米國と打合せ中であるが日本時間午前八時頃石井菊次郎氏の講演があり、續いて音樂を放送、此の放送は例に依つて桑港のNBC局から全米に中繼され尙折返し米國からも講演と音樂を我が國に放送される筈である

講演と映畫の夕

在鄉軍人大連海友會、大連聯合會主催、大每大連支局、本社後援の海事思想普及講演と映畫の夕は二十七日午後六時半より協和會館において開催された、一九三六年の危機線を控へた海國日本の非常時に直面してゐる市民は早くも定刻前立錐の餘地なきまで會場に溢れ先づ旅順要港部附東鄉海軍中佐が「世界海戰史における港口閉塞戰の要諦」なる演題の下に約一時間半に亘つて力強く語つた後、映畫に移つて「日本晴れの大觀艦式」「御稜威の光」「海の生命線」を映寫して國民の覺悟を促し、最後に「滿洲國皇帝御位」の實寫を映して意義深く盛會裡に午後九時三十分閉會した、なほ二十八日大正小學校に於て午後六時半より開催の筈（寫眞は會場と講演者東鄉中佐＝圓内）

廣瀨中佐の 銅像前で擧行

【東京二十七日發國通】日露戰役史上に華々しい一頁を殘し護國の鬼となつた廣瀨中佐以下旅順閉塞隊の戰死者が逝いて滿三十年、けふ二十七日その記念祭典が水交社主催で神田須田町廣瀨中佐銅像前廣場で擧行された

此の日早朝から例年の如く海洋少年團員百五十名が銅像の埃を洗ひ落し午前十時遺族をはじめたる財部大將以下各將星その他百餘名參列、財部委員長の挨拶あつて十一時三十分式を閉ぢた

血盟團の公判に 井上日昭起つ 金で働らく事に疑惑

【東京二十七日發國通】昭和維新を目差し既成政黨財閥打倒、一人一殺主義の下に一昨年二月井上元藏相を暗殺し次いで翌年三月三井財閥の巨頭團琢磨男を血祭にし非常時日本の礎となつた盟主井上日昭等十四名にかゝる血盟團事件公判は八ケ月振りで二十五日午前九時から東京地方裁判所で開廷され井上日昭の審理に入る

先づ家族關係や家風等も聞かれて後經歷の訊問に移り前橋中學卒業後明治四十三年八月東洋協會專門學校二年で中途退學渡滿し動亂支那で諜報勤務に從事した當時の人間日昭の面目を躍如たらしめる

●裁判長　支那でその樣に被告の働く大事な仕事があつたのに何故大正十年に歸國する氣になつたのか

●日昭　私は金によつて働く事に疑念が生じ金なんか何んだと考へる樣になつた

と人生に對し懷疑を生じた頃の事歸國するに至つた動機を語り日蓮の教義法華經の研究より自己に對する惱みが解決の曙光を見るやうになつて日本の社會情勢が私の心に影響する樣になりました

さて啓蒙運動の渦中に投ずる迄に三千夜讀經の生活から修心の變化を細かに述べ正午休憩午後續行された

要塞を覗ふ外人

二十五日午後七時過ぎ大連方面より自動車（大七一八號）にて外人二名旅順に疾走して來て旅順日本橋派出所附近に停車しルーム、テール、ヘッドの各ライトを全部消燈し暗夜を利用し西港附近の要塞地を指差しつゝ何事かを語りあつてゐるのを巡査が認め注意せんとするや右外人二名は逸早く該自動車に飛乗り大連方面に疾走したので直に東洋橋、土屋町、[illegible]の各派出所に通報したので、各派出所では自動車の來るを待受けて停車信號を命じたが、そのまゝ疾走を續け途に龍王塘派出所で宮崎巡査は丸太を路上に投げつけ急停車せしめ嚴重取調を行つたがこの奇怪な外人は目下大連ヤマトホテルに止宿中のドイツ人貿易商コツプン（二九）ミオプルック（三三）と稱してゐるがその後の調査に依り別段怪しきこともないので嚴重說諭の上釋放した

淨められてあれ 十二年前の罪の金 大連驛へ懺悔の返濟

長野縣下伊野郡飯田町本町二丁目九一一番地平田みどり（三〇）さんは大正十一年九月來滿、大連驛で旅順行の切符（料金九十五錢）を買つて十圓紙幣を出したところ、係員が間違つて十四圓五錢の釣錢を渡し同女は金が多過ぎるのに氣づいたがふとした出來心でそのまゝ受取つて所用を濟ませ内地に歸つたが、惡いと思ひながらしたその行爲が後から氣に掛かつてならず歲の經つにつれ良心の苛責は增す一方で、最近遂に堪へられなくなり二十七日謝罪の手紙に添へて五圓の金を大連驛宛に送つて來た、その手紙には大體次の樣に書かれてゐた

（前略）その時の係りの人の御迷惑等考へると惡いと思ひながらつひ出來心で犯した私の罪が氣にかゝつて仕方がなく、何時迄經つても良心の苛責は私の心から消え去らず、何時も〳〵私の心を掻き廻してゐました、殊に最近キリスト教を信じる樣になつてからは惱みは增々大きくなり遂に堪らなくなつたので牧師樣に打明けましたところ、それは五圓の金を送つてよく謝罪しなさいと教へられましたので皆樣お笑ひでせうが恥をしのんで五圓お送り致します、どうぞ私の過去の出來心をお許し下さい

だん〳〵世智辛くなつて行く世の中にこれは又十二年も前の時効にかゝつた、而も相手方の全く知らぬ僅か五圓の借りをわざ〳〵斷りの手紙を添へて送つて來たと言ふうれしい話

夏場所 五月十一日初日

【東京二十七日發國通】二十七日大日本相撲協會では役員會議の結果本年度夏場所を五月五日番附發表十一日初日、十一日間大相撲興行を爲すに決定した

◇…滿鐵就職決定の中澤投手以下三選手は二十八日入港の扶桑丸で着連する筈であつたが都合に依り來る三十日着連することに變更

潜水艦遭難實記

『雄辯』四月號に發表された

春なほ淺き三月十九日朝、突如傳へられた第四十三潜水艦沈沒の悲報、見よ壯烈鬼神も哭く大實記が

◇…大連一中對南滿工專ラグビー戰は二十八日午後四時より大連運動場に於いて擧行する筈であつたが一中側の都合に依り延期する

空車標札却下

大型タクシーの堅城を脅かしつゝある豆タクでは二十七日午前大連署保安係へ空車標札を車體に揭げさせて貰ひたいと願出たが同署は却下した

近ごろ大連署員のうちに愛妻愛兒を失くしたり、サイドカーの衝突で公傷者を幾人か出したりさては精神異狀者が現はれるなど痛ましい不幸が相踵いで起つてゐる、それも警務係と高等係員のうちに特に多いので、何か原因してゐるのに違ひないと或る日の幹部食堂會議で果然問題となつた。

◇……あれやこれやとそこは得意の探偵眼で詮索が行はれてゐるうち突然某主任が「祟つた怨靈に呪はれてゐるのだよ」と薄氣味の惡い原因を突き止めた、一同頸筋が冷りとした思ひで顏を見合せ語り出される怨靈呪詛の由來に耳を傾けた。

◇……といふのは、現在の高等係室は元の檢察官室と調室の跡、警務係室は地方法院第三法廷の跡で、こゝでは凡そ幾千人かの罪人が刑を科せられ、また死刑の宣告を受けたことであらう「泥棒にも三分の理がある」といふ古諺の如く、これら罪人のうちにも必ず法を呪詛ひ、人を呪詛つて死んで行つた者も尠くなからう、そこで成佛出來ぬ怨靈が檢察局と法院跡に迷つてゐるからだ……といふ理由。

◇……これには鼻息の荒い警察幹部連も薄氣味が惡くなり、近く怨靈退散の祈禱をあげやうと目下協議中。

南部たかね女史一行の 『オペラと民謠の夕』

今夜七時半、協和會館にて

收益金は全額を函館市の大火救恤金に寄附します

會費 一圓

主催　滿鐵音樂會　社員倶樂部　滿洲日報社

南蠻彩船（84）

鈴木氏亨作　布施長春畫

歸る雁（一）

「助八、俺も今年のやうに何もかもへまばかりで、することなすこと、かうケチがつきどうしでは、どうも心細くてしようがねえ。幕府にも餘日がないのだから、參宮でもして來ようと思ふが、どうだな」

天王寺村は、楓の彌陀王の破屋で、遠里小野三郎のために、散々な目に會つて、生命からぐ〵遁れた強慾非道の經師屋庄右衞門、どうした風の吹きまはしか、こんなことを云ひだした。

「そりや旦那、結構なことです。わつちにもお供をさして頂きたう御座りますが、いかゞなものでせう」

「さうだ、俺も南蠻堂の老耄に腿をやられてからは、旅は一人ぢや不自由だ。それに道中は一人よりも二人の方がいゝ。お前もつれて行つてやるとしよう」

「へえ、こりや有難い。久しぶりでうさ晴しが出來ようと云ふものだ。てへ……」

「何を！つまらぬことを、手前の醜みにつれて行くのぢやねえ。このひよつとこ野郎」

庄右衞門、助八がわがことのやうに歡ぶのを見ると、苦々しげに一喝した。

人の氣も知らないで――と云ふ腹らしい。

それから道中着、路金、合羽に笠といふ扮裝で、惡黨でも黄道吉日は選ぶものと見え、伊勢參宮へと高須の里を旅立つたのも、師走に入つてからであつた。

一日、浪花へ出てから玉造を通つて奈良街道を、北へ、急ぐ旅でもないので、河内路を松原へ着いたのは、午も過ぎてゐた。

二人は、そこの兵庫屋に休んだ。

「助八、もう、つるべ落しの日はくれるのも早いだらう、今夜は、とても奈良の旅籠までは行くまい。少し早いがこゝへ泊つて、明日木津まで伸すとするかな」

「親方、なんですそんな[illegible]いことを云つちや、しようがれえぢやありませんか。今夜こそ歌舞の菩薩が御降臨まします、奈良の木辻さやらへ行つて、久しぶりで羽根をのそうぢやありませんか」

「また、呆けたことを云ふ。ものみ遊山の道中とは違ふ、伊勢參宮ぢや」

「でも、旅の恥はかき捨てといふこともあります。親方だつてまんざら嫌ひでも……」

「餘計なことをいふな」

「さいつて、ほんたうに、こんな松原なんぞへ泊るんですか、急ぎませうよ。くらがり峠を越せば、奈良へは一走りぢやありませんか」

「さう云へば、さうだ。ではこれから、發つとしようか、だが、日のあるうちに峠を越せるかな」

「何に、大丈夫でさア」

二人は、兵庫屋を出て、日足の短い街道へかゝつた。

急ぐつもりでも、別に何時までに行かねばならぬと云ふ旅でないから、自然、足が鈍つてくる。

「親方、大和路はいゝ景色ですな。まるで繪を見るようです」

「うむ、さう云へばさうだ。そんなことはどうでもいゝから、少し急ぐとしよう」

二人は、しばらくの間、ひた急ぎに急いでゐる。

そのうちに、いつの間にか日は並木の松に遮られて、周圍は鴇羽色に翳つて來た。

滿日柳壇

路郎氏歡迎句會

席題『笑』　井上麟二選

東明
哄笑の果てへ苦惱の横たはる
塵聲
朗かに笑つて見たい宿泊所
雨明
負けてばつかり支那兵の豪語
濤明
うれしさの微笑となつて溢れ出る
宗嗣
笑談ぢやない滿洲國は實在だ
玉枝
出迎へた笑顔よさんがあるらしい
宗嗣
笑ふにもゲ・ペ・ウがはゞかられ
雨明
血を吸ひ込む大地の微笑
玉枝
決死隊笑つて死ぬる幸を持ち
磊笑
うたゝ寢の笑顔うれしい事らしい
佛心
朗らかに笑つてそれが渡世です
三碧
敵前の野營必勝の笑ひ聲
南九
人を笑はせて泣いてゐるピエロ
濤明
戰友はみんな笑顔で死んで行き
柳路
失笑のあわてゝ自己をとりすまし
ピアノの上にマスコット氏ゝ笑み
露笑
一日の疲勞へ無心な兒の笑ひ
凡稚
失業苦笑つてられない日が續き
松代
笑はれて笑つて其れで生きて居る
二點
濤明
嘲笑の眞中に強い我を据ゑ
如蛙
嚙み殺す笑ひもあつて座はしまり
箱八
お互ひに笑つて過去の事に觸れ
滿山
笑つてるにしては淋しい笑顔です
雨明
重役が笑つたぞ恐ろしい
淀月
笑はれる度に子供の智惠がつき
人
淀月
婦人會笑ひ合つてる中に鬼氣
地
佛心
追及をせず一笑に付す重味
天
雅堂
笑つたまゝ死んでゐる
選者吟
健やかな笑ひ雲雀の草野から

宿題『萠』　宮武如蛙選

都一
臺所の捨てた野菜の芽がのびる
青海
萠え出づる春樣々な世が映り
萠え出づる春へ無慈悲な家を建て
一年の壽命が萠える春の原
阿喜良
萠え草を鷄は歡喜の眼でつゝき
青々庵
地熱もう殘雪のける蕗の薹
淀月
悠々と空家に萠える春の草
佛心
人間に教へる樣な草の萠え
三碧
萠える春夢見て眠る地下の草
草明
黎明の土を起した蒔いた種子
一醉
下萠の中に早蕨手を延し
四一
春耕資金論議なかばに草萠ゆる
珠陀
萠る緋へ無心の内に向いてる眼
蘆聲
萠草へ今日も遠足やつて來る
二點
三碧
淡雪へ目覺め萠え初めかける草
西明
萠ゆる芽の意氣潑剌と土を割る
三點
水母
萠えた芽がコップで伸びる下女の趣味
軸
人の氣を搖ぎ初めたり草の萠
殘雪を皆嚙み殺す草の萠
豆萠し珍品として滿洲土産

新刊紹介

常勝陸軍（櫻井忠温著）常勝陸軍こそは我等の陸軍である、戰つて必ず勝つのは畢竟して天皇の御稜威と建國の精神と干戈の名分に依存する天佑に由るが、今日我に此矜持ある所以のものは固より一朝一夕の故ではない、其發祥より七十年の歳月を閲し此間幾多の人柱を犧牲として發達したる皇軍は即ち全國民の忠魂義膽の結成其者に外ならぬ、此軍民一元の史觀に立脚して光輝ある國軍の歴史を編むべく、我が軍事文學の巨匠は其雄渾華麗なる健筆を縱横に驅使して茲に肉彈以來の力作「常勝陸軍」を打成した、項目百五十、專門に走らず專ら常識を本位とするが苟くも陸軍に關する事物起源、一としてこれを本書に求めて得られざるものなく、而も筆致の美妙なる何れの記事にも興味津々として横溢するから一讀巻を措く能はざらしむる、謂ふ迄もなく國民皆兵の我が國民は常に軍事常識の涵養を怠らず世上此種の要求に應ずる著作も亦尠しとせぬ、現に坊間に流布するものに陸軍讀本海軍讀本の如きがある、然るにいま著者が筆硯を新にして此力作を世に問ふ所以のものは、現下帝國内外の情勢に鑑み皇軍の明日に就き更に一段の國民的用意を整ふべき緊急を痛感するが故に溫故知新の資料を提供せんが爲のみ、而して發行者の一意亦國防の充實を念願するにあるを以て本書の一割を讀者の名に於て陸軍恤兵部へ献金する計畫を發表してゐる、著者と發行者の意氣相投合する此の如きは出版界近來の快心事と謂ふべく、吾人は本書の有つ眞價と恤兵献金との二重の意味に於て各戸に一卷を推奬するに躊躇せぬ（四六判三八四頁一圓三〇錢、東京麻布本村町十三新日本社）

(日刊)　（明治四十年十二月二十八日第三種郵便物認可）
滿洲日報
三月二十七日發行
發行人　鈴木昇
編輯人　橘喜代治
印刷人　本村武盛
大連市東公園町卅一番地　發行所　株式會社滿洲日報社

天皇陛下國書捧呈に優渥なる御諚を賜ふ
晴の修聘特使感激
日滿親善悠久

【東京特電二十七日發】輝ける滿洲國皇帝特使の最大の使命たる國書捧呈の日の本日、鄭、熙兩氏はこの日早朝に起きて身を淨め心を躍らせながら參内の準備をなし接伴役の宮内官から豫かじめ一切の手筈を聞かされる、斯くて午前十時十分帝國ホテル正面玄關前には前日と同じく宮内省差廻しの儀裝馬車が七臺整列するや特使は新に制定された滿洲國閣員の正裝たる金色美しき大禮服、白毛鮮かな大禮帽に嚴めしき威容を整へ、鄭氏は黒田接伴員、熙氏は醍醐接伴員同車し群衆歡呼の中を濠端を馬場先門より左に折れて二重橋正門より參内、林式部長官その他に誘導されて十時三十分鳳凰間に參進し、天皇陛下に拜謁仰附けられ、滿洲國皇帝の御親書を恭々しく捧呈した、陛下にはこれに對し優渥なる御諚を賜つたと拜聞する、特使はなほ入京に際し皇室より賜はつた御殊遇に對し感激に外なき旨を言上して御禮を申上げたが、同時に主なる隨員に對して拜謁を賜はつた、斯くて特使は御前を退下の後桐間において皇后陛下に拜謁後十一時一旦ホテルに歸り、午後零時十五分再び參内、千草間において丁公使、阪谷、星野、鄭禹の四隨員と共に御陪食を賜はり齋藤首相、湯淺宮相、廣田外相、林式部長官その他も同じく賜餐の光榮に浴し、斯くて午後二時一行は御殊遇に感激して退出し、茲に今回の使命の最大役目を無事に果した

麗はしい交驩御宴
特使を豐明殿に召され

【東京二十七日發國通】重き使命を果して帝國ホテルに歸つた特使鄭國務總理、熙財政部大臣は丁公使及び隨員一行と共に通常服に身をあらため接伴員等と共に午後零時十五分自動車を連ねてホテル發再び宮城に參内、天皇陛下の畏き思召による御歡迎の午餐會に臨んだ、この折、陛下には御洋裝も御麗しく御臨席の皇族方、牧野内府、湯淺宮相、鈴木侍從長、本庄武官長、廣幡皇后宮大夫、林式部長官竹屋女官長以下側近並に齋藤首相廣田外相等を從へさせられ、午後零時半千種間に出御、特使一行に賜謁の上、豐明殿に出御、特使を中心に正面の御座に着御一同に席を賜ひ、特使一行御優遇な午餐會が開かれ、樂部員の奏する管絃樂のうちに日滿交驩の美はしく、陛下にも御杯を擧げさせられ、滿洲の蘭花を始め百花競ふ盛花も芽出度く滿洲國の繁榮を祝はせられ厚く御もてなしを遊ばされた、これに對し特使は兩陛下並に皇室の御繁榮殊に皇太子殿下の御成育を祝し奉つて御宴を終へれば、更に千種間に席を移させ給ひ、陛下には通譯の奉仕で滿洲國三年の輝かしき發展など御覽ぎのうちに種々御物語などあらせられ、陛下には二時頃入御特使一行は限りなき光榮に感激しつゝ宮城を退下した

御答訪の御使
御差遣

【東京二十七日發國通】天皇陛下には滿洲國特使參内の御答訪御使として、林式部長官を帝國ホテルに差遣はされる御沙汰あり、林式部長官は午後二時十五分ホテルに赴き、鄭、熙兩使を訪問、御答禮の御沙汰を傳達し宮城に歸還した

鄭總理芳澤氏
感激の會見

【東京二十六日發國通】鄭、熙兩特使が首相以下各關係挨拶に出かけ樣と隨員に見送られホテル玄關に現れた三時過ぎそこへあたふた驅つけた元駐支公使で鄭總理とも緣故深い芳澤謙吉氏夫妻がいきなり鄭總理の手を握つてほんとによう こそと心から歡迎の辭を述ぶれば、鄭總理も謹嚴な顏を崩して笑みかけ明瞭な日本語で「どうも有難う、お丈夫で」と感激の末相抱かんばかりであつた

兩特使各方面
を歷訪

【東京廿六日發國通】鄭、熙兩特使は午前十一時宮中に參内、着京の挨拶を兼れ直に大宮御所、秩父閑院、伏見各宮家にも來朝の挨拶をなし一旦ホテルに歸り午餐後疲れを醫す間もなく三時四十分再びホテルを出門、齋藤首相以下陸海各國務大臣、牧野内大臣、林式部長官等を訪れ來朝の挨拶及び出迎への御禮を述べた、夜は特使始め一行水入らずの晩餐に寛ぎ明日の大任を果すべく早春帝都における第一夜を過した

各派今後の政局對策
けふ議員總會で夫々決定

【東京十二七日發國通】各政黨は夫々議會終了の政局に善處する方針を定むる筈で、民政黨は二十六日議員總會を開き町田總務より政民共同政務調査に關し意味深長な挨拶をなし民政黨の今後の政局に處する方針を明かにしてゐるが、更に國民同盟は二十七日午後三時より議員總會を開いて安達總裁より激勵演說ある筈であり、政友會も二十七日午前十一時より總務會を正午幹事會、午後一時より常議員、同二時より議員總會を開いて幹事長以下本部役員を決定、同時に鈴木總裁よりも今後の政局に處する方針を示す挨拶をなす事となり、各政黨ともこれにて地方在住の議員は地方に歸ることゝなるのであらうが、民政黨の常議員總會における町田、賴母木兩氏の挨拶にも明かである如く今後は政友會の新役員の決定をまつて政民の聯携として共同政調問題が進展するものと觀られ、この發展如何は政局にデリケートな關係を齎すであらうと觀られてゐる

民政の政局對策
町田總務の演說要旨

【東京二十七日發國通】二十六日の民政黨總會席上町田總務は若槻總裁代理で左の演說をなした
今議會は重大議案が山積してゐたが我黨は終始一糸亂れず行動し得た、政友會との間に面倒な交涉もあつたが結局誠意を以つて政策共同調査提議迄進めた、政友會中には幹部派と非幹部派等ありと聞くが兩派に考慮を拂ふ必要はない、現内閣が時局對策を實行するだけの力量ありやを檢討の上、實行の決心明らかなれば鞭撻支持するが力量なければ總裁指導下に時局に任ずる他の方法をとらねばならぬ、その方針は來月十五日の黨員懇談會で總裁より指示されるであらう

賴母木氏演說

【東京二十七日發國通】昨日の民政黨議員總會で賴母木桂吉氏は左の演說をなした
今議會で三百名の政友會を引廻したのは慶賀に堪へず、政友會の内部抗爭で議會淨化が水泡に歸せしは遺憾だつたが、我黨正義の行動は理解されて來た、五・一五事件後國民思想が變化して來つたが政民兩黨が何處まで信用され居るか、ファッショが何處まで瀰漫してゐるか、政府は議會を解散し國民の信任を明かにして國策を樹立することが肝要である

長老閣僚の方針
けふ閣議前に協議

【東京二十七日發國通】政府は愈く第六十五議會を切拔ける事が出來たので、齋藤首相は愈々居据りの肚を決め今後の時局に處する最高方針確立のため二十七日議會終了後、最初の定例閣議に先立ち午前九時半首相官邸に長老閣僚たる高橋藏相、山本内相の來邸を求め先づ内外の時局極めて重大なるに鑑み政府は一層結束を固くし今後の時局に處する根本方針につき隔意なき意見の交換を行ひたる後
一、貴衆兩院の要望に基き米穀問題に關する恒久的根本策を樹立する方針
一、組閣當初よりの一枚看板たる選擧法改正案を始め重要法案の處理
一、專任文相詮衡方針及びこれに伴ふ内閣の補强工作
一、齋藤首相の園公訪問の際報告すべき事項
一、地方長官招集
その他重要諸問題につき四十分間協議を遂げ閣議に出席したが、この會合の結果齋藤首相の園公訪問は案外早くなる模樣である

政友新役員

【東京二十七日發國通】政友會では本日午後二時本部で議員總會を開き、追加顧問、幹事長を決定するが、新幹事長に前田米藏氏が出馬しないため結局若宮貞夫氏に決定の筈、追加顧問として島田俊雄、中島知久平、濱田國松、松野鶴平山崎達之輔、田邊熊一、清水銀藏木下成太郎、志賀和多利、今井健彥の諸氏、政務調査會長には中島知久平氏が推されてゐる

地方長官の
大異動
四月下旬頃斷行

【東京二十七日發國通】政黨内閣成立以來地方長官界に行詰りを生じ士氣振興の要が叫ばれ居るので内務省では四月下旬五月上旬長官會議とそれに續く内務部長會議席上特に山本内相より訓示の筈だが同會議を前にし内務省首腦部間には地方長官の異動斷行が考慮され居る模樣で、古參長官二、三名の勇退を求めて入替へし部長級全般に異動を斷行新進拔擢、人心刷新に重點を置く筈

主要國との外交關係
著しく改善調整さる
けふ聯盟脫退一周年

【東京二十七日發國通】帝國政府が昨年三月二十七日國際聯盟脫退を通告して以來早くも滿一ケ年を經過するが、過去一ケ年の外交關係は脫退に際し渙發された詔書の聖旨を體し

協調政策 を基調として國際局面の打開調整に努力し、特に昨秋廣田外相が就任して建設的外交工作に專念した結果、英國、米國、ロシア、支那等主要關係國との接觸面が著るしく改善され、當初憂慮された悲觀的要素は次第に解消されつゝある、殊に滿洲國の關係においては三月一日帝政が實施され愈々健全なる建設の地歩を進めるに從つて、列國の認識も次第に改善に向ひ正式承認の前提としての經濟的提携の機運も擡頭して來たが、之と關聯して日本の極東平和政策の眞意が次第に諒解されつゝある事は今後の外交局面に多大の好望材料を提供するものとみられてゐる、この現在の協調政策がその效果を擧げて行けば明年三月

正式脫退 後と雖も國際局面に急激な變化ならしめる事は充分に期待し得るところである、從つて政府は過去一年の國際情勢に鑑み今後の一年は更に從來の外交工作を强化して國際情勢に善處せんとするものである、兎も角もこの一年間を回顧して我國の聯盟脫退が何等帝國の國際的地位に動搖を興へざるのみか、内には國民的緊張を喚起し、外には歐洲諸國の紛糾の渦中に捲き込まれる危險を排除し大局より見れば寧ろ

我國際的 立場がより鮮明となり鞏固になりつゝあり、聯盟脫退を何等悔ゆるところがなかつたのは特に注目される

國難繼續
林陸相談

【東京二十七日發國通】聯盟脫退記念日に際し林陸相は語る
二十七日は聯盟脫退詔書渙發の一年記念日で當時を回顧すれば感慨無量である、昨年五月には滿洲停戰協定成り、本年三月には滿洲國帝制實現で東洋平和のため欣快に堪へぬ、國際情勢は今後も依然偸安を許さず國難は今後久しき間繼續すべしと覺悟の要あり、我等一同聖旨を奉體し世界平和に貢獻を期したい

國民政府内部の
暗鬪激化暴露
汪氏靜養發表の内情

【上海特電二十六日發】上海から南京に歸つた汪精衛氏は突然病氣靜養の旨を發表した、これは國民政府内部暗鬪の激化を暴露したものである、即ち廣東の政治改革案に對し陳濟棠氏は胡漢民氏を政府の要職に就任せしむることを條件として要求して汪精衛排斥の意を示し、更に廣東派の長老唐紹儀氏等は蔣介石に對し汪精衛氏を彈劾してその下野を要求したところへ、汪氏は蔣介石氏の要求により共產軍討伐費三千萬元の調達をはかつたのを孫科、宋子文一派に妨害されてその立場に窮したものであつて、國民政府内部はこれにより大動搖を來すであらう（寫眞は汪精衛氏）

人口百萬を目標
大奉天の都市計畫

【奉天特電二十七日發】人口百萬を目標とする大奉天の都市計畫はいよ〳〵康德元年度より着手することゝなり、これが實行に當る委員會を設置することゝし、公署において日滿各機關代表者を選任し中央民政部に認可申請中のところ二十四日正式に認可があつたので、本日左の如く決定發表した、なほ第一回委員會は四月上旬に開催する筈であるが、委員會は委員長臧式毅、副委員長閻奉天市長、委員に滿洲國側奉天省公署總務、民政、警務、實業、教育の各廳長、財政、建設兩科長瀋陽警察廳長、瀋陽縣長、三陵辦事總辦、國道建設局事務所長奉天市商工農教各會長、日本側奉天獨立守備隊司令官、特務機關長、關東軍經理部出張所長、憲兵隊長、地方事務所長、鐵路局員、地方事務所地方係長、總領事、警察署長、商工會議所會頭で都市計畫の第一期計畫としては本年四月より着手されるものは上水道、瓦斯、中央卸賣市場が主なるもので、その中水道は第一期工費八十萬元をもつて本年十一月までに完成の筈で、延長四〇キロのメーンパイプを敷設し第一期は人口十萬人を目標とし一日約二十萬立方呎の給水を爲し料金も極めて低廉にて一立方呎五厘で現在給水より約四分の一の料金に當り、第二期より更に擴張し二十年後には人口百萬人に給水し得ることゝなつて完成する筈で完成までに要する經費は約三百萬元で、水質は極めて良好にて水源地は小河沿に決定し目下水質の檢査中で材料その他も購入中である、瓦斯は四十萬圓の經費をもつて南滿瓦斯が委託を受けて本年度中に商埠地一圓に亙つて引込完了し漸次城內及び中央卸賣市場は三ケ年計畫で約十三萬元の經費をもつて建設されることになつてゐる

蛇角

けふは聯盟脫退記念日。其後の一ケ年、驚異すべき實情を見よ。
◇
滿洲の蠢々たる成長よ。
◇
正義日本の力强い歩みよ。純情支那に愛想をつかして、引揚ぐ。
◇
國際聯盟特派員「來非男」君、手を觸るれば燒傷する蒸氣も、善用すれば大船や機關を動かす。
◇
兇勇恐るべしと雖も若しそれ善用せんか、蒸汽も三舍を避けん。
◇
川上君發願する處の大道會、この意味で大いに意義あり。
◇
[illegible]つや双の腕の力瘤。

小林中佐あす來連

關東軍第四課より千葉佐倉步兵第五十七聯隊へ榮轉した小林中佐は豫定を變更し二十八日午前七時四十分大連着星乃家に宿泊するが三十日出帆の扶桑丸にて離連凱旋する

早川部隊長凱旋

長城線確保に勇名を馳せた早川部隊長は廿六日奉天に凱旋した（寫眞は奉天驛にて）

今後十ケ年間に
二十萬戶百萬人
朝鮮總督府の滿洲移民計畫

【京城二十七日發國通】朝鮮總督府ではかねて滿洲への移民計畫を考究中であつたが愈々昭和十年度から計畫に着手することになつた移民方法は未だ決定してゐないが大體東亞勸業公司を中心として官半民の大會社を作り十年計畫で一ケ年約二萬戶、十萬人、計二十萬戶、百萬人の大量移民を滿洲に送る計畫である

アイール省に
飛行場新設

【チチハル二十七日發國通】本日某所に達した情報によればソ聯アイール省ムス停車場附近に最近飛行場を新設し本日迄既に最新式飛行機二十餘臺を常備さして駐屯せしめ該飛行場警備のため騎兵二百餘名を駐屯せしめたと

雄羅線は
明夏開通
田邊建設次長談

二週間に亙つて天圖線、羅津築港工事等を視察中であつた滿鐵々道建設局次長田邊利男氏は二十六日歸連したが語る
天圖鐵道の開通で龍井の人から非常な感謝を受けたが同線一帶は完全に耕作されてをり物資の輸送も期して待つべきものがある、本營業の開始は四月一日から運行の點も心配はない、唯稅關事務取扱の問題が殘つてゐるがこれも數日中に解決するだらう、羅津築港の工事はまだ準備時代だがいよ〳〵六、七月ごろから岸壁となるケーソンの据付が始まるだらう、雄羅線の隧道は岩板が固いので工事の點では心配はなく豫定より早く進捗してゐるから明年七月には雄羅線の開通を見ることゝならう

全滿縣參事官
會議了る

[illegible]

千歲丸

二十八日午後一時大連港外着に變更各等滿員

人事

▲長山猪重氏（鞍山警察署長）二十七日午前七時着列車にて來連
▲大內成美氏（大連市會議長）同上歸連
▲水谷秀雄氏（關東廳文書課長）同日午前七時四十分着列車にて歸任
▲伍堂卓雄氏（昭和製鋼所社長）同日午前九時發はとにて歸任
▲羽田公司氏（滿鐵々道部長）同上北行
▲森島侃一郎氏（關東軍二等軍醫正）同上
▲岡部平太氏（革新聯盟代表）廿七日出帆しあさる丸で內地へ
▲新京高女南支旅行團一行四十七名 二十七日午前六時二十分着列車にて來連
▲大岩峰吉氏（大連市收入役）新任挨拶のため二十七日市內各方面歷訪

生活の虹（84）
菊池寛作　志村立美畫

妹と妹（一）

「綾子さん、お家から電話がかゝりましたよ。急用があるから、すぐ歸つて下さいつて、圓タクで歸つて下さいつて！私代つてあげますよ」
エレヴエーターが、地階へ來たとき、そこで待つてゐたらしい仲よしの水野さんが云つた。
「さう。電話切れた？」
「貴女が、働いてゐると云つたら言傳でいゝと云つたわ」
「さう！ぢや、おねがひします」
綾子は、そんな電話がかゝつて來たのは今日が初めてなので、急に不安な氣で、胸をさざされながら、大急ぎで、制服を脫ぎ捨てゝメリンスの普段着に着換へると、電氣係の人に斷つて、Oビルを出た。
ガマ口を見ると、七十錢しか入つてゐなかつたので、目黑迄六十錢に値切つて圓タクを走らせた（伯母が病氣かしら。けさ迄、丈夫で働いてゐたのに。それとも伯父かしら！）きつと、どちらかゞ病氣だと思ふと、憂鬱になつてしまつた。
だが、自分の家の在る路次の入口に、圓タクを止めると、伯父が其處で、綾子を待ちかねてゐた。
「伯母さん病氣？」
「いや、さうぢやない！」
伯父はとても緊張してゐたが、悲痛なかげはどこにもなかつた。
「とても、目出度いことだ！」
伯父は、さうつぶやくと、先きに立つて家の方へ急いだ。
「どうして？」
綾子は、伯父に追ひすがりながら訊いた。
「工藤と云ふ華族さまから、お前を迎ひにいらしつた！」
「まあ！」
綾子は、驚きのまゝ、そこへ立ちすくんだ。あんなに斷つてゐるのに、また自分の斷りを一度は、聽き屆けて置きながら、伯父夫婦を說服して、自分をむりにでも、お嫁に迎へようとするのか、あの方らしくもない！さう思ふと、綾子は家の前で、立ち止まりかけると、もう戶口をくゞつた伯父は、
「綾子をふりかへりながら、
「お待ちかねだ！こんな目出度いことはない！早く行つて、挨拶をして見せてあげろ！」
「でも伯父さん！……」
綾子が、何か云はうとすると、「お前の死んだお母も、草葉のかげでさぞよろこんでゐるぞ！さあ、早く。早く」
伯父は、綾子の肩に手をやつて二階へ押し上げやうとするのだ。
いつもは、自分の氣持を何でも聽いてくれる伯父までが――と思ふと、綾子は悲しくなつたが、そんなにまで非常手段に出る子爵が急に憎くらしい氣がして、自分でハツキリ斷つてやるつもりで、ひよく二階へ上つて行つた。

新講談　丹下左膳（58）

林不忘作　小田富彌畫

發願奇特帳（七）

……さいつたやうなわけで。一石飛驒守の使者が

「ぜひさも、是非さも、日光お役の一つを、わたくしどもへお命じ下さいますやう、平に御容赦、イエ、切にお願ひつかまつります」

さ、何だかシドロモドロのことを言つて、でかでかさした大きな贈り物を置いて、歸り仕度をしながら

「ちよつさ伺ひますが、あれなる床の間に飾つてございますのは、あれは、こけ猿の茶壺で……？」

「はア。左樣です。だいぶ世話を燒かされましたが、近頃やつさ手に戻りました次第」

「それはそれは、結構でございましたなあ。ヘエエ！あれが有名なるこけ猿。何さもお見事なる品で──もうこれで、お家萬代で御座りまするな。いや、お目出度うございます」

そこへ、また取次ぎの者があらはれて

「エ、御家老樣、堀口但馬守樣からお使ひの方がお見えになりまして……」

「ウム、こちらへ」

「では、拙者はこれにて御めんを」

飛驒守の家來、あわてゝ歸つて行くを玄關への廊下で、入れ違ひに這入つて來た堀口但馬の臣さ、擦れちがひ

「イヤ何うも」

「イヤ何うも」

双方でバツの惡い挨拶。

飛驒守の使ひ、相手の手にある進物の包みを、ちらさ横眼に見て

ナニ、おれのはうが大分大きい、この分ださ逃れられるワイさ、安心して出てゆく。

座に直つた堀口但馬守お使者は

「この度びは名譽ある日光御造營奉行にお當たりになりましたる段、實もつて祝着至極」から始めて、

「これが戰國の世ならば──主人堀口但馬は神佛に祈願──水ごり──せめてはお臺奉行かお作事目附に……」

「これはホンの名聞代り」

─何やら、お三寶に乗せた物を押しずゝめて

「さて、チョット伺ひますが、あれはこけ猿──？」

「御家老樣へ申し上げます。井上大膳亮樣のお使ひがお見えになりまして」

「千客萬來、皆來るさ困るなり」

なんて口の中で言ひながら、田丸主水正、ひざくいゝ氣もちさうだ。

井上大膳亮の臣、

「このたびは名譽ある……これが戰國の世ならば……神佛に祈願……水垢離……せめてはおたゝみ奉行……これはほんのお印して。さころで、あれが有名なるこけ猿で？」

「御家老、山脇播磨守さまのおつかひ……」

次ぎ──宇都木圖書頭。

次ぎ……岡本能登守。

次ぎッ！、お早く願ひます。混み合ひますから中程へ。これぢやア何の話だかわからない。

この柳生の上屋敷の前は、各大名の使者にくつついて來た供の者の仲間折助たちで押すな押すなの混雜。豆大福を賣るお婆さんや、燒鳥屋の店が出て、襷をかけたお巡りさんが整理に當つてゐる。

主水正の若黨儀作は、下足番で聲を嗄らしてゐます。

「エ、ろの十六──ろの十六。おうい、一石飛驒守樣のお供ゥ、お歸りだぞウッ。」

なんて騷ぎ。

門前には、近所の人たちがぎつしり叮嚀めいて、

「いま出てきたのは、河骨菱の御紋だから、堀口但馬樣の御家臣だ」

「オー、三つ追ひ揚羽の紋が這入つてゆく。宇都木さまだぜ。繪のやうな景色だなア」

新興作品　鐵の街　映樂館上映中

書き入れの大物「月よりの使者」の完成が遅れた新興キネマが、三月發表中の大物さして又「月よりの使者」の代りさして發表したのがこの「鐵の街」である、久々の高田稔物。

職工丈吉、民夫兄弟の住むアパートの隣室に住む闇の女かほるが前夫のために苦しめられてゐるのを民夫は救つてやつたが、自然、戀さいふやうなものが出來る、丈吉は心配だ、社長には見出され、社長令嬢からは慕はれてゐたが、丈吉は己れの全てを捨てゝ弟のためにかほるの前夫を殺し、弟さかほるの幸福を祈りつゝ曳かれて行く……

原作は中野實氏で最初舞臺劇さして作られたもので、それを竹井緑が脚色し、阿部豐監督がメガホンを執つてゐる、この映畫を見て最もピンさ來るのは阿部豐物らしくないことだ、所謂長編、大物のみを手がけ、物語りをのばすことに苦心してゐた阿部豐の姿はこの映畫では全くかくれて、撮影を急いだむらも所々に見えるが大體に於てキチンさした中篇物に纏め上げてゐる

キャストは高田稔の丈吉、月田一郎の民夫、森静子のかほる、松本泰輔の社長、桂珠子の令嬢、見明凡太郎の前夫、中で矢張高田が光り、高田の出るカットのみが大きく見える、月田、森は平凡、松本、桂は出場が少く損な役割

ラストシーンのキレもよく、監督の興味もないが、難をいへば筋の有りふれてゐることだらう。（S）

うわさ話

映樂館事件に關して長館主さ入れ代りにツメタイ所に行つてゐた平田映樂館管理人は昨夜目出度歸宅▲之で大體映樂館事件も大團圓に近づいたので長氏もいよいよ仕事に本腰を入れるべく、二十七日出帆の定期船で關西方面へ……▲常盤座の四月第一週は久々で高松少女歌劇「少年少女優待二十錢」の新戰術で公開

婦系圖

野村芳亭監督する處の蒲田映畫、文豪泉鏡花の原作を陶山密が脚色したもので、主演は岡、田中、吉川、太宰の四優競演、目下中央映畫館にて上映中【寫眞は岡の早瀬と田中のお蔦】

滿洲日報
朝夕刊共十二頁
定價 一部賣 金五錢 一ヶ月 金一圓二十錢 郵稅 金十五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上加算
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社 振替口座大連六〇番

聯盟孤負の光榮
廣田協和外交勝利
危機を乘り切る自信

脱退一周年

【東京二十七日發國通】本日を以て聯盟脱退一周年だが此間我國は焦土外交より協和外交に方向轉換し、對外關係を調整し來たので著るしく改善し、明年、明後年の所謂危機も案ずるよりは生むが易き經過を辿るものと見られ、廣田外相の腕に期待がかけられるが、對外關係は左の如く觀られてゐる

一、米國 ルーズヴェルト氏大統領就任後スチムソン主義は漸次排除され移民法の修正唱へられ日米通商協議會も出來、殊に明朗な齋藤大使の赴任により好轉して來た、滿洲國の承認問題、比島の獨立に絡む西太平洋平和維持條約など今後考慮されやうがル大統領、廣田外相共に實際主義なる故合理的理解が得らるゝかと觀られる

一、英國 通商關係で問題多かつたが日印會商で我國が讓歩して協定に達し日英會商も政府交渉で解決すべく利に敏い英國民故妥協は出來さうである

一、ソ聯邦 北鐵交渉を中心として合理的に進んでをり現在特に不安なく、漁區問題も解決の見込が立つた、北鐵交渉成立しソ聯邦が日滿ソ關係を調整の必要を認むれば不安はなし

一、支那 南京政府間と何等關係を見せぬが實業家間に提携の機運があり、由來支那は所謂以夷制夷、遠交近攻を以て傳統的政策となし歐米列國を利用するを對日策の基本として居るのであつて、その後打續く失敗に鑑み屢次對日策の轉向を見るが如き形勢なきに非ざれども而も傳統的感覺を清算し切れないのであつて從つて英、米關係が好轉せば自然好轉するであらう(寫眞は廣田外相)

罪は我に在り
英側漸く眞實認識
マンチエスター・ガーデアン紙論調

【マンチエスター廿六日發國通】ランカシヤ綿業團の代辯機關として日英通商協議會を通し終始硬論を吐いて來たマンチエスター・ガーデアン紙も協議の決裂後漸く認識を改めたものゝ如く英國政府の强硬政策が必ずしも豫期の結果を擧げ得ず却て情勢を激化する恐れありランカシヤ綿業外の内部改造が先決問題なる事を論じ次の如く述べてゐる

日英通商協議會の決裂は既に豫期されたところであるが會議決裂後ランカシヤ選出議員團が豫期された程强硬政策を英國政府に要求しなかつたのは彼等の健全な常識を消耗したものだ、日英通商條約廢棄案に對しランシマン商相は條約の廢棄は更に紛爭を惹起するに過ぎぬ旨言明してランカシヤ綿業團の反省を促した、商相が指摘した通り英帝國内に於ける本國政府の權力にも制限あり自治領に對する英本國政府の勢力も第三國に對すると同樣貿易の實勢如何によつて決定される殊に日本政府は物々交換主義を基調として製品を提供し原料を取得するの方針らしいから英本國政府の立場は益々困難となるわけだ、現在英國政府並にランカシヤ綿業團の執るべき方策は日本政府との間における慘澹たる關税戰爭を避けると共に綿業界の内部的改造に邁進することである

輿論は反對
伯國排日立法
サンパウロ紙の社説

【サンパウロ廿五日國通】ブラジル共和國新憲法起草に關聯し排日移民條項の挿入が具體化するに至つたが日本人移民の中心地サンパウロ州に於ける輿論は却て日本人移民排斥運動に反對するといふ珍現象を呈してゐる殊にサンパウロ市の有力紙ジヤリオステ・サンパウロ紙の如き「日本人移民」と題する社長サトブリアン氏の署名ある社説を掲げ日本移民がブラジルの發展に寄與した點に論及し日本移民排斥論を罵倒してゐる

露國汽船坐礁

【香港二十六日發國通】香港總領事代理より廿六日外務省に達した情報によれば二十三日の香港各新聞は左の如き記事を掲げて各方面の注目を惹いてゐると

一、香港サルベージ船ヘンリー・ケスウイツク號は數日前東砂島珊瑚礁に坐礁せる露國船クズネルス號の救助に赴きたるも不成功に終り二十一日歸港したが其の齎らせる報告によれば該露國船は組立用河川砲艦一隻、七十呎汽艇數隻、其の他多量の銃器々具を滿載してゐるもの如く現にサルベージ船員の救助作業中にも露國側に於ては極力積荷を隱蔽せんとの態度を示した、尚現場には露國船カマリー號停船してをり他の露國船ドアエル號は救助用機械を求める爲め浦鹽に急行した

北支那協會

【東京二十六日發國通】芳澤謙吉氏を會長とする北支那協會は二十六日午後芳澤氏を議長に總會を開き滿場一致左の申合せを可決した

一、北支方面を中心として日支の經濟協力技術合作に斡旋すること
一、右に適する問題又は事項を具體的に考査すること
一、考査の結果適切と認むるものは政府當局に進言し或ひは日支當局者の規畫に移すこと
一、支那側にも本協會と對應すべき民間有志團體の施設を慫慂すること

人山を築く
好奇の眼を鍾めて帝國ホテル前
着京當日の兩特使
寸時の寛ぎもなき慌しさ

【東京特電廿六日發】晴れの國賓を迎へた帝國ホテルは、朝から日滿兩國旗を飾り立てゝどよめき渡るので、泊つて居る多數の外人は何ごとかと眼をまるくして囁き合ふうちに宮内省の儀裝馬車と儀仗兵に送られて颯爽とはいつて來た特使一行を見てマンチウクオ、マンチウクオとうなづく、まだ承認ぜぬ彼等の國ではあるが限りない親みと好奇の眼をもつて迎へて居た、特使一行には二階三階を通じて二十五室が提供され鄭總理は三階の北側日比谷公園を眺められるところで煕氏はその下の二階であるがいづれも飾り氣のない質素な部屋でその附屬室には大小のトランクが堆く積まれてある、一行が到着すると間もなく待ち構へた田邊參議が兩氏と握手する、續いて在京滿洲國人が殺到する、その中には松葉杖の丁公使前チチハル市長の金壁立氏の姿も見えたがいづれも感激に充ちた面持に見えた、鄭總理は記者團に對して面接し終ると直に宮中參内のため出掛けやうとするところへ小磯中將が驅け付けて廊下で固く握手を交し簡單な會話を交換し頗る感激に充ちたシーンであつた、斯くて午前は參内と各宮家に伺候し午後は各大臣歴訪と寸時も休む暇なき慌たゞしさであるが、この間にも日滿兩國の官民が引切りなしに殺到するのを宮内省の接伴員が入念に人選して勝手に面會させぬやうにしてゐるがホテルの前は出入の特使を見る人々で埋められてゐる

兩陛下御成婚 十周年御内宴

【東京二十六日發國通】兩陛下は御成婚後一月二十六日で十周年に當らせられたが宮中喪で延期し本日正午千種間で御記念の御内宴を行はせられた、牧野内府、湯淺宮相、鈴木侍從長、本庄武官長出席した

首相議會經過奏上

【東京二十六日發國通】齋藤首相は本日午前十一時半宮中に參内、閉會式を終了ぜる旨伏奏さると共に議會の經過を奏上し正午退出した

近く補充さる樞府顧問官
有力視さるゝ候補者

【東京二十六日發國通】第六十五議會も二十六日閉會式を終へこゝに無事終幕となつたので政府は議會の後始末をなすため廿七日の定例閣議で今議會の協贊を經た諸法律一部の公布手續をとる豫定であるが、就中現内閣の一枚看板たる選擧法改正法律案は衆議院で大修正を加へられ兩院協議會の結果貴族院側の讓歩によつて修正案が通過を見るに至つたので政府は近くこれ等樞府へ再度諮詢の手續をとることゝなつた、然るに樞密顧問官は現在六名の缺員となつてゐるため選擧法改正法律案の御諮詢を始めとして將來樞府に於て重要案審査上にも不都合を來す虞あるに鑑み可及的速かに缺員補充を行ふことを決意し近く人選に着手し樞府側と折衝を行ふ段取りとなつた、而して補充される顧問官には學習院長荒木寅三郎、三上參次博士、高田早苗博士、行政裁判所長官清水澄博士、樺山愛輔伯、樞府書記官長二上兵治の諸氏が有力視されてゐる

內閣補强の準備進む

【東京二十七日發國通】政府は二十七日は議會終了後最初の閣議を首相官邸に開き議會を通過したる諸法律案の實施に關して協議するが、現内閣が組閣當初より一枚看板としたる選擧法の改正は政府原案が修正されたので急速に樞密院に最後諮問の手續きを執る豫定である、而して現内閣として議會中の經過に徵し政民兩黨が現内閣を支持して居る事は明かであり、米穀對策に關しても恒久的根本策を樹立する事に努力すべしとの事であるから、政府は愈々居据はりの肚を決め出來得る限り速かに調査機關を設けて恒久的米穀對策の考究に着手する方針の下に、既に農林省で調査機關の構成、調査範圍權限等について準備を進めつゝあるが、大體現在の米穀統制調査會を廢止してこれに代る官制による調査機關を内閣直屬として設置する事になる模樣、又首相兼攝となつてゐる文相の後任補充は文政改革の根本策につき文政審議會に諮問して居る事項もあり、教育制度の改革は思想對策の上からいつても重要な問題であるから、出來得る限り速かに補充する必要があるので、齋藤首相は四月上旬中に西園寺公を興津に訪問して議會の經過を報告し、政府が今後の時局に處する決意を披瀝して諒解を求め歸京早々專任文相の補充を行ひ内閣の補强工作を施すものと見られてゐる

まづ園公の意中打診の後
文相の補充を決定
齋藤內閣補强工作

【東京二十七日發國通】齋藤首相は山本、高橋兩相と協議した後四月上旬西園寺公を訪問し議會經過と政局に關する所見を報告し公の意圖を打診した上文相の單獨補充か閣僚入替へを斷行して補强工事をなし政局に善處するものと觀られてゐる

米自動車爭議解決
ル大統領の斡旋奏功

【ワシントン二十五日發國通】自動車に關する勞働爭議解決方につきル大統領は二十五日日曜にも拘らず勞働者側代表者を招致し斡旋に努めた結果、漸く妥協點に到達し右協議後ホワイト・ハウスより正式に爭議が解決された旨發表された、但し解決條件については何等發表されなかつた、今回の爭議は賃銀引き上げ、勞働時間短縮、勞働組合承認問題等を契機として雇傭者側及び從業員側との對立が尖鋭化した事に端を發したもので勞働者側は二十一日を期して罷業を決行する旨聲明して事態は一時頗る惡化したが成行を憂慮したル大統領は去る二十日調停に乘り出すと共に一方從業員側に對し罷業開始の延期を要請し二十一日以來連日に亘り勞資双方の首腦部を招致し復興局長官ジヨンソン氏をも交へて解決方につき協議を重ねた結果、遂に二十五日に至り漸く妥協點に到達し一時不可避と思はれた總罷業の危機もこゝに防止する事を得たものである

通貨安定報告書

【ロンドン二十六日發國通】三月七日よりパリにおいて開催された國際商業會議所、通貨政策委員會において採擇された通貨安定に關する報告書は二十五日發表されたがその内容は日、英、米、佛、獨の五ケ國で通貨安定會議を開くべき事等を勸告したもので要旨は左の如し

一、金本位への終局的復歸に至る前提として通貨の現狀を基礎としてその暫定的安定を圖るため英、米、佛、日、獨五ケ國の小會議開催を勸告する
一、世界各國に於て卽刻通貨の安定を實現せざる限り通貨不安定の新波動が發生するに至るべき事を各國政府に對して警告する
一、今後の見透しが一九二九年以後よりも好望なることは認めるが若し金本位離脱國にして依然離脱の利益を追窮するに於ては金本位維持國も勢ひ之を離脱するに至るべく延いては新規に世界通貨戰を惹起する事とならう

林大將豫備役

【東京二十六日發國通】
陸軍大將 林仙之
陸軍中將 坂本政右衛門
二宮治重
安藤紀三郎
淺田禮三
軍醫總監 伊藤賢三
陸軍少將 弘岡道明
長谷部照伍
豫備役仰付らる

政友議員總會
鈴木總裁の演説

【東京二十七日發國通】政友會では第六十五議會も茲に終了を見るに至つたので恒例に依り二十七日午後二時より本部に議員總會を開きその陣容を一新して時局に善處する事になつた、卽ち正午幹部會、午後一時より常議員會を開いて議員總會の順序並に總裁演説内容を決定したる後同二時より議員總會に移り貴衆兩院議員約三百名出席し島田總務を座長に推し山口幹事長の挨拶に次いで鈴木總裁登壇、今後黨の向ふべき方針について激勵的演説をなしたる後若宮貞夫氏の新幹事長はじめ本部役員の氏名を發表し三時散會したが鈴木總裁の演説要旨は期待に反し何等の新味と抱負がなかつた

銀輸出税率改正
當分實施至難

【上海特電廿六日發】國民政府財政部は銀高對策として銀輸出税率を改正することに内定したが、アメリカに於ける新規銀政策の見透しつくまで實施は困難と見られてゐる

師團長會議
林陸相の訓示

【東京二十七日發國通】林陸相就任後初めて召集された軍司令官及師團長會議第一日は二十七日午前九時から陸軍省において開會、林陸相は約四十分間に亘り訓示を行ひ一般所管事項に關する事務の打合せをなし正午休憩、更に午後一時陸相官邸で懇談會を開き陸相を中心として今期議會で問題になつた軍人の政治干與問題、豫算實施その他時局問題について隔意なき懇談を行つた

訓示要旨

【東京二十七日發國通】林陸相の訓示要旨左の如し

◇　◇

帝國の傳統的國是たる東洋永遠の平和維持のため既に今日まで執り來りたる我政策は着々としてその實績を納めてゐる、滿洲事變に關聯して捲き起されたる險惡なる國際情勢は未だ毫も弛緩を見ず更に我國内の情勢を見るに物心兩界を通じて打開更新を要するもの多々あり、この間に處し軍の行くべき途は他になし、益々軍人精神を練り軍規を肅正し終始凛乎として侵すべからざる態度を持し、小異を捨て大同につき鐵の如き團結を以てその本然の使命を期するにある

川崎寅雄氏

【新京特電二十七日發】國務院情報處長を兼任してゐた川崎寅雄氏はその兼任を免ぜられ外交部宣化司長を專任することになり二十七日その發令を見た

文書科長新任

【新京特電二十七日發】滿洲國總務廳秘書處文書科長故田中俱氏の後任には司法部文書科長山田弘之氏が轉出就任することに決定した

棉麥借款の減額
國民政府協議
二千萬米弗と決定

【南京二十六日發國通】本日午後國民政府會議室に於て開催された全國經濟委員會全體會議は討論の結果棉麥借款五千萬元の減額を可決、今後棉花一千萬米弗、小麥六百萬米弗、小麥粉四百萬米弗、合計二千萬米弗の輸入に止めるに決した

大連都計委員
來月四日初顔合せ

去る六日一般委員會において特設されることゝなつた大連都市計畫區域決定に關する審議研究をなすべき特別委員は左の如く決定を見たが來る四月四日午前十時から關東廳會議室において特別委員會を開催の筈である

要塞司令部伴野少佐　小川大連市長　根橋滿鐵計畫部長　多田滿鐵地方課長　中村鐵道部工務課長　入江滿電專務　高田大連商[illegible]會頭　滿洲技術協會長貝瀨謹吾　御影池民政署長　安永地方課長　本田保安課長　折下關東廳警視　臼井技師　山本土木主事　清水土木課長

關東廳辭令(二十六日)

關東廳通信書記　中尾榮造
依願免本官
關東州公學堂教諭　前田潔胤
任旅順高等公學校訓導
關東廳警部補　竹原昊
依願免本官

ライヒマン氏

【上海二十六日發國通】技術合作委員として國際聯盟衞生局より派遣されて渡支以來支那政府の國内建設計畫に參畫してゐたライヒマン氏は最近に至り支那の政情は到底ラ氏の理想とする建設計畫に着手し得るまでに整頓し居らず且つ支那政府がラ氏の建策に不熱心であるに業を煮やし四月末支那を引きあげジユネーヴに歸ることになつた、曩に渡支せる聯盟の技術合作委員ソルター氏の報告に支那の現實を暴露し日本の協力なくば支那に於ける如何なる性質の建設も成功の可能性なきことを述べてゐたがライヒマン氏もまた同樣の感を抱いてゐるといはれ、ラ氏を最後として聯盟から派遣された技術合作委員は全部支那の現狀に愛想をつかして引き揚げた譯である

應中將等發途
日本各地見學

【新京特電二十七日發】滿洲國軍の中堅をなす中央訓練所所應中將は吉林省警備騎兵第一旅長劉少將など一行二十六名の陸軍武官は軍政部顧問岡田少佐、吉林省警備司令部顧問小野少佐以下の先導で四月七日新京發一ケ月の豫定で日本見學の途に上ることになつたが一行は八日大連を出帆ばいかる丸で内地に赴き廣島、神戸、大阪、京都など各地を見學の上上京し約二週間の豫定で陸軍省參謀本部を初め陸軍士官學校、陸軍被服廠、東京衞戍病院、飛行機製作所などを視察、天長節の觀兵式を拜觀、橫須賀に赴き海軍諸校の陣容を見學後朝鮮經由五月七日歸國の豫定である

社説

日滿經濟ブロックの難點

日滿經濟ブロックの提唱は、滿洲事變勃發直後、滿洲國成立の當初から行はれてゐるけれども、未だ容易に具體化せず、理論的には毫も異論のない問題であるが、實際には甚だ難事である。吾人は再三論じたる如く、又その指標を對支關係に措き、東亞全局を展望して、先づ日滿經濟提携の堅實なる展開を希ふものであるが、最近の動勢は日滿ブロック組成に頗る困難な事情が窺はれる。滿洲國政府當局中、國内の產業を發達さす爲めに保護關税の必要を說く者あるは、最も具體的なブロック經濟障碍であるが、更に產業統制を基幹とする滿鐵改組の停頓も徒らに經濟提携の進行を妨げてゐる。徒らにブロック組成に走ることは、無論宜しくないけれども、これ等の支障に關しては、細に檢討を加へて適切妥當の解決を與ふることを必要とするであらう。

◇

先づ關稅問題に就いて見るに、ブロック經濟を實現する爲めに日滿間の關稅に觸れずしては何も行はれないが、特に滿洲國の關稅改正の必要性は、多言を要せずして明かである。理論的にはブロック經濟の形態を點檢すれば、ブロックが一塊の意味で、互に同盟から區別した聯盟であって、以上兩國の國民經濟が綜合的一般的に結合されねばならぬ。日滿兩國は議定書を以て兩國の國防及び康寧を維持する軍事聯盟を結成したのであるが、經濟關係も亦聯合の力を以て、互に保障せんとする聯盟を欲する。その内容は單なる關稅同盟や貨幣同盟の如き個々に亙るものとは異なる。端的に言はゞ聯結する兩國の國民經濟が、生產と關して國境を撤廢することになられば完全でないから、自然關稅問題が第一義的の重要性を有することは言を俟たぬ。

◇

今日の國民經濟は各別に生產社會を構成し、相互に儼然たる關稅障壁を設けてゐるので、啻に自國の生產を擁護するのみならず、その生產品を海外に賣込む爲めに、色々の役割を演ずる仕組になつて來た。畢竟國際經濟戰の爲めに、自國の經濟を擁護するあらゆる手段を含有し、關稅機能は餘程複雜となつたが滿洲國政府當局の意見は、此くの如き廣汎なる意識とは相異して、消極的に關稅障壁を必要とする提唱のやうである。卽ち大戰以前の保護關稅の目的とされた國內の產業保護と、財政上の要求に依る收入を目的とする爲めに關稅率の低減を否認してゐる。誠に單純な理由であるが、これが爲めに舊支那の高率關稅を依然踏襲することは甚だ好ましくない。斯くては日滿ブロックは斷然成立しないので、又僅少なる輸入品の稅率低減の如きは殆どいふに足らず、全く効果的でない。

◇

蓋しブロック經濟に於ける生產社會の聯合は、二つの重要なる要素として、第一に聯合內に於ける貿易の自由を要し、第二に聯合內の生產力を共通に利用することを重點とするので、此の二要素を具備せねばブロックは完全でない。而して貿易の自由は恰も國內と同一に商品の流通を自由にする爲めに、關稅撤廢を理想とし、少くとも共通的關稅――互惠關稅を以てせねばならぬ。又生產力の共通は物的資源と資本の二要件と、人的要素たる勞力及び技術の二條件とが渾然一體となりて運用されねばならぬので、此の二つの觀點を外れては、未だブロック經濟を語るに足らぬ未熟なものとなる。……

大連市來年度豫算 希望條項付で可決
きのふ大連市會續會

第八十二回大連市會會議は廿七日午後二時二十分、小川市長、岡野助役以下全參與員、大內議長以下三十議員出席して開會、大岩峰吉氏の收入役就任の挨拶あり、帝制實施につき市會が捧呈したる賀表に對する滿洲國の答禮を大內議長報告して日程に入らんとするや芦刈議員緊急質問ありとて

數日前西田、山口兩議員は市會淨化の意味を以て市長に市議辭職を申出られたと傳へられるが事實なりや

と質し小川市長

辭表の提出はなかつたが口頭で左樣の話があつた

と答ふれば芦刈議員は西田、山口兩議員に對し

辭職せざれば市會を淨化出來ぬ何物かゞあると信ぜられるのか自分は淨化の言葉を使はれた以上、市會に忌むべき重大な問題が伏在するかの如く解釋される虞れがあると思ふ、御辯明あつて然るべし

と迫れば山口議員は

高橋委員長において委員會の空氣かくの如くなる以上職責を果し得ぬとの理由を以て決意されたので我々も亦左樣に考へて行動を共にしたのであり、この意味において淨化の言葉を使つた

と答へ、芦刈議員重ねて「然らば市會淨化の言葉を使はれしも結局市會體面上不吉な存在があつたを意味するのではないと解釋してよろしいか」と質したが大內議長遮つて「さうであります、山口議員は芦刈議員の言葉を兎かく云つてゐられるのではない」と斷じてビシ〳〵議事を進め

▲市債償還方法變更の件
▲市豫算追加更正の件
▲基本財產繰入に關する件

を一括上程して高橋委員長より原案通り承認したる旨報告すれば滿場一致可決確定す、次で

一、大連市昭和九年度
一、一般豫算
一、特別豫算

之に伴ふ諸議案、合計十五議案を上程、高橋委員長より逐次報道したる特別委員會審議結果を四十分に亙り詳細報告し希望條項として

希望條項

市吏員の給與は他の官公吏に比し稍々低額の感あり、市長は速かに實情を調査し優遇方法につ……

東拓方針を變更 滿洲國に主力
支店長會議の議題

【東京二十七日發國通】東拓では二十六日から五日間に亙り支店長會議を開き鮮滿各地支店長より諸般の事情を聽取してゐるが一方滿洲視察を終へて歸京した山田理事……

……する事となり滿洲積極政策に主義より……間島、吉林省……新京に早晚支……理事一名を常駐せしめ……同社囑託中島清一郞氏……することに內定してゐる

中間驛勤務者に 主食品自給を獎勵
鐵路總局の具體案

【奉天二十七日發國通】鐵路總局では四月一日職制改正を發表するが一方待遇問題等についても研究を續けてゐるが人事科福祉係では……

……せんとするもので殊に白系露人路警等はその常食たるパン、バタ、乳類の入手困難のため漸次健康狀態が低下しつゝあるに鑑みこれに家畜、主に牛、羊等を飼育せしめ常食品を自給せしめ滿人には豚の飼育、日本人には野菜類の栽培等を獎勵副業的に生活補助を圖らしめこれが資金を補助し牛、羊、豚……に力瘤を入れてゐる

協和會奉天地 方常務委員會

【奉天特電二十七日發】滿洲國協和會では帝制の實施により內治工作の組織化に協和會本來の使命を遂行することになり協和會主體の……長、野口民會長、上田統、菅原憲亮、石田武務氏等を推薦し各關係方面代表者を委員として常務委員會の規則を制定したが、その目的とするところは會則にある如く地方事務局諸般の業務の合理化進展のため重要議案を審議するにあり諸般の業務計畫案を實行する前に常務委員會に附議し審議を經て決……

滿蒙の護りに
（新京、哈爾濱、チチハル、承德）
四大忠靈塔建設

財團法人忠靈顯彰會では、帝國の生命線確保、滿洲國建設の大業に殉し護國の鬼と化した幾多の忠勇なる英靈を慰め且つ其の功績を永遠に記念し滿蒙の護りたらしめんため**新京、哈爾濱、チチハル、承德**の四ケ所に大忠靈塔建設の議成り目下廣く淨財を募りつゝありますが、本社でもこの義擧に滿腔の贊意を表してこれを後援する事となり、該寄附金を左の要項によつて取扱ふことに致しました、讀者各位の熱誠なる贊助を御願ひします

三月二十日

後援　滿洲日報社

要項

一、寄附金額　隨意
一、受付期日　五月末限りとす
一、受付個所　本社事業部、各支社支局
一、寄附者芳名　本社關係取扱分は紙上に發表
一、處理方法　財團法人忠靈顯彰會に一任す

大連汽船關係質疑（1）
外船購入の目的

三月十日衆議院委員會における滿鐵の國鐵委任經營並びに大連汽船に關連せる質問應答……

葉梨委員　只今の政務次官の御答辯は、他に何等か御苦心があるる關係上、只今のやうな御答辯を爲さつたことゝ思ふのでありますが、此問題は私共率直に……する時には、大連汽船會社の……地諸汽船會社との間に於きまして……丁度昨年であつたやうに記憶して居りますが、外船輸入の問題に付て、所謂大連汽船が大連港に船籍を置かず、關東州に船籍を……大連港が自由港であるからして船の輸入などをやつた、其古船を持つて來られては到底內地の船を有する汽船會社が競爭が出來ない、斯樣なことが非常に大きな問題であつたやうにも考へられ……

開原取信の解散

大觀小觀

日本移民はブラジルの發展に寄與した、それを排斥するなどは以ての外だと、サンボウロ市有力紙上、社長名の論說▲サンボウロはブラジル日本移民の中心地である、過去に寄與する日本移民である▲我務省の說明では、排日は一部の意見に過ぎず、政府ではよく考へて然がる如く、今後もその……

人事

▲依田四郎氏（興安總署次長）新任挨拶のため各方面歷訪

市況（廿七日）

株式

當市軟弱　株ヂリ安

特產

投げ續出に 豆三圓割れ

錢鈔

材料薄の 弱保合

商品

綿糸見送り 麻袋保合

市場電報

神戸特產　東京株式（長期）　東京株式（短期）　大阪株式（長期）　大阪株式（短期）　大阪綿糸

奧地市況

▲奉天奉票對金票　▲奉天國幣對金票　▲奉天國幣對鈔票　▲新京國幣對金票　▲哈爾濱國幣對金票　▲哈爾濱大豆　▲哈爾濱小麥

家庭

"四月馬鹿"近づく
噓言つきキング・コング

エイプリル・フウル――直譯するさ四月馬鹿、意譯して萬愚節――が近づきました、あちらでは四月一日の午前中、平常の生眞面目さから解放されて、公然人を瞞すこさ天下御免さいふ習慣があります、この習慣が何時の頃からかニッポン人の間に入り込んで來て、盛んに眞似ごさされてゐるやうですが、餘り感心出來ない輸入習慣だこ思はれます、殊に他愛のない噓言ならまだしものこさ、時には念の入り過ぎた噓言から、飛んだ悲喜劇を演じたりするさいふ巢の深いのなごがあるやうです、こんな惡い眞似は斷然止めてしまひ度いものです。

◇

しかし流石に本場だけに紐育では、この近づくエイプリル・フウルの準備?で目下大童の態ですが、大仕掛けなロボットを街頭に飾り付けて、大いに驚し立て道行く人をアッさいはせやうさいふ趣向だ相です、まさに噓言つきキング・コングの出現さいつた圖、皆さん、御用心、御用心!(寫眞はエイプリル・フウルのロボット)

土を馴らして
花壇や畠の用意をしませう
そろ〳〵露地園藝の準備

もう冬が去つたかさ思ふさ思ひ出したやうに雪が降つたりして露地園藝には未だすこし早過ぎるやうですが、凍つてゐた土もすつかりさけたやうですからソロ〳〵花壇や畠の用意をしませう。普通露地栽培をはじめるのは

滿洲 では八十八夜(初午から數へるのですから本年は五月二日)前後ですが、腐葉土や堆肥の用意のない方は早速畠や花壇を打かへし馬糞をすき込んで土を馴らして置く必要があります、苗を植ゑる間際になつて俄造りに用意しますさ肥料や土が馴れないために蟲がついたり苗を傷めたりして成績がよくありません。今直ぐ着手なされば苗を移植するまでには未だ四、五十日もあるでせうから適當に馴れるでせう。種子播きは露地なら八十八夜頃からですが、フレームや溫室のある家や出窓でもあれば今直ぐ播いて

室內 で育て本植の時露地に下すやうにするさ早く花が見られて娛しみです。又苗を育てる場所だけが節約されますから狹い庭しか持たない方には大變都合よいわけです。で室內で苗を育てるには肥料分のないやはらかい土に砂を混ぜ、平の植木鉢か菓子折の底に錐で水はきの孔を明けて用土を一寸厚位に入れ種子を播くので

す。時々水を與へ土が乾燥しない程度にして日當りのよい窓際に置きます。發芽して双葉が出、更に本葉が五、六枚出た頃を見計らつて最初さ同樣折箱か

平鉢 に砂まじりの土を用意して第一回の移植を行ひます。移植して一週間位は日光の直射しない半明り位の室內において水の切れないやうに(餘り水をやり過ぎるさ根腐れします)してやりますさ活着しますから日當りのよい場所へ移し活潑に發育をはじめましたら今度いよ〳〵露地に移すのです。更に丁寧にすれば三回位も移植するのですが、かうして再三移植しますさ根がしつかりして莖も丈夫になつて來ます。なほ室內に置いてもあたゝかい日中は窓を開放し空氣流通をよくしてやります。若しアブラ蟲やカイガラ蟲が寄生しましたら刻みタバコを一つかみ(兩切なら三四本)茶わんに入れて熱湯をかけるか煎じ出してその出汁をさつて筆でぬるか或は霧吹きで吹かけるさ完全に死滅します。(平岡與平治氏談)

同胞の窮狀を救へ!
◆…函館市大火災救恤金募集

先頃の函館大火災の慘狀は既に各新聞紙上で詳しく報ぜられてゐますが、未だ春に早い北海の寒さに飢ゑにおびやかされてゐる十萬同胞の窮狀は想像以上の悲慘なものがありませう。この不幸な人たちのために

大連民政署、市役所、商工會議所、滿鐵、大連市商會、西崗子商會、西部商會、在鄕軍人大連聯合分會、大連北海道人會、市內各婦人團體、大連新聞、デイリーニュース、泰東日報、滿洲報、關東報並に本社共同主催で、ひろく大連全市民から救恤金を募集するこさになりました。募集はお金に限り金額は別に制限がありませんが、衣類其他の物品は輸送や消毒等の面倒があるから扱はないさうです。

締切期日は四月末日、受附場所は大連市役所總務課ですから、なるべく各團體でまさめて差出されたく、個人で直接市役所へ持參されても結構ださうです。

家庭手帖
牛蒡のソテー

牛蒡三本(六錢)バタ、パセリ(三錢)鹽、胡椒

牛蒡は皮をこそげ四つ割にして、それを一寸程の長さに切つて水にはなつておきます、灰汁出しをした牛蒡を茹ますが、鹽を少々入れるさ眞白く上ります、軟かく茹だつたものは更に水で晒した後水氣を切つて、フライパンにバタを溶し、それでよくいため、鹽胡椒で味をつけ、終りにパセリをみじんに切つたのをふりかけて一寸いためます。

家庭顧問
子宮が大變

爛れてゐる

【問】二十五歲の人妻、三年前に結婚致しましたが未だ子供がございません、私は子宮が大變ただれてゐるさかで時々血の塊りが下ります、たゞれは手術しなければ治らないでせうか、御教へ下さいませ(春子)

根氣よく治療をお受けなさい

【答】子宮膣部糜爛(ただれ)は頸管の炎症のため分泌增加し、その異常分泌物(帶下)の不斷の刺戟によつて、この病的變化を起しますので勿論手術を要しますが、糜爛面を健康上皮が全部被覆するには相當の時日を要します、根氣よく治療をお受けになりますれば姙娠も出來ますし又一般の健康狀態も良好さなります(岩男其二郎)

日本棋院秋季大手合戰譜(第十五回)

先相先番初段　鈴木秀章
二段　宮下秀洋

―【8】―

對局者のことば

白　百四十二は、はぶけません又

所要時間累計(白五時五十七分　黑三時三十一分)(制限時間各六時間)

戰の跡

この手を百四十九さ打つのは黑百四十四が利いて居りますからいけません

黑　百四十三で直接百六十にキルのは百四十三のツケコシがあつてはうまくゆきません

白　百四十八をはぶくさ次ぎに黑(レ二)さ打たれて簡單に手です

白　黑百五十七さノゾかれて困りました、かうきびしく來られては白ガタ〳〵です

黑　どうやら一安心致しましたが相手が宮下さんだけにまだ油斷は出來ません

◇黑百四十一までさなつては、黑百五のウチコミ以下かなりの成果をおさめ得た黑の形がさゝのひ、

◇黑百四十三贊成である、いろいろアヂをネラつてゐて、アツイ手である

◇白百四十八を打たぬさ次に黑から(レ一二)さオサへられて手である、白もし百四十八なれば黑(ソ二)さ曲り(タ四)のワリコミさ(ソ四)の一目取りさがある

◇黑百五十七は白のウスミをネラつたきびしい手―黑百五十九さこゝを切斷するこさになつては下邊の白が非常にウスク白に敗色の見えるのは否めない、さすがに若手だけに鈴木君元氣一ぱいで、百五さ打込んでからの打ちぶりは見事なものである

ラヂオ
大連 JQAK　三月二十八日

▲午前六時卅分　ラヂオ體操第二
▲午前七時　ラヂオ體操第一、各地溫度通報
▲午前十一時　相場(錢鈔、特産株式、各地相場、公設市場値段)
▲午前十一時五分(奉天より全日滿)講演「滿洲移民の機熟す」滿洲移民補導協會主幹萩原昌彥
▲正午　時報
▲午後零時五分　相場(錢鈔、特産、株式、各地相場)ニユース
▲午後三時三十分　相場(錢鈔、特産、株式、各地相場)ニユース
▲午後五時三十分　英語講座「テキスト(二)第八頁第二節」大連第二中學校片山篤郎
▲午後六時　ニユース、職業紹介事項
▲午後六時三十分(以下東京より)日本放送開始拾周年記念放送(番組不着)
▲午後八時卅分　時報(東京より)
▲午後八時三十一分　ニユース、氣象通報

本社特選 新棋戰(其…)

平手　先六段△寺田梅吉
六段▲平野信助

【圖は一七馬迄の局面】

寺田氏持駒角歩

	九	八	七	六	五	四	三	二	一	
	香	桂	銀	金	玉	金	銀	桂	香	

△五九飛　▲五五
△四五銀打　▲五六
△三四歩　▲三二
△五六銀　▲五五
△六五銀　▲六四

累計六十…

土居八段講評

五五歩は、その筋より仕掛ける意味なれば、咎むる程のものでないが、些か急ぎ過ぎた感がある。目下敵に攻めらるゝ懼れの面なれば、一旦三二金さ退き形を整へて置く方が安全である、その時寺田君は手懸りを造る意味に四五銀さ打つたのは好手段である。

萩原七段解說

寺田氏の五九飛で二九飛さ指すさ、一八馬、三九飛、二八馬さ飽く迄も追はれるので、五九飛さ指したのである。平野氏の五五歩は、同歩なら五六香打を狙ふのである。寺田氏の四五銀は次に三四歩を狙ひ攻防の意味を含むのである。平野氏の五六歩は四五銀さ交換して後に五六歩では敵に銀を待たするこさになるから、五六歩さ取つて四四銀なら同馬さ手順を攻防に用ひんさするのである、寺田氏の三四歩は、當の一の手懸りを殘す意味で、次の五六銀は、敵の五七香の打込みを消す意味である。平野氏の五五歩は同銀なら同銀、同銀、五七歩さ攻める含みである。寺田氏の六五銀は、敵に六四歩の好手があるから四五銀さ出て、同銀、同銀、五六歩、六八銀さ指す方が優つてゐたのである。

春・美味求眞

これから旬に向ふ 滿洲の河魚と海魚(四)
S・M生

グチやニベはいはゆる雜魚の類で、內地では誰も顧るものはないが、朝鮮人や支那人の間には寧ろ上魚さして盛んに嗜好せられてゐる。鮮滿產は凡そ五種はご知られてゐるが、支那人はこれを黃花魚、白迷子、同勒魚の大小三種に分けて呼んでゐる。黃花魚さいふのは、菜の花の咲き誇る頃出廻るから名を得たかのやうに、一般に傳へられてゐるが、それは支那語を知らぬもののこじつけで、實は黃ろい斑のある魚の義に他ならない。花の字は斑を意味する。

これにはいしもちや、ほんぐち、いしうぐちの三種が含まれてゐて概ね褐色の櫛鱗を有し、いづれも一尺二、三寸ばかり、後の二種に比べて著しく小形に屬する方である。中にもていせいんいぐちは背は褐色、腹は銀色で、各鱗の央程が黑ずんでゐて、それがずつさ續いて縱線を走らしたやうに見えるから、黃花魚の名に一番ふさはしい。朝鮮人が黃石魚さいひ、又咸鏡道の方面で澤山取れる肋蕪鰭の明太魚が上下を通じて非常に珍重せられるところから、全羅道沿岸で豐漁のある此魚を、それになぞらへて南鮮地方では俗に全羅明太さも呼んでゐる。

……◇……

次に白迷子さいふのは、通身暗灰色を帶びた二、三尺もある大形種で、いしもちを指し、又同勒魚さいふのは銀色の鱗を通して、一體に赤褐色の線が走つてゐて、赤く見えるから、あかぐちさ名づけられる、これも二尺內外の前者に劣らぬ大形種である。石首魚又は石頭魚の總名の下に通呼せられるこれらの數種はいづれも江蘇、浙江、福建などいふ支那東海沿岸が本場で、清朝時代は初物は何に限らず卽刻上納する掟に從ひ、先づ北京の朝廷に進貢して後、始めて市に卸すのを慣ひさし味の變らぬやうに氷詰にして、江南から遙々船で運送したものださいふ。左程甘くもないものを何故さう珍重するか、さ誰しもちよいさ不審に思ふくらゐのものであるが、そこがいさころで、不味いものでも甘く食はせる庖丁鹽梅のお手腕。紅生薑などを振掛けた甘酸つぱい魚の丸煮を、好く支那料理で出されるこさがあるが、あれは紅燒全魚さいつて、砂糖を焦がして着色し醋醬油で味を付けたもので、鯉魚、鮎魚(なまづ)鰆魚(たうなぎ)などが多い。

……◇……

かながしらは鹽燒か吸ひ物、めばるは煮付くらゐなさころで、外にこれさ思ふ料理の仕方も見當らないが、えひ丈は庖丁鹽梅によりけりで、ちよいさ乙に食へるこさがある。味噌汁にするさか、山椒味噌の付燒にするさか、ふかのやうにざつさ湯を通して酢味噌で食ふさかは、何處の家庭でもさらにやつてゐるこさで、別段珍らしくもないが、春先から夏場にかけては殊に妙であるえひを洗ひにするには、先づ成る丈け活きの好いのを選んで皮を去り、身を薄く丹念に削いでは、清水を更へ幾度も洗ひ皿に適宜に盛りわけて、辛口のらつきよう酢か煎酒で食ふのであるが、らつきよう酢は唐辛子の入つたのに越すこさはなく、それがなければ蓼酢に代へても可からう又煎酒さいふのは一にわさび酒さも呼び、酒五合に梅干十くらゐを入れて少しく煮詰め、冷しておいてこれを用ひるので、わさびを入れて煮れば更に妙である。これは小四海堂主人の饌書に出てゐるさかいふこさで、鱸の洗ひには殊に持つて來いであるさ幸田露伴先生の請賣をしておくが、すゞきに可いさすれば、くろだひや鯉、鮒の洗ひにも可いに極まつてをり、えひなごには少々勿體ないくらゐのものの。それ丈に旨く食べられるわけであるから、成らうこさならば蓼酢やらつきようさいはず、煎酒でゆきたいものである。

……◇……

前に述べたふぐのチリ、刺身には是非この煎酒でなければならぬのであるが、それはどうでもよいとして、さて河魚さ海魚さの比較であるが、一般に河魚がすぐれてゐるこさは爭へない。たゞしかし、河產だからさいつて必ずしも佳いさは限らず、海產だからさいつて皆が皆佳くないさも斷ぜられず、互に長短優劣があつて概說し難い。殊に近年は陸に海に交通の便が開け、鮮魚を遠きにはこぶ方法も備はり、座ながら四方の土產を朝夕の膳に上すこさが出來て、旬さいふこさも一頃ほど餘り八かましく口にしないで濟むやうになつたので、なほ更その感を深うするものであるが、それにつけてもわれ〳〵は寒暖兩樣、肥短さりどりの鱗族を思ひのまゝに取られる天惠の裕かなるに對して、今更ながら感謝の念を捧げないわけにはゆかないのである。(をはり)

日本人が珍しく取巻く住民達
いまなほ物々交換時代を現出 平和境の長嶺縣城

【吉林】吉林省長嶺縣といへば未だ餘りに世に知られてゐないが可成り根據のある縣城とは衆人悉く想像する處である假にも縣として縣公署を有する限り縣内にも相當な人口を包容し産業的にもある程度迄の發展は來してゐるものと推察してゐた事實に反し、計らずも同縣は全滿に

類似 のない天國として樂土境たるの珍しい事實が警務廳久保氏の視察に依つて判明した、即ち長嶺縣は今より約二十五年前に建設され當時二、三年といふものは破天荒の躍進振りを呈して當時の發展振から推量すると將來の長嶺縣の發展は實に素晴しいものと期待されてゐた

然るに二、三年後に至つて今の四平街より四洮線の開通が實施されたために同縣城の物資特産の類は總て四平街方面に集中されるに至り同縣城の發展は逆のコースを辿るやうになりその後年々衰運に傾いてゐた、果てしなき曠原を開拓し農業に勤しむ人々の姿もさては外縣に續々として移動を開始する縣城の物資は缺乏するばかり此處に至つては

全く 同縣城は一部農民の居住する外、外縣者の一時的稼ぎ場所として其の縣所在の價値はいとも哀れな存在となつた、引續く今日滿洲帝國として基礎鞏固なる國家を迎へ同縣發展の對策も種々考究されて居る模様であるが、現在の人口約十二萬、其の内六割は蒙古人が占めて居る、大體同地の土地と言ふものは一定の所有者がなく全部が蒙古王の所有土地として居住農民は適當に耕作し自由な天地として安らかな毎日を續けてゐる、故に諸税の納入額と言へば全體を八割と假定し三割五分を蒙古王に、四割五分は滿洲國に納入して水入らずの平和境を現出して居る、距離としては長春街路より長嶺城迄三十五里此の間に

部落 として名の付くもの僅かに一個所、大體同縣は十里以内に一部落を求むる事は困難な位點々として、又部落も少ない處である、見渡す限り曠原自然の風景に彩られ綠林の大木又僅少で商人の數と言へば一部落に十軒内外時折一二軒の露店は出るが物品の類としては算へるにも足らない程である、とにかく農民で固めた縣城だけに極少の耕作段別を持ち物品の購入は總て物々交換が主となつて居る

以上の如き狀態で今回配置された警務指導官が第一の邦人踏破者にて未だ邦人の姿を見た事のない同縣人は同警務指導官や其の妻君をたかしな人間が來たとて毎日山の如く總出となつて日本人を見に來る、若し妻君が外出でもしたら三重四重に取り巻かれ歩く事も出來ない狀態で、これに困つた同妻君は家に閉ち籠つた儘出る事も出來ない有樣である

石炭 はある譯でなし、もとよりストーブなんて見た事もない、警務指導官の一個のストーブが同縣の實物として珍しがられて居るとは世も面白いものである、建設以來廿五ケ年進出熱の最も盛んなる鮮人さへ一人だに姿を見る事は出來ない、同縣城は自給自足農作物を食料として、燃料は木草やキビの殼を使つて居る丁度四、五月頃ともなれば砂塵天を覆ひ砂漠のそれにも似た狀況で全部木製の家屋は砂塵に投じて存在さへ判明しない恐らく蓄音器でも持つて行つてかけやうならビックリして逃亡する事だらう、此の一縣を支へる縣公署が又面白い事には全財産が机三個で事務の充實を計つて居るのだから如何に幼稚な縣であるかゞ想像される、以上の如く世の想像と事實に於て

格別 の相違がある同縣城は金も要らない名譽も要らない、只安らかな天國として樂土境として平和な其の日を送るが最大の日課である、年々現居住者も外縣に移動をなし縣の衰運は急速力を以て衰へて行くこれでは同縣の前途は暗黒だ併し幸ひな事に土地肥沃にして湧水も三箇所あり水田を經營する一方涯なき曠野を利用して牧畜を經營するならば幾分の向上は期せらるべく目下のところでは豆が無いため豆腐さへ買ふことの出來ない縣城である、交通を開き文化を注入し資源を投じて大纛を起さんとせば又何等かの役にもなる縣だ滿蒙の一角に靜かな眠りを續ける長嶺縣の全貌ぞ康德元年の春に醒めて面白い存在ではないか

【寫眞は平和な夢に安らかな生活を續ける農家の全貌】

譽れの門出の赤飯 親代りの"祝入營"
單身來滿した新入營兵を自宅に伴ひ武運祈願

【開原】今回北滿〇〇〇に移駐決定二十六日勇躍出動した當地守備隊の一兵士の入營に絡り在留一邦人との間に麗かな軍國美談があつたことがはしなくも世間に傳はつてゐる、一兵士とは今では伍長勤務上等兵の高橋恒次君で、同君は山形縣の生れであるが陸軍補充兵として開原守備隊に入隊すべしとの召集令狀を手にしたのは昭和七年の農家では田の除草に忙殺されてる六月の初めであつた、この名譽ある召集令に接した同君の腦裡にはそれまで惱んでゐた米價も繭の事も又困憊の極に喘いでゐる家計の事も消え、只國家非常の秋身を君國に捧げ得る榮譽と新生滿洲國の第一線に皇國の干城として奉公し得る感激で滿たされたのであつた、下附された旅費も家計の一端にと切符一枚で固い覺悟と燃ゆる希望に双眸を輝かして滿洲に旅立つたが僅か五日の旅ではあつたが其の間殆ど絶食に疲れ果てた身を奉天からの午後の輕油車に横へ入營地開原へと急いだ、列車が鐵嶺に着いた時乘車した一邦人は滿人の乘客の中にカーキ色の青年訓練服を着た同君を認め色々事情を聞くに及んで在滿邦人として常々治安工作に討匪行に具に皇軍將士の勞苦に感謝と尊敬を捧げつゝある時今や入營せんと遙々單身來滿せるこれ等の人を激勵し慰安するのは當然の義務であると自宅に伴ひ夫妻共々その勞を犒ひ心からもてなし翌日は譽の門出に赤飯を祝ひ開原神社に武運を祈り入營せしめたと云ふ、この奇特なる邦人とは當地にて有價證券業を營む大賀眞一氏である、同氏は今回北滿警備第一線に立つことになつた同君及び同君の戰友を出發の前日家に招じ袂別の晩餐を共にしてこの晴れの出動を祝つた

關東廳と滿鐵の助成金は中止
四月一日を以て打切りと決定 内地、朝鮮の輸出木材

【安東】滿洲から内地及び朝鮮に輸出する木材に對しては日本の輸入税一立方尺六圓を課ぜられるので從來その全額を大藏省四圓九十錢、關東廳五十五錢、滿鐵五十五錢の割で補助し實際上無税で輸出せしめてゐたが右のうち關東廳滿鐵の助成金一圓十錢は四月一日より下附しないことに決定した、大藏省の助成金は明年度も繼續される

最近滿洲における木材需要旺盛で滿洲材主として安東材の朝鮮向け輸出の餘裕なく關東廳、滿鐵の助成金打切りは現在の狀況では左程の影響は無いが將來内鮮向け輸出を必要とする時期が來ることは明かなので過般上京した伊藤安東木材商組合理事長は拓務省當局に對し明年度は已むを得ざるもそれ以後は關東廳滿鐵の助成金復活を考慮さるゝやう諒解を求むるところあつた

市街の淨化
バラックの羅津港 衛生施設が不完全

【羅津】一昨々年來雜然と建ち並んだ急造バラック街の羅津を視察して先づ驚かされるものは公衆衛生施設の不完全である、街の中程に在る屠殺場は依然として文字通りの堀立小舍だし、火葬場と言へばドノ町内からでも見える共同墓地で而も露天焼、共同便所はなし朝夕御婦人連が通ふ市場は至極不衛生的だし、防疫觀に備へる隔離病舍はなし、各戸の塵芥は其處此處に棄つ放し、下水溝は不完全といふより不設備に近く解氷期の昨今上の家の下水は下の家の温突に遠慮なく浸水するといふ有樣で市街の淨化が叫ばれて居る、自治體の面の八年度の總豫算が約一萬圓であつたゝめ過渡期の羅津としては已むを得ない事態であつたが、九年度の面豫算は約六萬四千圓で其の内新設事業として隔離病舍の新設、火葬場の新設、屠殺場の新設、公設市場の新設、共同便所の新設等面當局も市街の淨化といふ點には相當力瘤を入れてゐる

新京花柳界 春季溫習會

【新京】未曾有の躍進に物凄い景況を續けてゐる新京花柳界では杵屋勢七郎、藤間勘多郎兩氏主催の下に四月六、七兩日長春座において檢番花の樣な春季溫習會を開催し首都として恥ない藝道への助成をなすことゝなつた、出演者は目下大馬力をかけ練習を續けてゐるが、千鳥、獅生、新杵、時雨、曙、壽、嬉野等の美形連である、なほ番組は

▲初日 老松、供奴、都鳥、末廣狩、暁櫻帶、連獅子、越後獅子、菖蒲浴衣、元祿花見踊

▲二日目 老松、小守、秋の色種、鞍馬獅子、吾妻八景、吉原雀、岸の柳、元祿花見踊

夫は"テッポダマ"
滿洲に就職した夫を搜して 若い女房から搜査願

【奉天】待つ夫は今何處に……鹿兒島市生れ高木藤吉(二〇)は三年前郷里に於て有川あい(一七)と結婚して兩人の間には二つになる愛の結晶まで惠まれたが不景氣のため高木は失職し生活の基礎を作るため景氣のよい滿洲に行つて一働きすることゝなり、就職したら共に呼びよせるからといふので高木は昨年五月來奉し早速就職口を探した處滿鐵に就職することゝなつた、これを聞いたあいは今か今かと夫よりの呼びよせを待つてゐたゞけに飛び立つ思ひで呼寄せて貰ひたいと手紙を出したがどうしたものかそれきり何の返事も來ないばかりか便りもないので失望落膽したあいは「頼りにしてゐた夫です二人の間には子供も居りますので可哀相です、私も今更他に嫁ぐことも出來ず困つて居ります、どうぞ高木をさがして呼びよせるやう話をして下さい」とその筋へ説諭願ひを出した

映畫觀賞會 奉天に生る

【奉天】奉天映畫界向上の目的をもつて映畫ファン同人をもつて組織された映畫觀賞會は多數申込者の中より奉天に於ける映畫ファン同人中より特に十數名を觀賞會員として今後奉天の映畫界に「映畫を觀る會」として活躍することになり二十五日午後一時からヤマトホテルに於て發會式をかねて同人の第一回顔合せを行ひ今後の映畫觀賞方法について打合せをなした

滿洲の砂金を種に内地人を欺く
奉天署に三名を引致

【奉天】滿洲のゴールドラッシュに關しては不況に喘ぐ内地では聞いてもゐないことで非常なショックを與へ我こそこの寶の山に入り込んで採金したいものだなど、前後も辨へず滿洲に飛び出して來るものが最近激增したが、一方この虚に乘じて惡事を働くものが殖えて來たゝめ當局ではかうした不逞漢の徹底的檢擧に努めてゐる、奉天署司法係では山本源三(二九)(假名)外二名を引致し二十六日來嚴重取調べを行つてゐるが彼等は砂金採取に關し事情も知らない内地人を欺き多額の金を詐取してゐるものゝ如く取調べの進むに從ひ事件は相當擴大する模樣である

譽れの早川部隊 錦州を通過凱旋
早川部隊長も過錦

【錦州】國境古北口の早川部隊主力は二十五日午後八時四分、軍用特別列車で來錦し車中少憩の後二十六日午前二時輝かしい凱旋の途に就いた、輸送指揮官宮崎少佐は語る

本部隊は出動以來六十九名の戰死者を出した河北作戰には順義まで進出し北平の牙城を指呼の間に眺めて意氣込んだが恰度停戰協定となつたので其處から引き返した、以來古北口に駐屯して國境一帶の警備に當つてゐたが今回の凱旋には幸ひ病氣居殘りもなく全員欣びを共にする事が出來た、途中錦平に滯在し〇〇から乘車したので時間の都合上遲くなつたが夜中にも拘らず態々御出迎へ下されて感謝に堪へない

なほ早川部隊長は二十六日午前三時十一分月魄白き拂曉の熱河路を錦州に到着し同六時赫々たる武勳を殘して内地へ向け出發凱旋した

在撫小學校 教員の異動

【撫順】全滿的な學校職員異動の波に乘つて在撫小學校でも來る四月一日を期し瀧野永安小學校長が奉天春日小學校へ榮轉し、その後任に山本新屯小學校長が据り、また荒井永安小學校次席が新屯小學校長に昇進し、東七條小學校望月訓導が奉天中學校教諭に榮轉するほか、新屯小學校、千金小學校よりそれぞれ二名、永安小學校より八名の職員が他へ轉出するなど相當廣範圍な異動が行はれる模樣でまた中等學校でも寺田中學校長、植村女學校長がそれぞれ奉天の中女學校長に榮轉し、一般職員間にも交迭が行はれるものとみられてゐる

記念祝賀式 鞍山聯合會

【鞍山】滿鐵社員會鞍山聯合會では來る四月一日の滿鐵創立記念日をトし午前十時より左の通り鞍中講堂において記念祝賀式及び春季總會を催す由

▲創立記念祝賀式 十時二十分一同集合、宮城遙拜、國旗掲揚式君が代、社旗及び社員會旗掲揚社歌、聯合會長挨拶、天皇陛下萬歳

▲勤續者表彰式 十時三十分着席表彰者氏名報告及び表彰狀授與地方事務所長告辭、滿鐵萬歳

▲聯合會總會 十一時着席、開會辭、綱領朗讀、八年度會務報告同上役員へ感謝、新役員紹介及び挨拶、本部役員演說、會員五分間演說、社員會萬歳

▲中食 零時半より三十分間

▲社員並に家族慰安映畫會 一時半より約二時間半

遼陽片々

▲日語學校の第十六回卒業式は二十六日午前十時から平賀地方事務所長代理、若林實習所長、米澤小學校長陳遼陽縣教育局長を始め日滿官民多數臨席の上擧行されたが當日の卒業生は四十六名で既に就職決定しゐる者滿鐵經濟調査會囑託四名、遼陽縣警務局三名、滿紡一名、昭和製鋼所五名、洮昂鐵路局十三名を始め四十餘名の多數に達してゐる隅校長から卒業證書を授與し優等生金鳳律に地方事務所長賞(置時計)徐錦恩には增井賞(置時計)を、本科二年皆勤者五名、同一年皆勤者二十三名には賞狀と賞品をそれぞれ授與、校長の訓告、管理者の告辭、來賓の祝辭等があり午前十一時五十分終了した

▲小學校は新入兒童の增加と高等科生の增加により學級增加の申請中であつたが二十六日二學級增加の認可に接したと

▲滿洲セメント會社の監査役峰籏良充氏は二十五日社用で來遼したが同氏の談に依れば工場敷地も愈々附屬地内と決定近く起工することになり假事務所宿舍準備等の爲め東京より近日係員到着の筈であるが同氏も同夜新京に赴き關係方面と諸般の打合せを遂げ五六日後に再び來遼すと

各地片々

◇鞍山 鐵西滿人有志間では豫て當地に中學校及女學校を新設すべく計畫中であつたが、今回奉天省教育廳及遼陽縣教育局の斡旋援助により校長麦學遠氏外教員三名日本語教師等も決定したので來る四月一日校名も擧遠高中補習學校と名づけて盛大なる開校式を擧行する筈で目下元慶商聯合會自動車部跡を校舍に充つべく準備中であるが生徒は志願者二百餘人中より男女計九十四人だけを合格採用した尚千山附屬地の日語學校は廿五日開校式を擧げ生徒六十六人を收容してゐるが、王道治下の滿人間には滔々として教育文化の波がくり擴げられて來た

◇撫順 撫順產馬組合では二十七日午後一時より實業協會樓上において創立總會を開き、組合員十八名によつて定款案、理事、監事等が承認された

◇鐵嶺 當小學校では四月の新學期を前にして訓導の擔任學級異動を行ひ左の如く定めた

尋一大畑、藤谷、尋二加藤、氷鉋、尋三男須古、同女山田、尋四男木村、同女富永、尋五男岡村、同女江見、尋六男中村、同女山本、高一、小池、高二猪股

◇鐵嶺 旅行シーズンを前に激增する旅客輸送緩和の爲め鐵道部では今回營口新京間、大石橋新京間の上下旅客列車を增發したるが右は當分の間實施されるといふが十月の時間改正まで繼續されるらしく鐵嶺驛通過時刻は左の如し

行先	到着	發車
新京	二四、〇〇	二四、〇八
大石橋	一、三八	一、四八

◇鐵嶺 鐵嶺小學校第二十二回家政女學校第十七回の卒業式は二十四日午前十時より講堂に於て行はれ來賓父兄百數十名列席高等科男子十三名、女子十五名尋常科男子四十四名、同女子廿八名、家政女學校本科五名專科四名に對し卒業證書、進級生に修了證書、優等生五十餘名に賞狀、高等二年上田和夫君に對する特別賞等が授與せられ岡山校長の諭告、山田管理者の告辭、在校生總代送別辭卒業生總代の謝辭保護者會長の謝辭あり在校生は螢の光の合唱で卒業生を送り卒業生は仰げば尊しを合唱して恩師に謝し下級生との袂別を惜みつゝ學びの庭を巣立つた

◇鐵嶺 鐵嶺驛管内の鐵道愛護村聯合會は來る三十一日午前十時より鐵嶺驛講堂に於て開催せられ愛護主村長日滿各機關より約三十名出席の豫定

◇鞍山 長山新鞍山警察署長は二十六日午後六時より柳町橋家に在鞍有志六十餘名を招待就任披露の淸宴を張つたが、定刻一同の着席を待つて長山署長の挨拶及び來賓代表豚地方事務所長の謝辭ありそれより主客大いに酒杯を傾け歡を盡して同九時近く散會した

◇奉天 世界探檢家菅野力夫氏の大講演會は在鄕軍人會奉天聯合分會、菅野探檢家後援會主催在奉三新聞、滿鐵地方事務所後援の下に來る四月二日午後七時より滿鐵社員俱樂部で開催會費一圓である

◇チチハル チチハル滿鐵事務所庶務係勤務松野正一氏は今回安奉線本溪湖に於て薪炭商を經營すべく辭表提出中のところ、この程許可になり愈よ來る二十七日離齊する事となつたが、氏は在齊五ケ年有餘、チチハル事務所の生字引として知られ、一面支那語に堪能にして華語講習所の講師を兼務し市民の馴染深かつたゞけに離任を惜まれてゐる

鮮滿會議所理事會議の提案

【奉天】平壤に於いて開催される鮮滿商工會議所理事會議に奉天商議では

一、朝鮮と對滿の經濟關係に於いていかなる點を不便とするかこれが改善の方策

二、鮮内各地に於ける滿洲粟需給關係に就いて

三、鮮滿商議聯合會開催は遺憾であるとの聲あり各所理事の意向を承り度し

の三項を提案する事になつた

滿鐵々道愛護村第一回總會 廿六日奉天で開く

【奉天】滿鐵鐵道愛護村總會は二十六日午後零時半より彌生小學校に於いて開かれたが來賓として三毛獨立守備隊司令官代理水原第二大隊長、憲兵隊側、奉天、撫順、蘇家屯警察署長代理、省公署より一名瀋陽縣撫順縣より縣長參事官警務局長指導官等滿鐵側よりは白井鐵事所長、堀江工務長、各係長、鎌田奉天驛長外各方面驛長九名各區長等出席、それに第二大隊管下の愛護村長約八十名出席したが先づ堀江副委員長の開會の挨拶あり白井委員長の挨拶に次ぎ水原獨立守備第二大隊長、愛護村の將來とその使命に關しての訓辭あり瀋陽、撫順縣長の挨拶あつて鐵道愛護村長を代表して奉天攬軍屯村長吳魁五氏は

鐵道愛護村のお陰で匪害は勿論産業上に於いて非常なる恩惠を受け感謝に堪へない、今後私達は愛護村の主旨に背く事なく努力したいと思ひます

との意味の答辭を述べ次いで白井委員長は左記五名の村長に對し表彰狀を贈り功を讃へ終つて愛護村に就いての懇談をなした

奉天攬軍屯村長　吳魁五
文官屯村長　于福海
上深溝子村長　信忠印
李石寨村長　鄭玉福
大瓢屯村長　趙殿甲

懇談會を終へるや一同幼稚園に於いて漫畫映畫を觀賞し午後四時第一回總會を盛況裡に終へた、尙ほ優良村長への表彰狀は次の通りである（寫眞は總會々場）

鐵道愛護村長　○○

右者昭和八年十月鐵道愛護村設立せらるゝや愛護村長として克くその設立の趣旨を民衆に徹底せしめ且率先垂範民衆を指導誘掖し鐵道愛護に貢献せし功勞洵に大なり仍つて茲に之を表彰す

住民の感情一變し殘匪討伐捗る
三角地帶の掃匪軍 各匪賊頭目を續々逮捕

【奉天】殘匪の掃蕩、三角地帶の肅清に努めつゝある日滿兩軍は連日に亙つて猛烈な急追戰が演ぜられて居り去る二十一日は遼陽東南方大房身附近において佟司令の率ゐる約七十名の匪團を發見した日本軍はこれに猛烈な攻擊を加へ賊團は高地を利して頑强に抵抗を試み激戰三時間にして西方に潰走したが、この戰闘において賊は死體九を遺棄し日本軍は兵一名戰死負傷兵二名を出した、最近三角地帶の一般村民は對官憲對匪賊感情が著るしく變化し潜伏匪賊の發見が容易となり二十四日には滿洲國混成第三旅は匪首双龍鳳城縣警察隊は于深海を更に二十五日は混成第二旅で匪首仁義中同占五馬を逮捕し討伐隊は殘匪の掃蕩と共に隱匿銃器の發見に努めてゐる、また東邊道に蟠居し部下一千餘名を率ゐて興京、淸原、柳河三縣を中心として猛威を揮ひ日滿兩軍の間斷なき討伐にも執拗に匪賊行爲を續けてゐた東北民衆救國義勇軍司令譚法章は昨年末來西散した僅かの手兵を率ひ西豐、開原縣境に潛伏し御大典を期して一擧に再起を圖らんとしたが日滿軍の討伐急にして遂に目的を達し得ず再起不能となつたので最近部下を解散し農民に變裝して單身北平に逃走した

出獄間もなく匪賊に早變り
鴻恩に叛く不所存者

【鞍山】鴻恩に背き匪徒捕はる、遼陽縣下第九區首山西北三邦里紡家屯張銀山（二八）事匪首王全一配下賊名小扣子は過般の恩赦に浴し出獄するを得たがその後も素行改まらず附近部落一帶を徘徊匪賊行爲を敢行してゐたが、同村自警團等よりもかれて鞍山警察署に對し逮捕方を賴み込んで來てゐたので同署では二十六日早朝佐藤刑事が李董兩巡捕を伴ひ自警團の應援を得て右隱れ家を襲ひ抵抗する賊と格鬪遂にこれを逮捕主署に連行したが恩赦出獄後も數回殺人强盜等を敢行してゐると

罪狀判明し遂に銃殺
匪賊の南海

【鞍山】匪賊南海銃殺さる——本籍遼陽縣第七區高力堡賊名南海事裴希德は本月十一日午前四時鞍山警察署の手に逮捕され爾來滿洲國法院其他の取調を受けてゐたが次の如く强盜殺人掠奪數知れぬ重罪犯人なること判明するに至つたので二十六日午後四時八卦溝刑場に於いて鞍山守備隊の銃殺に附された

即ち右は昨年二月匪首三勝以下一味の歸順に際し逃走昨夏中千山川水源地同警官派出所或は立山驛及同社宅を襲擊わが軍警と數度の交戰をなし或は縣下第七區三岔子部落、海城縣新臺子部落其他遼陽、遼中、海城縣下一帶の各村落を襲擊自警團の武裝解除して百數十挺の銃器及數千發の彈丸並に數百頭の馬匹、金品を掠奪したる外新臺子村長趙景九（四〇）外十數名を射殺して一時惡名を轟かしてゐた頭目天龍海寬等の配下に加はり前記數十回の事件に參加したる强暴なる犯人なるにも拘らず昨年末頃昭和製鋼所苦力に變裝その筋の目をくらまさんと計つてゐたものであるが天網洩らさず最近の惡事計畫を鞍山署に探知されたのが惡運の盡きであつた

掃匪部隊歸る

【奉天】獨立守備隊第○隊○○○名は約二ケ月の三角地帶掃匪を終へ二十六日午前十時半佐藤中尉に指揮され歸奉し水原守備第○○隊長の挨拶をうけ原隊に歸還した

施療宣撫工作班歸る

【公主嶺】滿洲國協和會懷德縣聯合分會の同縣一圓に亙る施療宣撫經濟工作は高橋分會主事、小林常務員、警務局水澤指導官、公主嶺地方事務所有海情報係の諸氏と漫安原講伯等は十五日公主嶺を出發し范家屯、黑林鎭、大嶺、懷德鎭大城子、毛家城子、秦家屯の各地で好評を博し二十三日無事歸公した、今回の工作は第一回の試みとして頗る順調に進捗し地方民はこの工作に感激し施療方面の一般を述べると八ケ所に於ける施療人員は四百六名で最も多い地方は秦家屯の七十名最も少きは毛家城子の三十二名であつて病氣は重に眼病で被施療者の六割であると

人口増加に小賣市場を増設
奉天の滿洲市場會社

【奉天】滿洲市場會社では人口の増加に伴ひ生活必需品である鮮魚野菜等小賣市場を浪速町に設け市民の利便をはかつてゐるが今回加茂町小賣市場も新築決定し約十萬圓餘にて愈々本月中に工事に着手する事となつたが外廓店舗二階建十二、内部二十四店、平屋にして衛生その他の立場より市場内居住をゆるさぬ方針で更に市場會社としては春日町元驛市場跡に二階建店舗十軒を改築千日と對抗して市の美觀を添へると共に青葉町小賣市場外廓にも約二十八軒の店舗を新築計畫して居り又日用品市價の調節のため冷藏庫の設備計畫もありこの總額約三十萬圓と云はれ、一部は拂込方法に依ると云はれてゐる、又斯くの如き市民の激増につれ、砂山方面の總局社宅建設と同時に砂山附近にも小賣市場増設も二、三年後には必要と思はれなほ鐵西工業區方面の發展と共にこの方面居住民の利便のため鐵西小賣市場新設も計畫されてゐる

チチハル邦人小學校卒業式

【チチハル】チチハル邦人發展史上に輝かしい一頁を占むべきチチハル尋常高等小學校の第一回卒業式は二十四日午前十時から同校講堂に於て擧行されたが、内田領事高原民會長以下來賓多數參列し君ケ代合唱に式は始められ勅語捧讀勅語奉答歌奉唱の後けふ螢雪の功成つて母校を巣立つ尋常科十六名高等科三名の男女兒童に卒業證書を授與、學事報告、校長告辭等型の通り正午終了名譽ある領事賞は久保幹君に授與された

新京公學校卒業式擧行

【新京】新京公學校に於ては高級第十九回、日語專修科第二回の卒業式を二十六日午前十時より同校講堂に於て日滿來賓、父兄及同窓會員等百六十名餘列席のもとに擧行したが大隈校長は開式に次ぎ訓辭を行ひ管理者の告辭、金市長代理馬教育科長及び室町小學校長上原氏の祝辭、修業生總代馬占華君の送辭あつて後卒業生代表高永興君の流暢たる日本語の答辭に次ぎ卒業生父兄代表孫氏の謝辭あり、全生徒の校歌合唱後閉式となつたが卒業生百十四名中受賞者八名であつた

遠足や旅行に これだけはぜひ

櫻の蕾もそろ〳〵ふくらんで參ります。遠足やピクニックや旅行のシーズンです。

さて遠足や旅行に〝忘れてならぬもの〟が色々ありますがどりこのもその一つです。川柳にも

ピクニック　みなどりこのを　持つてくる

といふのがありますが、美味しくて、身體の爲めになつて、疲れを恢復するのですから申分ありません。

地委聯合會の決議事項懇談

【奉天】新京に於ける第十一回全滿地委聯合會第一回常任委員會に出席した鹽見議長大野書記長は二十五日はこにて歸奉し、第十一回聯合會に於ける可決事項促進に關し軍司令部、總務廳、特務部、大使館、交通部、郵務司長、財政部關税司長、實業廳農務司長を訪問したが各方面に於いても地委聯合會の可決事項に關し考慮する旨返答あつたと

奉天露人學校寄附金募集

【奉天】露人唯一の學校である準地の實務學校は資金不足のため屢々經營困難を招來し各方面からの寄附を仰ぎ漸く支持して來た處今回又復經營難に陷り同校の教師は數ケ月來給料を受けてゐない有樣なのでこれが救濟方法に就いては在奉露人民會その他に於いても種々對策を考究中であるが同校兒童父兄會では淚をもつて綴られた左の如き意味の回章を廻し同校救濟のため寄附金を募る事となつた

兒童は人生の花である、兒童の教育は最も重且大である、殊に吾等の前途は第二國民たる兒童の將來と大なる關係あり彼等兒童の前途如何により祖國の復興も決するのである、奉天露人實務學校經營は在奉露人全部の重責である、よろしくこれを救濟支持すべきである

皇姑屯の火事

【奉天】二十六日午前四時二十分頃皇姑屯滿蒙毛織會社滿人職工宿舍より出火し消防隊の活動により一棟十一戸を燒いて午前五時鎭火した、原因は溫突の煙突不完全、損害約六百圓、同宿舍は海上火災に一萬圓の保險が附してあると

小學生の義金

【奉天】加茂小學校四年生渡邊昇君は二十五日奉天署に出頭しこれは親戚から貰つたお小遣でほんの僅かですが、困つてゐる人に何か買つてあげて下さいと金一圓を贈つて立去つたがお菓子の欲しい盛りのこうした少年がお小遣をつかひもせず貧しい人を救ひたいために屆出たその純情の發露には係官も感激してゐた

函館大火義金【安東】

函館の大火災罹災民救恤のため衣類、義金の寄附を申出る人が少くなく滿洲中央銀行安東支行經理淳于喜亭氏は二十六日安東領事館を經て金四百圓を寄附した、なほ安東においても領事館、地方事務所商議其他の團體が發起となつて一般から義捐金を募集する筈である

函館大火義金【奉天】

北海道函館における大火災で千に餘る犧牲者を出したのには各方面から同情が集まつてゐるが二十六日奉天署に對しても僅かですがどうぞこれで罹災民を救つて下さいと送金方を依賴して出た

▲十圓彌生町十二番地古谷光親▲二圓柳町七番地西川定吉▲二圓彌生町三十四番地上岡敏子

撫順高女旅行團

【撫順】憧れの母國、櫻咲く日本を訪ねて撫順高女四年生七十三名は二十五日午前十一時五十分發列車で朝鮮經由、内地見學の旅にのぼつた、往きは京城、嚴島、京都を見て東京に到り、歸路日光、橫須賀、鎌倉、伊勢、吉野、大阪、別府を見學し、海路大連を經て四月二十三日歸撫すると

齋藤貢氏赴任【新京】

多年新京商業學校の教頭として又寄宿舍生徒監として校内を一人で背負つてゐた觀のあつた齋藤貢氏は滿鐵今回の異動で大連本社地方部商工課勤務となり二十五日午後四時半發列車にて家族同伴赴任

二十圓引拔く【奉天】

市內藤浪町八番地鐵路總局警務指導員山田清一氏が去る二十五日正午頃青葉町一番地榮湯に赴き八十九圓入りの財布を番臺の五十嵐德義（二五）に預け置き入浴を濟ませて後から調べたところ十圓札二枚引拔かれてあるのを發見びつくりして屆出た奉天署では五十嵐を留置し目下取調中である

羊羹を盜む【奉天】

二十六日午前四時半頃千代田通り十番地先を徘徊して居る擧動怪しい一邦人を警邏中の警官が發見取調べの結果同人は熊本市花園町生れ住所不定無職柴垣保（二四）と稱し住吉町五番地銀杏商會工場から羊羹四斤、卵六個價格一圓を竊取した事を自白したので本署に留置し目下餘罪取調中である

女の部屋（125）
林芙美子作　一木弴書

萠芽（九）

アフターヌーンを、厚目の英國布の輕快な通學服に着かへて出て來ると、洋子は中田の安樂椅子の處に行つてお喋りを始めた。

——妾ね、今日とても朗かよ。

と張り切つた聲で先づ云つた。

中田は何時ものやうに甘い兄貴みたいな、パチクリした目をあげて、豐滿な彼女の頰から、濡れたルビーのやうに艷々しい唇にかけて躍動する微笑に見惚れながら聞く心構へをした。

——仕事があるわよ、仕事が！

——さうですか？何？

——仕事よ！

——だからどんな？

——ショップガール！

——へえ

——へえぢやないわよ。素敵ぢやないの。妾ショップガールになつて、自分でお金を稼ぐのよ。もう誰にも文句云はせやしないつもりよ。妾のお友達の義姉さんがやつてらつしやる旭東ビルの地階の煙草屋よ。あんたが、松葉杖かなんかで買ひに來たら、アブダラ位只であげる事よ。妾もつちまふわね。

——一體いくら月給くれるんです？

——まだ知らないわ。

そして二人とも惡戯兒らしく大きな目を見合せて、こつそり笑つた。

そしてふと振り返つた洋子は、別々に話しこんでゐるとばかり思つてゐた三人の男が何時の間にか話を止めて、三人が三人とも此方を見てゐるのを發見して慌てゝしまつた。

——職業婦人になる話よ。

と、求められもしないのに、何となくてれて説明して見たが、洋子はぽつと紅潮する自分の頰を出來るなら兩手でかくして了ひたいやうに思つた。

自分がこんなにまで仕事につき度がつてゐる事は、中田以外には母にも、まして土方にすら知られ度くない、と云ふ娘相應のプライドを彼女も持つてゐた。

——そんな事したつて、君の白粉代にも足りまいぜ。

秋山が何時ものやうに揶揄つた。

——白粉なんかつけないわよ。

——殿方はパリジエンヌがお好き、だよ。

——あ、さう云へば、聞くの忘れてゐたけど、と洋子が急に眞面目になつて云つた。何時かの夜、東響の定期演奏の時一緒だつた金髪婦人はどなた？

——金髪婦人？

秋山は明らかに狼狽してきゝかへした。

——えゝ。貴方達二階の正面から五六列目に居たでせう？妾あの時地下の横側に山梨さんつて方御夫婦と一緒にゐたのよ。

——あゝ、あれか……

——どんな方？お友達？フランス人でせう？だつたら紹介してくれるといゝんだけど、……お友達になつて只で會話の稽古臺にしちまふつて計畫よ。

秋山はや、安心したやうに、何時もの「どうでもよい主義」みたいな態度に還つて

——友達になるつて……紹介位だよ。東京には滅多に出て來ないから、會話の稽古臺にはならないよ。

——さう。でも綺麗な方ね。どうして知り合つたの？

——佛蘭西以來の顏知さ。

——ぢや古いのね。

そして目をチカチカと電氣のやうに動かして笑つた。

冨山房五十年記念出版

國民百科大辭典

第一卷

發賣!!

發賣前すでに五萬部は確實に賣切れた!!

恐ろしい程の人氣だ!!

「百科辭典は國民のもの、一戸に一部百科辭典」―この標語の下に百科普及に向つて精進ここに四十年、今、國民百科大辭典出でて始めて冨山房多年の志は見事に酬いられた。見よ、一秒一刻、上へ上へとぐんぐんあがる景氣のバロメーター!

「家庭大百科」より「大言海」「大言海」より更に「國民百科」へと、全國五千の賣捌書店の熱度は白熱的に昂まり、販賣戰線は際限なく擴がらんとしつつあり。眞に良きものは擁めずして自ら擴がる。况やそれを廉く、多く、賣る――まさに虎に翼である。勢の趣く所、未だ一冊の實物も市場に現れず、しかも確定の注文部數早くも五萬部・六十萬冊、別表の如き爆發的成績を現出するに至つた。

最低一百萬冊頒布の第一目標はあまりにも速かに迫つて來た。努力、努力、この涙ぐましきまでの國民の熱誠による御支援に對し、我等の全力をあげて奉仕しなければならぬ。踵をあげて御待兼の第一卷は冨山房式入念の堅牢製本に手間どれたがこの沸騰する大人氣を前にして、初版二萬部は今日まづ發賣された。

今や萬事好矣!矢は弦をはなれた。印刷、製本とも工場は晝夜兼行凄じい輪轉の音を立てゐる。

供給は春の水のごとく溢れて賣物は到る處書店の店頭に飾られてある。行きて、見、一讀してまづ、インクの匂新しき一册を優先せられよ!!

而して現代に生きて文化人、教養人たる幸福感に心ゆくまでひたられよ!!

國民百科の三大特長

1. 大さが手頃、國民の生活にぴつたり合ふ。
2. 組方が新鮮、時代の感覺にぴつたり合ふ。
3. 計劃が堅實、百科の使命にぴつたり合ふ。

昭和日本を明るくする永遠不滅の國民的大出版

特價 全十二卷 六十圓 各卷 五圓

定價(全十二卷)八十四圓・各卷七圓

寄稿家=一、〇〇〇餘名

全十二卷=總二、〇〇〇頁・各卷本文二段組横書八百餘頁・挿圖百餘面

體裁=革装天金・堅牢壯麗な裝幀(竪八寸三分・横五寸九分)、用紙は精選新漉す

送料各卷市内・一二 内地・四五 領土・七五

一円の分拂あり・詳細内容見本進呈

價廉ノ大法ハ合法デ無法

1冊タツタ5圓,全12卷60圓ハ間違デハ無イ。特價・廉價ノ沙汰ヲ遙カニ超エタ,價デ無イ價デ斷然押通スノモ・アタタカキ100萬人ノ手ガ必ズコノ"われ等が國民の寶の本"ニ向ツテ一齊ニサシノベラレル確信ノ基礎ニ立ツ採算デアルコトヲ知ラレヨ

試ニ愈々發賣サレタ第一卷"國民百科"ノ數字ヲ擧ゲル。以下12卷ニ至ルマデ毎卷コノ例ニ倣フ。

國民百科大辭典[1]ニ現レタ數字

1. 語 彙:―あヨリそうんニ至ル10,146語
2. 本 文:―8ポイント6ポイント活字,1頁約3,000字(1冊800頁,總字數2,400,000字)
3. 特 輯:―特輯・解説・索引等ノ頁34頁(約100,000字以上)
4. 挿 圖:―本文挿入圖版(カツト)1,352個,毎1頁ニ2個弱
5. 地 圖:―亞細亞洲歷史地圖(彩色)16面
6. 圖 版:―四色版・七色版・オフセツト版・石版・寫眞版・グラヴイア版・凸版 106面(本文7頁ニ圖版1面以上ノ割)
7. 日本及東洋ヲ主トシタ世界大地圖90面及大地名索引ハ第十二卷ニ別輯スル

現品全國書店にあり

「國民百科」發賣前の全國書店大口注文數

五萬六千四百部 六十七萬六千八百冊 (三月六日現在)

一三・六〇〇部 一三・〇〇〇部 四・〇〇〇部 三・〇〇〇部 三・〇〇〇部 一三・五〇〇部 八・三〇〇部

東京 柳澤書店 有精堂◇大阪 柳原書店◇大阪 盛文館 三宅書店◇京都 京都書籍◇福岡 菊竹金文堂◇名古屋 川瀬書店 星野書店◇金澤 宇都宮書店 新潟 覺幀、目黒書店外三十餘店

東京神田・振替東京一五〇一番

冨山房

滿洲國帝政宣布祝賀記念号

日本電報通信社扱

女學校新卒業生の諸孃へ

オリエ・津坂孃

ミツワ文庫

お芽出度うございます。嬉かし此度は朗かな上にも朗かな事と、全國の新卒業生諸孃のために心からお喜びを申上げます。

實は此間も日比谷の公會堂で盛大に催されました或る矢張、女學校新卒業生を祝ふ會の餘興に招かれ、勿論喜んで出場、仲間の春江氏とタンゴの「ハローレデー」を踊りましたが、私達の巧く無いダンスでもアンコール又アンコール、とつても喝采を博しましたのは、つまりはファンの方々であればこそと、遂嬉しく成つてしまひまして、何か一言と仰有られる儘に、お化粧の事を一言だけ喋舌つてしまつた譯です。

なぜつて、今迄は學校ですから校長先生のお眼々が怖い。然し卒業するが最期人生の花です即ちお化粧の第一課に入らなければ成りません。此事がチラッと頭をかすめましたから「私は白粉は最近發明のサーワ白粉です。とつても素晴しい白粉ですから皆様もゼヒ」と心から皆様のお爲を思つて申上げてしまつたんです。

皆様のお爲、といふ理由は、此白粉こそ健康白粉で、あの怖い有毒な鉛は勿論、或るチタニウム白粉のやうに矢張有害なリトフォーン等の決して入つて居ない、眞實のチタニウム主劑の安心白粉な上に、又そのお化粧效果が素晴しく、一口に三倍と云はれて居る通りホンノ小量でもつて、何方にも直ぐと好きなお化粧が出來ますからです。

先づ最初はサーワのクリーム白粉を使つて御覽なさい。それから粉、水白粉、煉白粉、固形といふ順が宜しいでせう。

新派劇へ初出演

竹久千恵子孃

菊池先生の御紹介で此三月に初めて東京劇場の大舞臺へ出演いたしましたが、何しろ初めての新派劇、それもオールスターの大合同なのですから、隨分と心配を致しました。が、何うやら無事に演了へましたのでホッと致し、同時に多少自信みたいなものも出來ました次第。

役は矢張菊池先生が朝日新聞に連載して居らつしやる「三家族」の久美子、御承知の通り父が相場に失敗してからは父の知人の辯護士の家に引取られたが性格として家庭にヂットして居られない、それで色々な生活をする、云はゞ現代的な若い女性の役なんでございます。

御一緒に出演の[illegible]さんが實に御親切で技藝の事は固より、衣裳からお化粧の事まで手を採る様に教へて頂きましたが、男女優さん共化粧品は總て私同様石鹸はミツワ、白粉はサーワを使つて居られましたのには、聊か意を強うさせられました。

勿論舞臺化粧は客席と間隔があり、旁々遠目を主としますので、普通皆様のお化粧とは少し違ひますが、然しお化粧のコツとては全く同じ事。こゝでも私愛用のサーワ白粉についての自信は一層強められましたのです。

サーワ白粉は御承知のやうに從來に無く自然に美しいお化粧ができます。分子が特別に細かですから、そして又乾きが速い白粉ですから、手早く水刷毛を掛ける程實によく伸びまして、それが地肌に沈んでホントウの美しさに見せてくれます。生きたお化粧ができるわけでございます。

それに粉と水白粉には色味も四種類からあり、近代風のお化粧も自由自在にできます。

サーワの固煉色味（白・肌）二種、水と粉白粉色味（白・肌・新肌・濃肌）各四種づつ、他にヴアニシング・クリームとクリーム白粉、以上十二種何れも携帯用小器入一揃ひ、新聞名記入、郵便切手五十錢封入、東京市日本橋區米澤町ミツワ石鹸本舗丸見屋商店へ御申越次第、早速郵送致します。

（內地以外は郵稅實費を加ふ）

胃腸榮養
錠劑
わかもと
第二國民の健康線確保に！
乳不足の赤ちやんは消化不良にかゝり易い
お乳の足りない赤ちやんは、補ひに與へるミルクや穀粉などの、人工榮養料の爲にも胃腸を害し易く、また榮養不十分の爲に、胃腸の働きも衰へるので、重い消化不良にかゝり勝ちであるが、『錠劑わかもと』を授乳毎に與へると、ミルクや穀粉などの、缺陷を補ふ役にも立ち、發育を助けて胃腸の發達を促す効果もあるから、相俟つて消化不良を防ぐ事が出來る。
現在かゝつてゐる赤ちやんは、溢乳や吐乳も止み、普通の黄色軟便となり、綠便や膠粒便が、體重が増して來るが、お乳の不足してゐる母親にも、新陳代謝を旺んにして、身體の各機能を活潑にする効果があるから乳腺の働きを促して、お乳の出を増すことが出來る。
都會の兒童には案外結核感染者が多い
怖るべき肺結核は大人になつて罹ることは少く、大半は小兒時代に感染し潜伏してゐるのが、發病するに過ぎない事は、最早今日の定説となつてゐる。結核小學校兒童をピルケー氏反應を以て檢するに、都會地の菌の感染潜伏せるを認められる者甚だ多く、報告さへある小學校においては、全員の九割に達せる所のあるのは寒心の極みである。
『錠劑わかもと』は胃腸の機能を活潑にして榮養を昂め、身體の抵抗力を増し、自然に結核菌の繁殖を防止するのみならず、その主成分たるヘーフエ菌には、白血球を増殖して體内の細菌を殺滅する作用や、結核菌の被膜を溶解するリバーゼ酵素の存在が認められてをり、潜伏結核を退治して發病を未然に防ぐには、最も適當した藥といへる。
小中學生の學業成績を昂め運動過勞を防ぐ
榮養研究所が、小學校兒童に就いて調査した所によると低能兒は概して榮養不良兒であり、學業優秀の兒童は、榮養も佳良であるといふ統計が得られた。而もこの現象は、高學年に到る程明瞭となり、中學、專門學校と進むにつれて、愈々榮養狀態と學業成績とは並行して來るといふ事實も、他の調査によつて判明した。
近時諸方の小學校において榮養不良の虛弱兒童の爲養護施設として『錠劑わかもと』を給與する事が行はれて來たが、かゝる場合兒童の體質が强固となるにつれて、學業成績も從つて向上を示すといふ報告が多い。
それは『錠劑わかもと』の包含する多くの貴重な榮養素、酵素が相共に、少年子女の體組織を强め全身の機能を活潑ならしめるに因るが、同時にその中にレチチン、ヌクレイン等頭腦の養ひとなる成分、ヴイタミンBの如き身心の精力原となつて、勉强の疲勞を防ぎ記憶をよくする等の成分を含むからである。これは又頭腦のみならず運動精力の補給にも役立ち、過勞が齎す怖るべき疾患を未然に防止し得るものとして廣く推奬される。
懸賞彩色畫當選發表
（一等　八神淑子）
（一等　鈴木清）
（一等　菱田英子）
（一等　龜梨兵治）
（一等　永井淳一）
坊ちやん、嬢ちやん方新年のお慰みに募集いたしました大懸賞彩色畫は、大變皆さんから喜んで頂き、内地全國はもとより、遠く滿洲、海外からも夥しい應募のありましたことを有難く御禮申上げます。左記の先生方に審査して頂き左記の方々が入選せられました。賞品は二週間以内にそれ〳〵お送り申上げます
審査員（イロハ順）
東京高等師範學校教授　阿部七五三吉先生
東京美術學校教授　高橋吉雄先生
童畫家　武井武雄先生
一等　子供洋服　一着宛
岩手縣水澤町横町二ノ一　龜梨兵治（六歳）
新潟市古町一眞浄寺小路　永井淳一（七歳）
滿洲奉天加茂町　八神淑子（十歳）
名古屋市中區白河町三ノ二三　菱田英子（十一歳）
淀橋區東大久保三丁目五三〇　鈴木清（十二歳）
二等　寫生道具　一揃宛
神奈川縣小田原町幸一丁目一〇八　堀切競雄（四歳）
兵庫縣西宮市今津字網引十三　徳地屋雅之（五歳）
神奈川縣小田原町十字三ノ六四一　中島明子（五歳）
京都市東山區山科上安朱麥林方　西村千枝子（六歳）
札幌市南八條西九丁目　イマカワショウジ（七歳）
東京市下谷區御徒町一ノ六九　井上源十郎（七歳）
大阪市住吉區阪南町中三ノ三〇　敎重俊昌（八歳）
京都中究校一年孝組　土山紀一（八歳）
東京市麻布區三軒家町五十六　堀井春一郎（八歳）
京都市東山區山科上安朱麥林別莊　園フミコ（九歳）
大阪市北區小松原町四七　工藤英雄（九歳）
北海道空知郡砂川町　長谷部六郎（九歳）
福島縣若松市博勞町百　神山敏（十歳）
東京本郷區眞砂町三〇　尾崎憲之輔（十歳）
大阪府泉北郡濱寺町下石津驛前一〇九七　森本賢三（十一歳）
三重縣津市櫻町四十九　後藤四郎（十一歳）
朝鮮平壌府若松町二番地　町田要（十一歳）
香川縣高松市福田町　横山幸子（十二歳）
愛媛縣東宇和郡宇和町下松集　池田武（十二歳）
小石川區高田老松町二八　中島庚一（十二歳）
三等　文房具詰合　一函宛
四等　特製クレヨン　一函宛　一千名
五等　子供衛生繪噺　一冊宛　八千八百七十五名
右四五等入選の方は紙上發表を略し、賞品發送を以て御通知にかへます。
專賣特許
藥價至廉
三百錠入　一圓六十錢
大人には廿五日量、十歳前後の兒童には約四十日量に當る。
發賣元　東京市芝公園大門　榮養と育兒の會
電話芝代表（一一七五番）他六本　振替口座東京一一七〇〇番
滿洲總代理店　大連市浪速町一四七　日本賣藥株式會社

（全面廣告）
昭和九年三月二十八日
滿洲日報
（水曜日）
第一萬四十二號
腦溢血
姿なき殺人魔
高血壓腦溢血襲來
▼君子危ふきを識らば
▼自ら避くるに道あり
君子は危ふきに近寄らず
不攝生は避けなければならぬ
海貴來
河合洋行
血液の循環を良くして下さい
婦人良藥
喜谷實母散
健康に美しく輝くもの
産前産後に女の方にも…
女性に光榮あれ
ブロチン＝痰祛咳鎭
BROCIN
醫學博士吉村喜作先生發見
SANKYO
販賣所 三共藥品 大連
三共株式會社
盜汗にグリコナール
赤玉ポートワイン
補血 强壯 ぶどう酒
疲れの恢復に
一杯の赤玉は有效です
しかし赤玉のほんとうの價値は平素の連用效果にあるのです
即ちその榮養素は一杯ごとに體力を增し
一日ごとに疲れる率を少くして
普通以上に根氣の續く躰にする―こいふ偉效を顯すのです
專門
皮膚梅毒
泌尿器科
レントゲン科
醫院
尾形醫院
醫學博士 尾形一郎
大連若狹町三（西通入口）
入院室完備
電七七〇六
仁丹ハミガキ
美術額縁と洋畫材料ぶら
常盤號
スポーツ麻雀は日滿聯盟本部
大三元
森永ミルクキャラメル
みんながとびつく このうまさ！

千古の寶物秘めて 承德離宮炎上す

二十六日夜發火し 建物三棟を燒失す

某方面入電

【新京特電二十七日發】當地某方面入電によれば二十六日夜熱河、承德の離宮内より發火し離宮内の建物三棟を燒失した、原因その他については目下取調べ中であると、詳細は不明であるが離宮内の建物には清朝歴代皇帝の親翰及び書籍その他の重要寶物が所藏されてゐたもので、これらがともに燒失したものかどうかを憂慮されてゐる

炎上を傳へられる清音閣

惜しや世界の至寶

承德の離宮は西暦一七〇三年康熙帝の築建にかゝり一九〇八年竣工、乾隆帝の末年までに費して完成されたもので、周圍約十六支里の一大庭園の中に宮殿を中心に永佑寺、珠源寺等多くの寺廟を始め廣元宮、文津閣、煙雨樓等歴史的にも建築上にも有名な建物が存してゐる

獨身・妻帶に分れ 實滿混合野球

春風に乘る球音賑か

滿洲球界のシーズン開き戰として……はたまた實滿兩軍の新人紹介戰として球狂待望の本社主催の大連實業團、滿洲倶樂部の混合紅白戰は、恒例の如く愈々來る四月三日午後二時半より滿倶球場に於いて前田、安藤忍、田村道堅兩氏審判の下に擧行するが、二十六日午後四時半より本社樓上に於いて前田、安藤實業團兩監督、福山滿倶マネーヂャー、高橋本社事業部長等集合の上協議の結果本年度は左記の如く獨身者對妻帶者の紅白試合を行ふことに決定した（氏名頭上に〇印ある選手は本シーズンより實滿兩軍に新加入した新人である）

妻帶者チーム（紅組）

▲投手（主將）濱崎眞二（滿倶）岩瀨五郎（實業）山口茂次（滿倶）
▲捕手　片岡秀雄（滿倶）
▲一壘手　松木謙二郎（實業）山下實（滿倶）
▲二壘手　永澤武夫（滿倶）立石榮（實業）
▲三壘手　安藤勝（實業）〇鈴木銀之助（實業）明大出
▲遊擊手　野原五郎（實業）
▲外野手　中川武行（實業）高須兼二（滿倶）櫻井修（滿倶）

獨身者チーム（白組）

▲投手（主將）吉田要（實業）〇山田義次（滿倶）朝鮮光州中學出〇宇佐八郎（滿倶）小松義夫（滿倶）因藤正喜（實業）〇中澤正久（滿倶）關西學院出
▲捕手　志摩健二（滿倶）〇荒木美一夫（滿倶）橫濱高商出武井正清（實業）鮫島敏明（滿倶）
▲一壘手　毘舍利正男（實業）渡邊實（實業）小池榮一（滿倶）

海の生命線

坊ちやん、嬢ちやん達のため二十七日午後二時から協和會館で上映された「童謠と映畫の夕」のマチネー・スケッチ

その名も床しジャパン・ナイチンゲール

胸痛む大火に出演を快諾

隱れたたかね孃の逸話

日本が有するオペラ歌手の第一人者、アメリカ樂壇の最高歌手、南部たかね女史と滿洲が生んだテナー平間文壽氏の「オペラと民謠の夕」はいよいよ明日に迫り、音樂愛好家達はたかね女史の噂話で持ちきつてゐるが彼女の過去を知る人々より端なくもたかね女史のかくれたる美しき物語が傳へられいやが上にも人氣を煽つてゐる

×……×

その物語りとは……帝國歌劇部卒業後、アメリカを訪れたたかね女史は、常に新しき境地を求めて眞摯な研究を續けた結果、異常な飛躍と發展をなして一九二九年には遂にアメリカ中央樂壇にもてはやされる程となり

三十年の五月よりアメリカ、カナダ各地に獨唱會を開くこと五十七回、ラヂオ放送十七回、常に熱狂的な拍手に充たされてゐたのであるが、たかね女史はこの赫々たる名聲に驕らず、獨唱會の寸暇を惜んではひそかに各地の學校、病院、癈兵院、刑務所を訪れ、いためる者、貧しき人々のために心から優しき歌を唱つて慰め、それ等の人々からは日本のナイチンゲールと呼ばれて慕はれてゐた

×……×

この美しい彼女の行ひは何時しかアメリカ樂壇に知れ渡り、今では日本のナイチンゲールの名は、アメリカ樂壇が彼女に贈つた感謝の愛稱と變つてしまつたのである、今回新興滿洲國各地を巡演中のたかね女史は、はからずも函館の大火災を耳にし、罹災同胞のために小さな胸を人知れずいためてゐたが

滿鐵音樂會、大連滿鐵社員倶樂部並びに本社共催の下にたかね女史平間氏を迎へて義捐金募集の音樂會を開催すべく、たかね女史に交渉した處女史は飽までナイチンゲール振りを發揮して双手をあげて本社等の計畫に贊同、快よく出演することゝなつたものである

二十八日の南部たかね、平間文壽、稲百合子一行の「オペラと民謠の夕」の會券は二十八日午前八時半より社員クラブにおいて前賣りを取扱ふが、會費は一圓である

三宅部隊來奉

隊長は語る

全身に敵彈受け生きて歸るは不思議

【奉天特電二十七日發】〇兵第〇隊長子爵三宅忠温大佐は歩兵第〇隊長島村英次郎少佐とともに二十七日午前十時五十分の奉山線で凱旋のため來奉したが、驛には粟野地方事務所長、木下在郷軍人その他各團體代表者多數の歡迎あり三宅大佐は下車、直に歡迎者に對して「皇軍の出動以來數次奉天を通過するに當り熱心なる歡送迎を受け感謝に堪へぬ」と挨拶を述べ驛貴賓室において語る

一昨年五月第〇團の指揮を受け北滿の各地に轉戰し馬占山を一掃し後克山から呼海線兩側一帶の討匪行を終へ、九月十八日には奉天の警備に任じ山海關事變には九門の占領に參加し、熱河聖戰には長驅錦州から北票に追擊し朝陽、凌源、承德に進み、三月十日の陸軍記念日には長城線古北口を占領、三晝夜敵の逆襲を防いで長城を死守し、それより滿洲軍と協力豐寧に向ひ再び北支工作に出動長城線の確保で豐寧の守備に任じてゐた、今回分は玉田十八番線において敵の包圍攻擊を受け

全身に敵彈を浴びたが、どうしたものか生き永らへ凱旋することは不思議である

と感慨の色を浮べ今や傷も癒り寒さにも何等疼痛を感じないか、死に角ある際は附近に殘つてゐるものは寫眞機とか飯盒その他の器物だけであつた、山岳累々の熱河攻略に〇兵隊としては、常に後方各隊と聯絡をとり側面襲擊で反滿抗日軍を一掃し、古北口占領には自動車の迅速さともに東北健兒〇兵隊の驍名を遺した

同行の島村少佐は嘗て一萬有餘の反滿抗日軍が降を乞ふふりをして使者を派遣し欺いて奇襲を試みんとした奸策を觀破し使者を斬り殺して士氣を鼓舞し頑强なる

れて慕はれてゐた

チ、ハル新義州を一日 大連まで七時間

四月一日から改正實施

【奉天特電二十七日發】滿洲航空會社では日滿兩國間の關係益々密接の度を加へつゝあるので、日滿連絡空輸のスピードアップにより旅客貨物郵便物の空輸に便ならしめんと、來る四月一日よりダイヤの變更改正をなすこととなり當局に認可申請中のところ二十七日認可された

今回のダイヤ改正によつて北滿よりの空輸は奉天止りで翌朝新義州に送られてゐたものが、四月一日からはチチハルを出發してこの日に新義州に到着することとなつたので、北滿より内地への旅客貨物は多大の便宜を得ることゝなつた、新ダイヤによると

▲滿洲里チチハル間（毎週水、金曜日往復）滿洲里發正午チチハル着十五時二十分、チチハル發七時三十分滿洲里着十一時廿分
▲チチハル大連間＝南行＝チチハル八時發、ハルビン九時半、新京十一時十分、奉天十二時五十分で大連着が十五時二十分＝北行＝大連發八時、奉天十時新京十一時五十分、ハルビン十三時十五分、チチハル十五時
▲奉天新義州間　奉天發十五時二十分、新義州着十六時四十分、新義州發十三時二十分、奉天着十四時三十分
▲新京龍井村間　毎週火、木、土三往復、新京發八時三十分、吉林着九時、敦化着九時五十五分龍井村着十時四十五分、圖們着十一時、圖們發十一時十分龍井村着十一時二十五分、敦化着十二時二十五分、吉林着十三時二十五分、新京十四時三十分

滿洲陸聯の專門委員會

今秋内地遠征を計畫しつゝある滿洲陸上競技聯盟では左記の如く斯界のエキスパートを總動員の上滿洲地域專門委員會を組織し、日本陸上競技聯盟と密接なる連絡をなし全面的の活動を開始することに決定した

▲女子競技委員會（中等學校競技委員會）小林武生（大連）進藤正之（同）三原正藏（大連）西本佳一郎（同）片岡語咲（同）
▲十河彌市（奉天）山本芳松（撫順）永田勝憲（奉天）山口直一（撫順）村上武（新京）宮畑虎彦（旅順）
▲財務委員會　下田一夫（大連）林田學（大連）林周介（同）山田直之助（同）村上國平（同）木谷辰巳（奉天）十河彌市（奉天）關屋悌藏（安東）前島晃一（撫順）山本壽喜太（旅順）本野仁治（新京）荻野良成（公主嶺）
▲技術委員會　岡部平太（大連）浦野勇（同）仲田周一（同）小數賀源一郎（同）松重秀男（同）三木清（同）三雲宗敏（同）永谷壽一（同）村上國平（同）齋藤兼吉（奉天）木谷辰巳（同）
▲伊藤清八郎（同）十河彌市（同）川野達也（新京）衣川福二（旅順）村上武（新京）米津午郎（撫順）上倉麟一（旅順）中野次夫（鞍山）岡田勝壽（撫順）中川正計（安東）三宅欣吾（鞍山）倉橋敏夫（哈爾濱）
▲計畫委員會　岡部平太（大連）立上武三（同）林周介（同）村上國平（同）秋月寅義（同）木谷辰巳（奉天）松崎勇（新京）高橋俊夫（本溪湖）
▲競技記錄委員會　岡澤旦（大連）金光秀三（同）寺井龍一（同）蜂須賀正（旅順）三宅欣吾（鞍山）大塚武夫（奉天）中川正計（安東）川野達也（新京）谷村健介（撫順）野間清（大連）倉橋敏夫（哈爾濱）
▲檢定委員會　林田學（大連）中川哲三（同）木谷辰巳（奉天）古屋誠一（同）川崎秀男（撫順）
▲資格審査委員會　小數賀源一郎（大連）中西榮八（奉天）福元義德（大連）田中盛一（撫順）中村鐵一（旅順）松崎勇（新京）中川正計（安東）中野次夫（鞍山）
▲編輯委員會　林周介（大連）島田幸一（同）西貞一（同）權泰夏（同）

▲二壘手　玉井良一（實業）上本繁（實業）
▲三壘手　〇本田正二郎（滿倶）名古屋高商出、濱崎忠治（滿倶）
▲遊擊手　〇井上訓平（實業）中央大學出、杉谷彥三郎（滿倶）〇汐崎勇（滿倶）橫濱高商出
▲外野手　橋爪良一（滿倶）藤澤忠勇（實業）〇丸山茂夫（滿倶）松山中學出、松尾五郎（實業）柴原勇（滿倶）〇岩崎琢磨（實業）中央大學出、〇市川東（滿倶）橫濱商專、五味川大五郎（實業）梅本正次（滿倶）

南滿商科學院募生

詳細規則書は敷島町同學院へ

滿洲國皇帝陛下 五萬圓を御下附

函館罹災民救恤に

【新京特電二十七日發】滿洲國皇帝陛下には友邦日本函館の大火に對し深く御軫念遊ばされこれが救恤の爲に特に御内帑金中より五萬圓を贈與されることになつた

興隆の陣地を占領した勇士で、現代の北條時宗であると傳へられた人である

怪滿人

【奉天特電二十七日發】二十六日午後一時頃皇姑屯興隆臺居住車夫趙惠有（三〇）は藤濱町三十二番地先で西飛行場の倉庫の設計圖三枚を所持してゐるのを警邏中の奉天署員が發見、檢擧したがこの男は係官の取調べに對し言を左右にして自白せず、或は背後に黑幕があるのではないかと嚴重取調中である、最近營口における警察廳の内偵犯人といひ、北支方面から潛入するものゝうちには支那側當局の指揮を受けて來てゐるものあり、馬占山一味もあるので警戒を嚴重にしてゐる

潛水艦遭難實記

春なほ淺き三月十九日朝、突如傳へられた第四十三潛水艦沈沒の悲報、見よ壯烈鬼神も哭く大實記が『雄辯』四月號に發表された

夏場所

五月十一日初日

【東京二十七日發國通】二十七日大日本相撲協會では役員會議の結果本年度夏場所を五月五日番附發表十一日初日、十一日間大相撲興行を爲すに決定した

賑災委員會

滿洲國が組織

【新京特電二十七日發】函館の大火の報に接した滿洲國政府では善隣日本の災禍に深く同情し、二十七日謝外交部大臣を委員長に榮中銀總裁を副委員長に谷都司長、各特別市長、各省の總務廳長を委員に外交部呂通商司長以下三名を幹事とする滿洲國罹災日本函館賑災委員會を組織し、同事務所を外交部に設け滿洲國官民有志より義捐金を募集することになつた

七博士有罪

醫大學位疑獄に

【長崎二十七日發國通】昨年末突如司直の摘發する處となり天下の耳目を衝動した長崎醫大の學位疑獄事件は爾來豫審に附し愼重調中の處本日長崎醫大附屬病院長勝矢博士以下七博士全部有罪に決定、公判に附された

共產軍を擊退

【奉天特電二十七日發】二十六日午後三時吉海線取柴河南方三支里の地點において日野枝隊、日滿部隊は共匪五十名と遭遇、交戰約一時間でこれを擊退した、賊は南方六支里の地點鐵道を横斷し一部は西方へ一部は東方に潰走した

大連高砂會

大連高砂會では來る四月八日（日曜）午前九時半より市内磐城町琴月で春季謠曲大會を開催する

近ごろ大連署員のうちに愛妻愛兒を失くしたり、サイドカーの衝突で公傷者を幾人か出したりさては精神異狀者が現はれるなど痛ましい不幸が相踵いで起つてゐる、それも警務係と高等係員のうちに特に多いので、何か原因してゐるのに違ひないと或る日の幹部食堂會議で果然問題となつた

……◇……

あれやこれやそこは得意の探偵眼で詮索が行はれてゐるうち突然某主任が「判つた怨靈に呪詛はれてゐるのだよ」と薄氣味の悪い原因を突き止めた、一同頸筋が冷りとした思ひで顏を見合せ語り出される怨靈呪詛の由來に耳を傾けた

……◇……

といふのは、現在の高等係室は元の檢察官室と調室の跡、警務係室は地方法院第三法廷の跡でこゝでは凡そ幾千人かの罪人が刑を科せられ、また死刑の宣告を受けたことであらう「泥棒にも三分の理がある」といふ古言の如く、これら罪人のうちにも必ず法を呪咀ひ、人を呪咀つて死んで行つた者も數くなからう、そこで成佛出來ぬ怨靈が檢察局や法院跡に迷つてゐるからだ……といふ理由。

……◇……

これには近頃息の荒い警察幹部連も薄氣味が悪くなり、近く怨靈退散の祈禱をあげやうと目下協議中。

南蠻彩船 (84)

鈴木氏亭作　布施長春畫

歸る雁（一）

「助八、俺も今年のやうに何もかも〻まばかりで、することなすこと、がうケチがつきごうしては、ごうも心細くてしようがねえ。暮れにも餘日がないのだから、參宮でもして來ようと思ふが、ごうだな」

天王寺村は、楓の彌陀王の破屋で、遠里小野三郎のために、散々な目に會つて、生命からがら遁れた強慾非道の絹篩屋庄右衛門、ごうした風の吹きまはしか、こんなことを云ひだした。

「そりや旦那、結構なこツです。わつちにもお供がさして頂きたう御座りますが、いかゞなものでせう」

「さうだ、俺も南蠻堂の老耄に腿をやられてからは、旅は一人ぢや不自由だ。それに道中は一人よりも二人の方がいゝ。お前もつれて行つてやるとしよう」

「へえ、こりや有難い。久しぶりでうさ晴しが出來ようと云ふものだ。てへ……」

「何を！つまらぬことを、手前の慰みにつれて行くのぢやねえ。このひよつとこ野郎」

庄右衛門、助八がわがことのように歡ぶのを見ると、苦々しげに一喝した。

人の氣も知らないで――と云ふ腹らしい。

それから道中着、路金、合羽に笠といふ扮裝で、惡黨でも黄道吉日は選ぶものと見え、伊勢參宮へと高須の里を旅立つたのも、師走に入つてからであつた。

一旦、浪花へ出てから玉造を通つて奈良街道を、北へ、急ぐ旅でもないので、河内路を松原へ着いたのは、午も過ぎてゐた。

二人は、そこの兵庫屋に休んだ。

「助八、もう、つるべ落しの日はくれるのも早いだらう、今夜は、とても奈良の旅籠とは行くまい。少し早いがこゝへ泊つて、明日木津まで伸すとするかな」

「親方、なんですそんな嫌いことを云つちや、しようがねえぢやありませんか。今夜こそ歌舞の菩薩が御降臨まします、奈良の木辻とやらへ行つて、久しぶりで羽根をのそうぢやありませんか」

「また、呆けたことを云ふ。もの見遊山の道中とは違ふ。伊勢參宮ぢや」

「でも、旅の恥はかき捨てと云ふこともあります、親方だつてまんざら嫌ひでも……」

「餘計なことをいふな」

「さいつて、ほんさうに、こんな松原なんぞへ泊るんですか、急ぎませうよ。くらがり峠を越せば、奈良へは一走りぢやありませんか」

「さう云へば、さうだ。ではこれから、發つとしようか、だが、日のあるうちに峠を越せるかな」

「何に、大丈夫でさア」

二人は、兵庫屋を出て、日足の短い街道へかゝつた。

急ぐつもりでも、別に何時までに行かねばならぬと云ふ旅でないから、自然、足が鈍つてくる。

「親方、大和路はいゝ景色ですなまるで繪を見るようです」

「うむ、さう云へばさうだ。そんなことはごうでもいゝから、少し急ぐとしよう」

二人は、しばらくの間、ひた急ぎに急いでゐる。

そのうちに、いつの間にか日は並木の松に遮られて、周圍は鳩羽色に翳つて來た。

滿日柳壇

路郎氏歡迎句會　席題『笑』　井上麟二選

哄笑の果てへ苦悩の横たはる　東明
朗かに笑つて見たい宿泊所　塵聲
負けてばつかり支那兵の豪語　雨明
うれしさの微笑となつて溢れ出る　濤明
笑談ぢやない滿洲國は實在だ　宗嗣
出迎へた笑顔よさんがあるらしい　玉枝
笑ふにもゲ・ベ・ウがはゞかられ　宗嗣
血を吸ひ込む大地の微笑　雨町
決死隊笑つて死ぬる幸を持ち　玉枝
うた〻寢の笑顔うれしい事らしい　磊笑
朗らかに笑つてそれが渡世です　佛心
敵前の野營必勝の笑ひ聲　三碧
人を笑はせて泣いてゐるピエロ　南九
戰友はみんな笑顔で死んで行き　濤明
失笑のあわて〻自己をとりすまし　柳路
ピアノの上にマスコツトは笑み

一日の疲勞へ無心な兒の笑ひ　磊笑
失業苦笑つてられない日が續き　凡稚
笑はれて笑つて其れで生きて居る　松代

二點

嘲笑の眞中に強い我を据ゑ　濤明
噛み殺す笑ひもあつて座はしまり　如蛙
お互ひに笑つて過去の事に觸れ　箱八
笑つてるにしては淋しい笑顔です　滿山
重役が笑つたぞ恐ろしい　雨明
笑はれる度に子供の智惠がつき　淀月

人

婦人會笑ひ合つてる中に鬼氣　淀月

地

追及をせず一笑に付す重味　佛心

天

笑つたまゝ死んでゐる　雅堂

選者吟

健やかな笑ひ雲雀の草野から

宿題『萠』　宮武如蛙選

峯所の捨てた野菜の芽がのびる　都一
萠え出づる春様々な世が映り　青海
萠え出づる春へ無慈悲な家を建て
一年の壽命が萠える春の原　阿喜良
萠え草を鷄は歡喜の眼でつゝき　青々庵
地熱もう殘雪のける蕗の薹　淀月
悠々と空家に萠える春の草　佛心
人間に教へる様な草の萠え　三碧
萠える春夢見て眠る地下の草　草明
黎明の土を起した蒔いた種子　一醉
下萠の中に早蕨手を延し　四一
春耕資金論議なかばに草萠ゆる　珠陀
萠る緋へ無心の内に向いてる眼　壷聲
崩草へ今日も遠足やつて來る

二點

淡雪へ目覺め萠え初めかける草　三碧
萠ゆる芽の意氣潑剌と土を割る　西明

三點

萠えた芽がコップで伸びる下女の趣味　水母

軸

人の氣を搖さ初めたり草の萠
殘雪を皆噛み殺す草の萠
豆萠し珍品として滿洲土産

新刊紹介

常勝陸軍（櫻井忠溫著）常勝陸軍こそは我等の陸軍である、戰つて必ず勝つのは皺として天皇の御稜威と建國の精神と干戈の名分に依存する天佑に由るが、今日我に此矜持ある所以のもの固より一朝一夕の故ではない、其發祥より七十年の歳月を閲し此間幾多の人柱を犠牲として發達したる皇軍は即ち全國民の忠魂義膽の結成其者に外ならぬ、此軍民一元の史觀に立脚して光輝ある國軍の歴史を編むべく、我が軍事文學の巨匠は其雄渾華麗なる健筆を縱横に驅使してあに肉彈以來の力作「常勝陸軍」を打成した、項目百五十、專門に走らず専ら常識を本位とするが苟くも陸軍に關する事物起源、一として之を本書に求めて得られざるものなく、而も筆致の美妙なる何れの記事にも興津々として横溢するから一讀卷を措く能はざらしむる、謂ふ迄もなく國民皆兵の我が國民は常に軍事常識の涵養を怠らず世上此種の要求に應ずる著作も亦尠しとせぬ、現に坊間に流布するものに陸軍讀本海軍讀本の如きがある、然るにいま著者が筆硯を新にして此力作を世に問ふ所以のものは、現下帝國内外の情勢に鑑み皇軍の明日に就き更に一段の國民的用意を整ふべき緊急な痛感するが故に溫故知新の資料を提供せんが爲のみ、而して發行者の一意亦國防の充實を念願するにあるを以て本書の一割を讀者の名に於て陸軍恤兵部へ献金する計畫を發表してゐる、著者と發行者の意氣相投合する此の如きは出版界近來の快心事と謂ふべく、吾人は本書の有つ眞價と恤兵獻金との二重の意味に於て各戸に一卷を推獎するに躊躇せぬ（四六判三八四頁一圓三〇錢、東京麻布本村町十三新日本社）